

さ ぬ き 市
子ども・子育て支援に
関するアンケート
調査結果報告書

平成 31 年（2019 年） 3 月

さ ぬ き 市

目 次

I. 調査の概要	1
II. 調査対象者の基本属性	5
1. 居住地域	6
2. 対象児童の年齢・学年	7
3. 調査票の回答者	8
III. 就学前児童保護者調査の結果	9
1. 子どもと家族の状況について	10
2. 保護者の就労状況について	12
3. 平日の幼稚園や保育所、認定こども園等の利用状況について	18
4. 土曜・休日や長期休暇中の幼稚園や保育所等の利用希望について	27
5. 子どもの病気の際の対応について	32
6. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	37
7. 地域子育て支援センターの利用状況について	46
8. 小学校就学後の放課後の過ごし方について	50
9. 職場の両立支援制度について	53
10. 児童虐待について	56
11. 子どもや家庭等に関する相談先について	58
12. 子どもの生活状況等について	59
13. 子育て全般について	64
14. さぬき市での子育てについて	80
IV. 小学生児童保護者調査の結果	85
1. 子どもと家族の状況について	86
2. 保護者の就労状況について	88
3. 放課後児童クラブの利用状況等について	89
4. 地域活動やグループ活動について	98
5. 児童虐待について	100
6. 子どもや家庭等に関する相談先について	102
7. 子どもの生活状況等について	103
8. 子どもの進学について	112
9. 子育て全般について	114
10. さぬき市での子育てについて	122

V. 小5・中2保護者調査の結果	127
1. 子どもと家族の状況について	128
2. 児童虐待について	132
3. 子どもや家庭等に関する相談先について	134
4. 子どもの生活状況等について	135
5. 地域活動やグループ活動について	145
6. 子育て全般について	147
7. 子どもの進学について	154
8. 子ども食堂について	156
9. さぬき市での子育てについて	157
VI. 自由意見のまとめ	161
1. 就学前児童の保護者	162
2. 小学生児童の保護者	163
3. 小5・中2の保護者	164
VII. 資料編（調査票）	165

I . 調査の概要

1. 調査目的

さぬき市子ども・子育て支援事業計画を策定するためのニーズ調査として、本市における教育・保育事業や子育て支援事業の利用状況や希望を把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的に実施しました。

2. 調査内容

(1) 就学前児童保護者調査

- ・基本属性
- ・子どもと家族の状況について
- ・保護者の就労状況について
- ・平日の幼稚園や保育所、認定こども園等の利用状況について
- ・土曜・休日や長期休暇中の幼稚園や保育所等の利用希望について
- ・子どもの病気の際の対応について
- ・不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
- ・地域子育て支援センターの利用状況について
- ・小学校就学後の放課後の過ごし方について
- ・職場の両立支援制度について
- ・児童虐待について
- ・子どもや家庭等に関する相談先について
- ・子どもの生活状況等について
- ・子育て全般について
- ・さぬき市での子育てについて
- ・自由意見

(2) 小学生保護者調査

- ・基本属性
- ・子どもと家族の状況について
- ・保護者の就労状況について
- ・放課後児童クラブの利用状況等について
- ・地域活動やグループ活動について
- ・児童虐待について
- ・子どもや家庭等に関する相談先について
- ・子どもの生活状況等について
- ・子どもの進学について
- ・子育て全般について
- ・さぬき市での子育てについて
- ・自由意見

(3) 小5・中2保護者調査

- ・子どもと家族の状況について
- ・児童虐待について
- ・子どもの生活状況等について
- ・地域活動やグループ活動について

- ・子育て全般について
- ・子どもの進学について
- ・子ども食堂について
- ・さぬき市での子育てについて
- ・自由意見

3. 調査設計

- (1) 調査対象 平成30年4月1日現在、市内に在住する就学前児童（0～5歳）、
小学校1年生から3年生の保護者及び、小学5年生・中学2年生の保護者
- (2) 抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出
- (3) 調査方法 保育所、幼稚園、小学校を通じての配布回収（一部郵送による配布回収）
- (4) 調査期間 平成30年12月3日～平成30年12月20日

4. 回収結果

調査の種類	標本数（発送数）	有効回収数	有効回収率
就学前児童保護者調査	1,803	1,406	78.0%
小学生保護調査 （小1～小3）	1,038	910	87.7%
小5・中2保護者調査	791	662	83.7%

5. 報告書の見方

- (1) 回答は、各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してある。小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%を前後することがある。
- (2) 複数回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超える。なお、複数回答を求める質問についての図表上の表記は、以下のとおりである。

「MA%」（Multiple Answer）

＝回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合

「2LA%」（2 Limited Answer）

＝回答選択肢の中からあてはまるものを2つ以内で選択する場合

「3LA%」（3 Limited Answer）

＝回答選択肢の中からあてはまるものを3つ以内で選択する場合

- (3) 本文中のグラフや数表で、コンピュータの入力の都合上、回答選択肢の見出しを簡略化している場合がある。
- (4) クロス集計の一部は、クロス集計した2つの項目に関連性があるかどうかを統計的手法（カイ二乗検定）により検証している。例えば、朝食の摂取状況は住民税課税状況と関連性があるかどうか検証している。

Ⅱ．調査対象者の基本属性

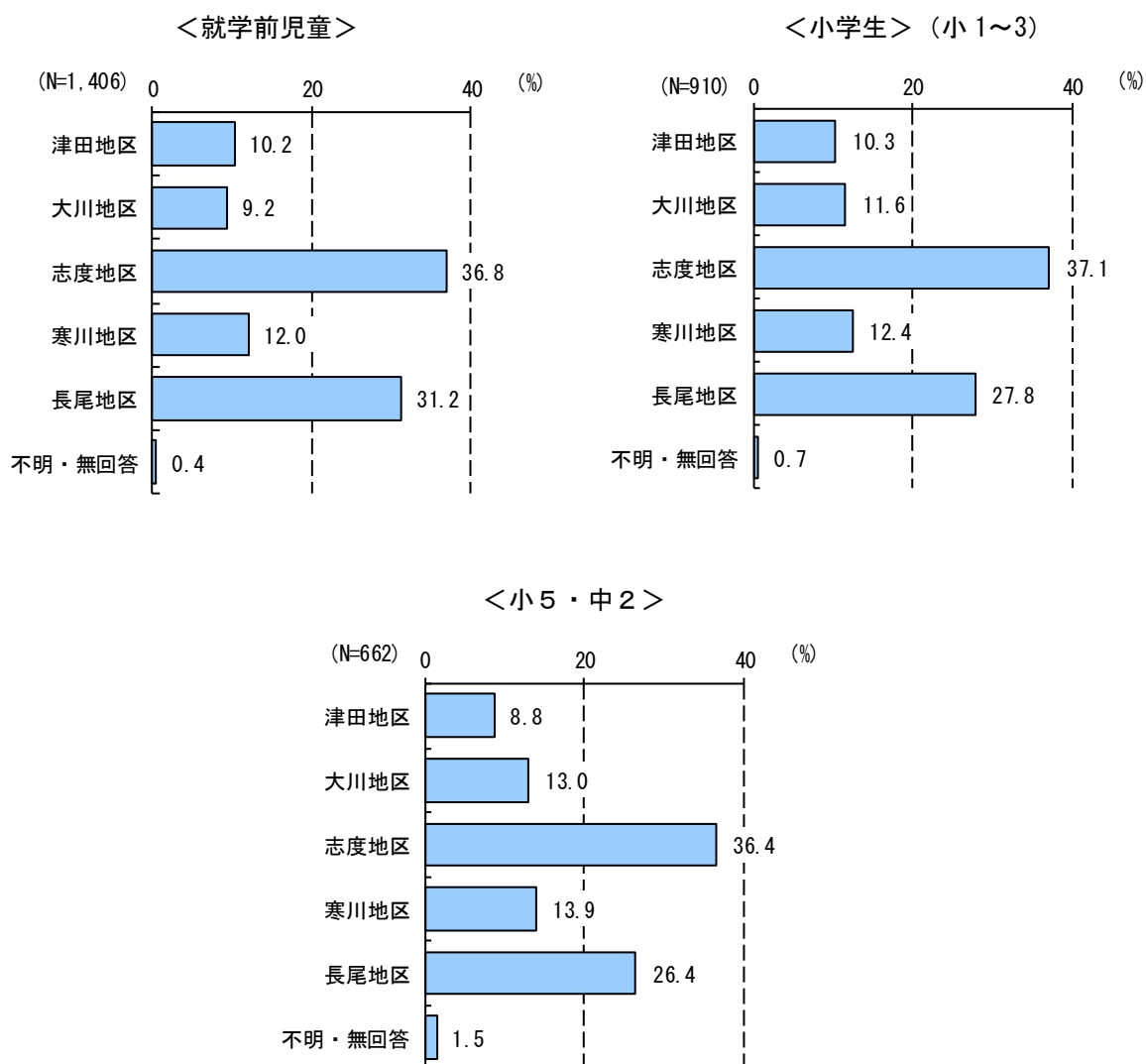
1. 居住地域

回答者の居住地区は、就学前児童保護者調査では、「志度地区」が 36.8%で最も多く、次いで「長尾地区」が 31.2%、「寒川地区」が 12.0%となっています。

小学生保護調査（小学1年生～3年生、以下同様です。）では、小学校は「志度地区」が 37.1%で最も多く、次いで「長尾地区」27.8%、「寒川地区」12.4%となっています。

小5・中2保護者調査では、「志度地区」が 36.4%で最も多く、次いで「長尾地区」26.4%、「寒川地区」13.9%となっています。

【図 居住地区】



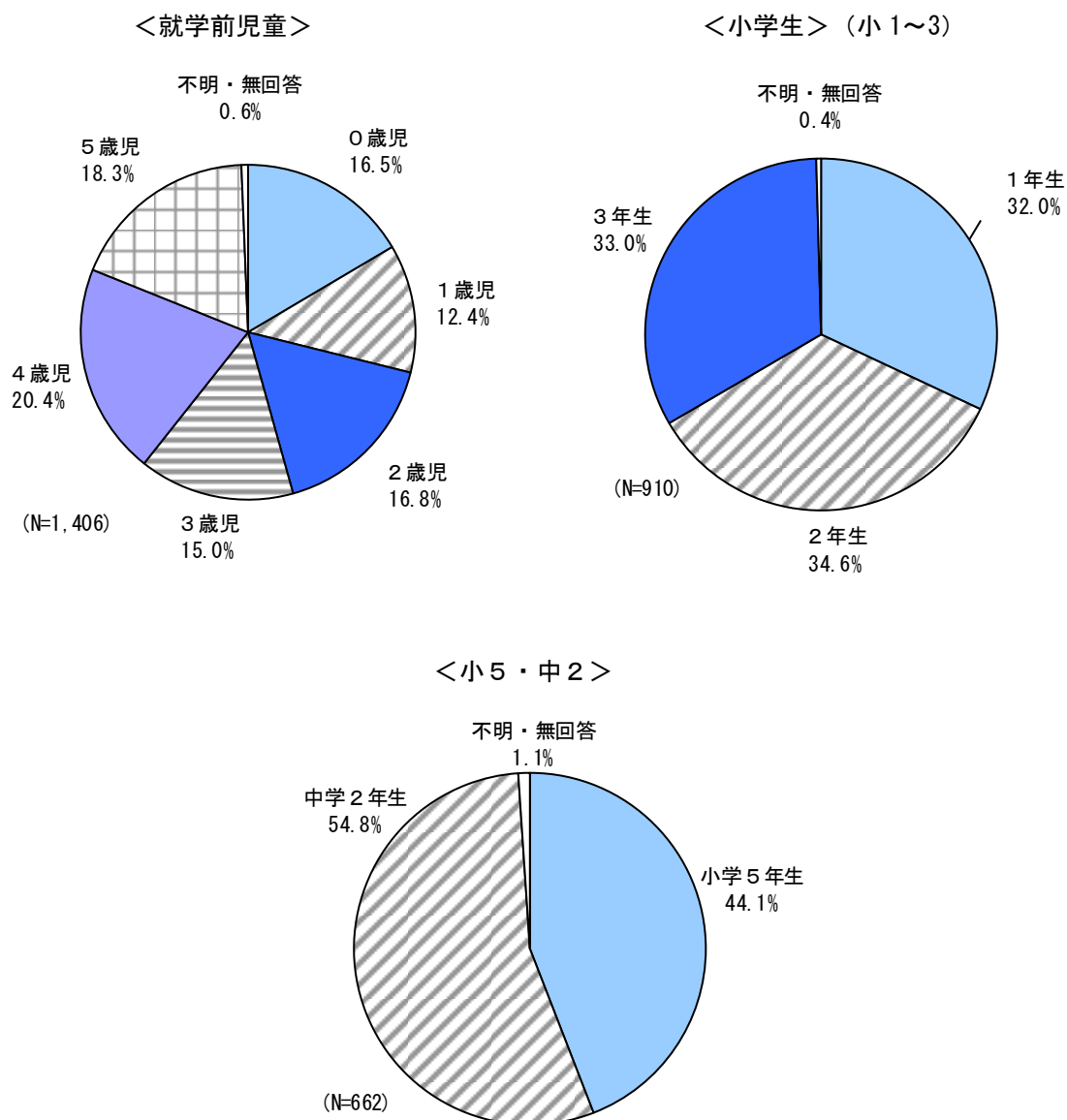
2. 対象児童の年齢・学年

対象児童の年齢は、就学前児童保護者調査では「4歳児」が20.4%で最も多く、次いで「5歳児」が18.3%、「2歳児」が16.8%となっています。

小学生保護者調査では「2年生」が34.6%で最も多く、次いで「3年生」33.05%、「1年生」32.0%となっています。

小5・中2保護者調査では、「中学2年生」が54.8%、「小学5年生」が44.1%となっています。

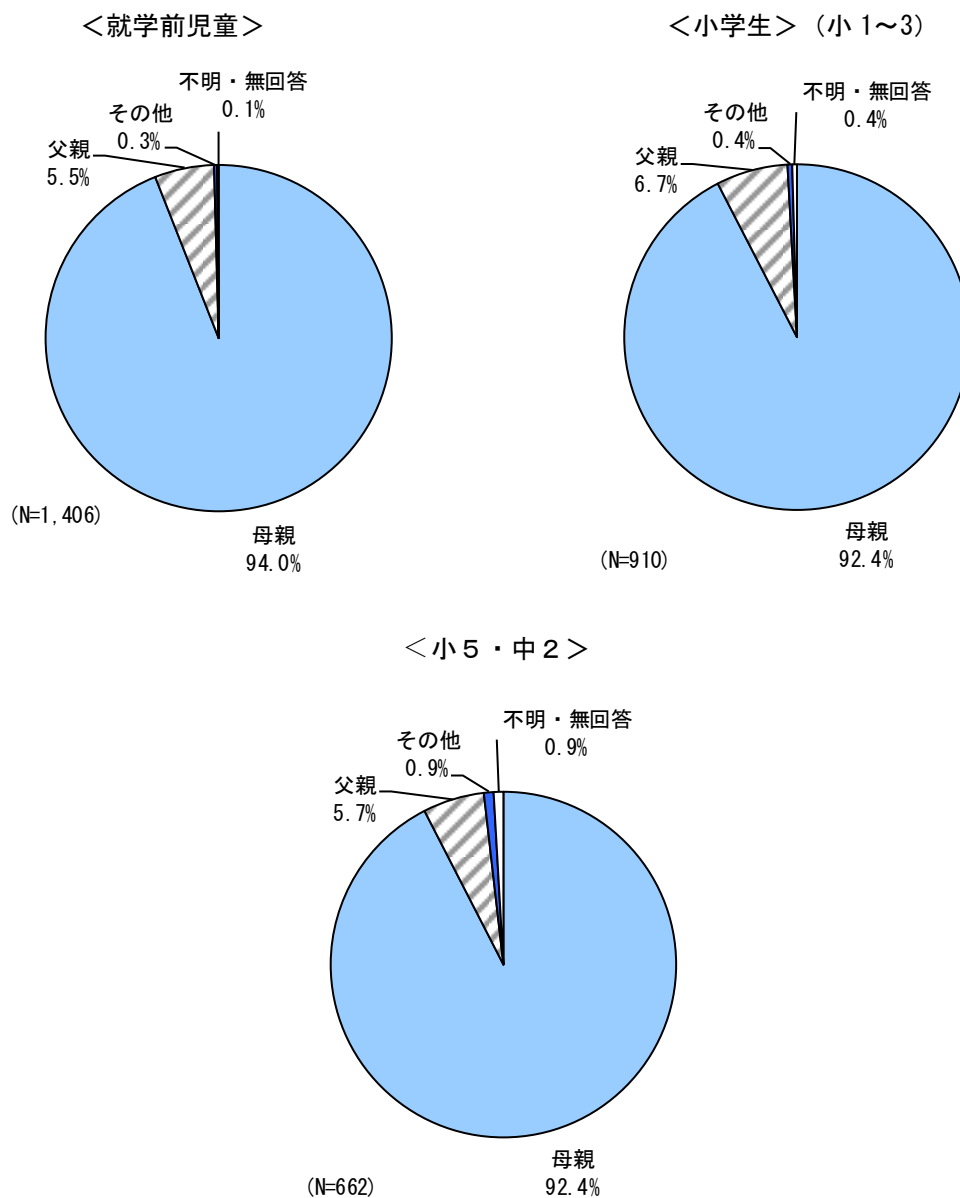
【図 調査対象児童の年齢・学年】



3. 調査票の回答者

調査票の回答者は、「母親」が、就学前児童保護者調査では 94.0%、小学生保護者調査では 92.4%、小5・中2保護者調査では 92.4%と、多数を占めています。

【図 調査票の回答者】



【その他】

祖母、祖母と父親

Ⅲ. 就学前児童保護者調査の結果

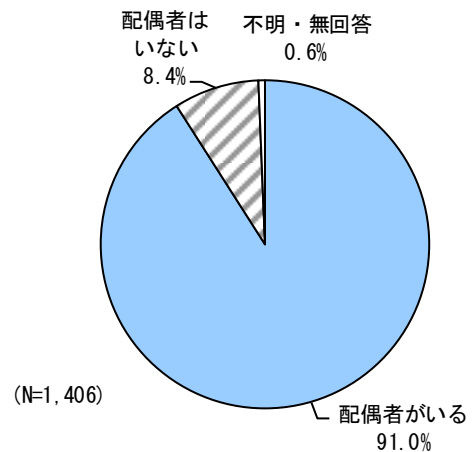
1. 子どもと家族の状況について

(1) 回答者の配偶関係

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)

回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が91.0%、「配偶者はいない」が8.4%となっています。

【図 回答者の配偶関係】

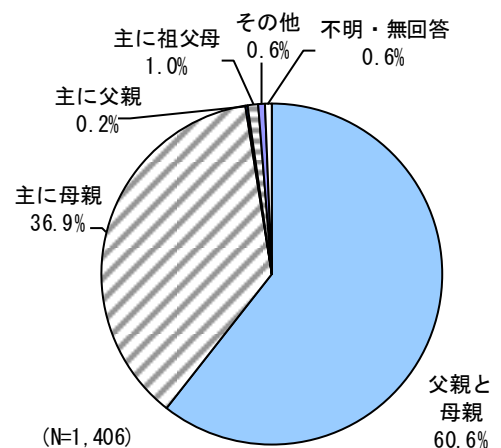


(2) 子育ての主体者

問5 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)

子育ての主体者は、「父親と母親」が60.6%で最も多く、次いで「主に母親」が36.9%、「主に祖父母」が1.0%となっています。

【図 子育ての主体者】



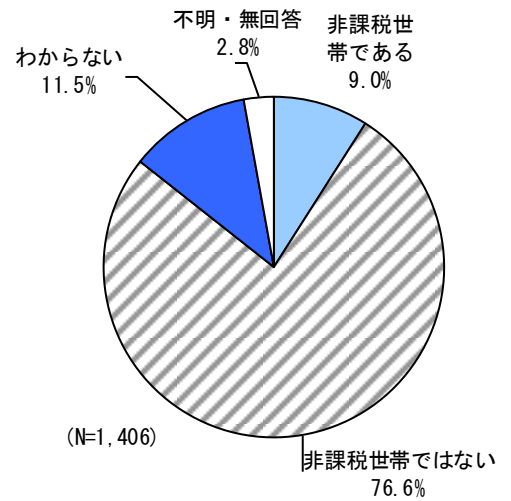
【その他】

祖父母、家族全員

問6 あなたのご家庭は住民税非課税世帯ですか。(○は1つ)

住民税課税・非課税世帯は、「非課税世帯ではない」が76.6%で最も多く、次いで「わからない」が11.5%、「非課税世帯である」が9.0%となっています。

【図 住民税課税・非課税世帯】



2. 保護者の就労状況について

(1) 父母の就労状況

問7 母親の就労状況（自営業、家族従事者含む。）についてうかがいます。

母親の就労状況は次のどれですか。（○は1つ）

問8 父親の就労状況（自営業、家族従事者含む。）についてうかがいます。

父親の就労状況は次のどれですか。（○は1つ）

母親の就労状況は、「フルタイムで就労」が41.0%で最も多く、次いで「パートタイム、アルバイト等で就労」が29.2%、「以前は働いていたが、現在は就労していない」が14.9%となっています。平成25年度調査と比較すると、「フルタイムで就労」が10.1%多くなっています。

父親の就労状況は、「フルタイムで就労」が89.0%で最も多く、次いで「パートタイム、アルバイト等で就労」が0.5%、「以前は働いていたが、現在は就労していない」が0.4%となっています。

母親の就労状況を子どもの年齢別にみると、どの年齢においても「フルタイムで就労」が最も多くなっています。

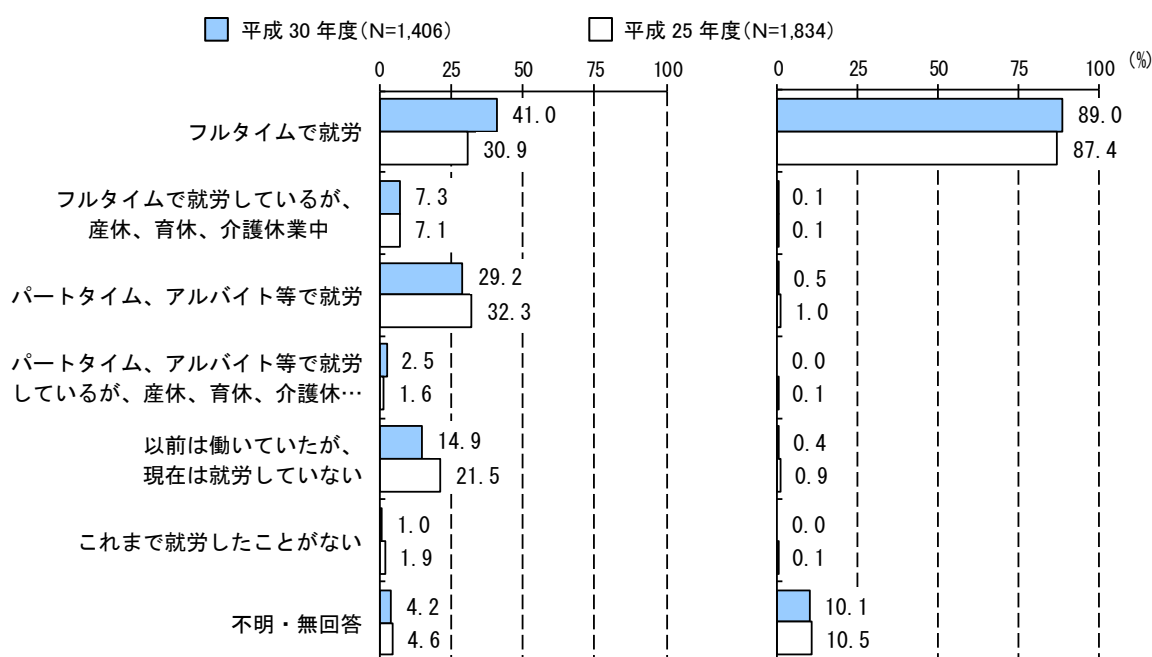
「パートタイム、アルバイト等で就労」の割合は、年齢が上がるにつれて、おおむね多くなっています。

また、0歳児では、「フルタイムで就労しているが、産休、育休、介護休業中」が「パートタイム、アルバイト等で就労しています、産休、育休、介護休業中」を大きく上回っています。

【図 父母の就労状況】

<母親>

<父親>



【表 年齢別 母親の就労状況】

		全 体	フル タイム で就 労	フル タイム で就 労し てい るが、 産 休、育 休、介 護休 業中	パ ー ト タ イ ム、 ア ル バ イ ト 等 で 就 労	パ ー ト タ イ ム、 ア ル バ イ ト 等 で 就 労 し て い る が、 産 休、 育 休、 介 護 休 業 中	以 前 は 働 い て い た が、 現 在 は 就 労 し て い な い	こ れ ま で 就 労 し た こ と が な い	不 明 ・ 無 回 答	
全体		上段／実数 下段／%	1406 100.0	576 41.0	102 7.3	410 29.2	35 2.5	210 14.9	14 1.0	59 4.2
年 齢	0歳児	232 100.0	63 27.2	53 22.8	42 18.1	12 5.2	51 22.0	1 0.4	10 4.3	
	1歳児	174 100.0	71 40.8	15 8.6	43 24.7	1 0.6	35 20.1	3 1.7	6 3.4	
	2歳児	236 100.0	114 48.3	16 6.8	64 27.1	4 1.7	25 10.6	2 0.8	11 4.7	
	3歳児	211 100.0	89 42.2	7 3.3	72 34.1	7 3.3	21 10.0	5 2.4	10 4.7	
	4歳児	287 100.0	138 48.1	7 2.4	90 31.4	5 1.7	36 12.5	2 0.7	9 3.1	
	5歳児	257 100.0	99 38.5	2 0.8	96 37.4	6 2.3	41 16.0	1 0.4	12 4.7	

(2) フルタイムへの転換希望

問7で「3～4」（パート・アルバイトで就労）に○をつけた方にうかがいます。

問7-3 フルタイムで働きたいと思いますか。（○は1つ）

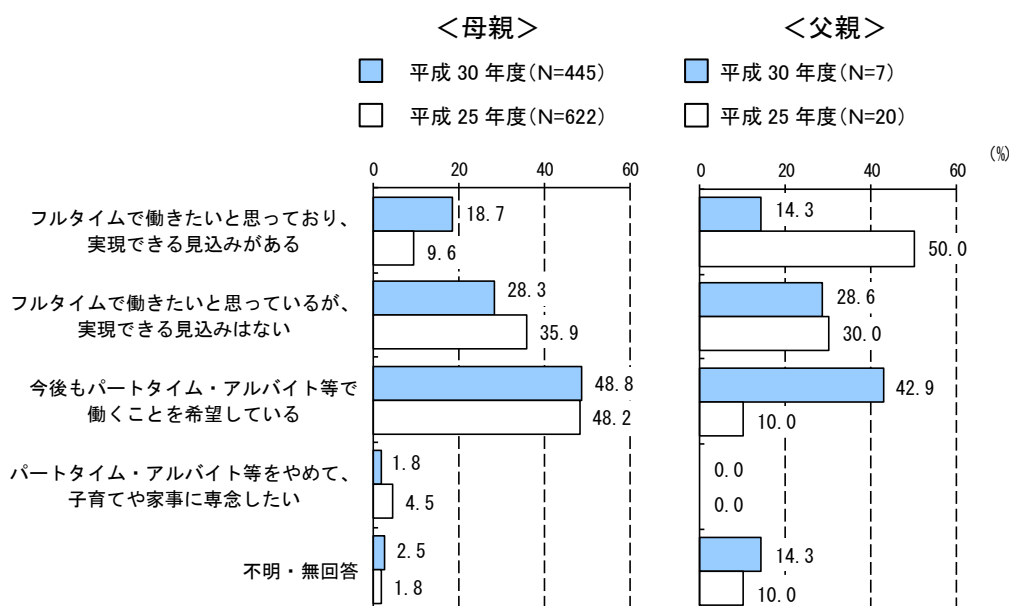
問8で「3～4」（パート・アルバイトで就労）に○をつけた方にうかがいます。

問8-3 フルタイムで働きたいと思いますか。（○は1つ）

フルタイムへの転換希望は、母親では「今後もパートタイム・アルバイト等で働くことを希望している」が48.8%で最も多く、次いで「フルタイムで働きたいと思っているが、実現できる見込みはない」が28.3%、「フルタイムで働きたいと思っており、実現できる見込みがある」が18.7%となっています。平成25年度調査と比較すると、「フルタイムで働きたいと思っており、実現できる見込みがある」が9.1%多くなっています。

父親では「今後もパートタイム・アルバイト等で働くことを希望している」が42.9%で最も多く、次いで「フルタイムで働きたいと思っているが、実現できる見込みはない」が28.6%、「フルタイムで働きたいと思っており、実現できる見込みがある」が14.3%となっています。

【図 フルタイムへの転換希望】



(3) 非就労者の就労希望

問7で「5～6」（非就労）に○をつけた方にうかがいます。

問7-4 今後、働きたいという希望はありますか。（○は1つ）

働きたい希望がある場合は、（ ）内に当てはまる数字をご記入ください。

問8で「5～6」（非就労）に○をつけた方にうかがいます。

問8-4 今後、働きたいという希望はありますか。（○は1つ）

働きたい希望がある場合は、（ ）内に当てはまる数字をご記入ください。

非就労者の就労希望は、母親では「1年以上先で、一番下の子どもが（ ）歳になったころに就労したい」が49.6%で最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が31.3%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が17.0%となっています。父親では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が80.0%となっています。

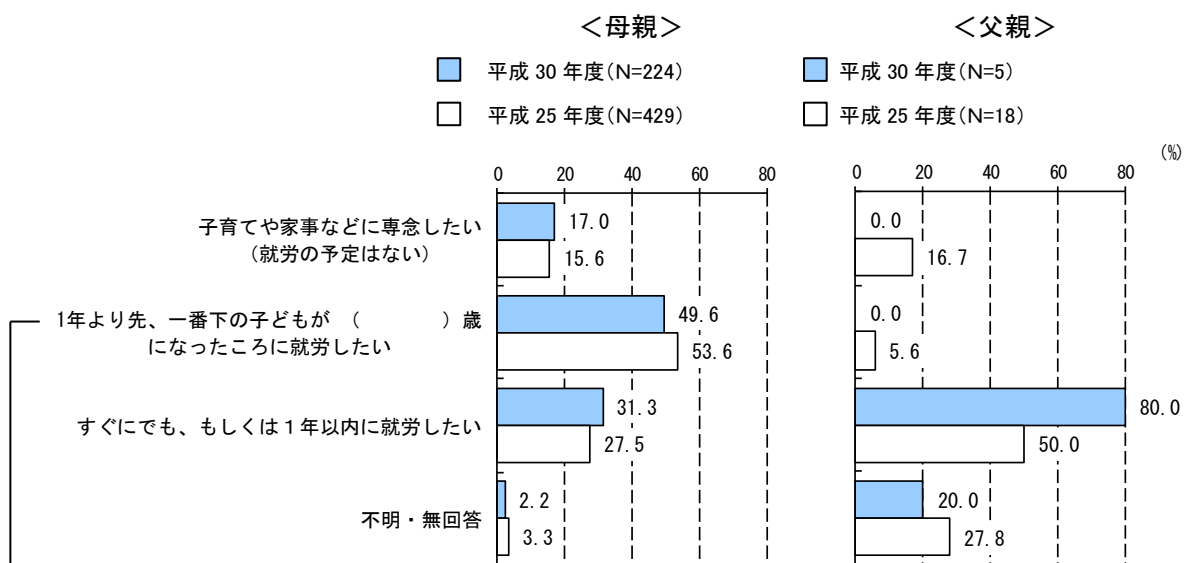
働きたいと思う時の一番下の子どもの年齢は、母親では「3歳」が23.4%で最も多く、次いで「7歳」が18.0%、「4歳」が15.3%となっています。

希望する就労形態は、母親では「パートタイム、アルバイト等」が75.7%で、父親では「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が100.0%で、それぞれ多くなっています。

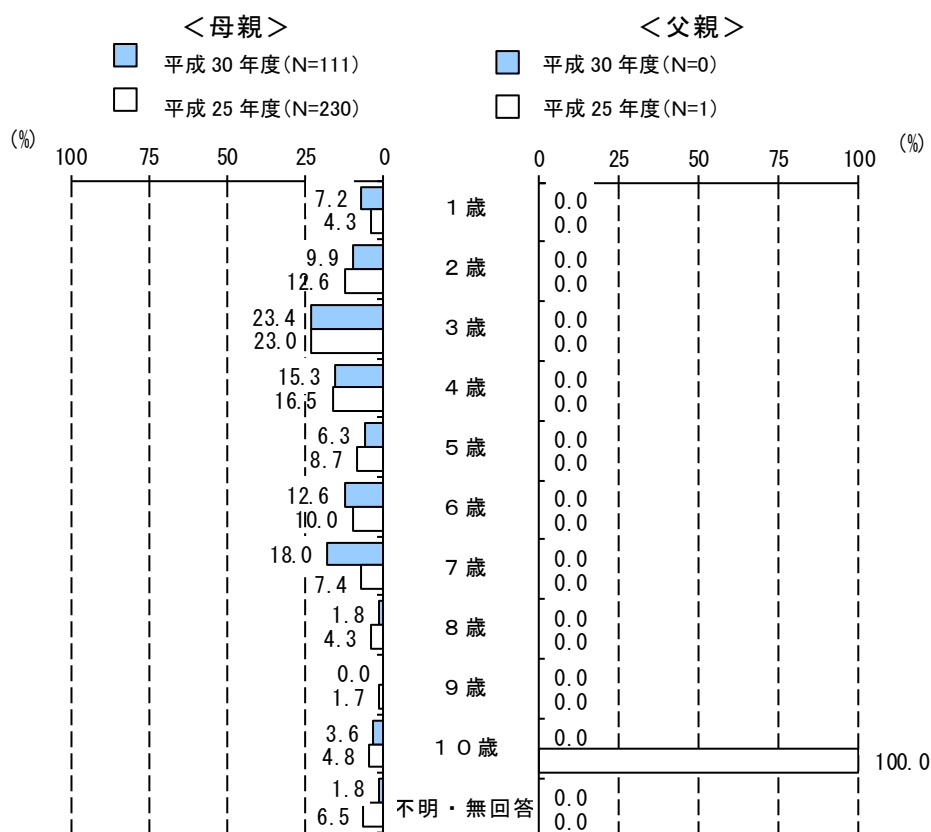
パートタイム等で希望する1週当たりの就労日数は、母親では「週5日」が56.6%で最も多く、次いで「週4日」が20.8%、「週3日」が18.9%となっています。

1日当たりの就労時間は、「5時間」が45.3%で最も多く、次いで「4時間」が30.2%、「6時間」が7.5%となっています。

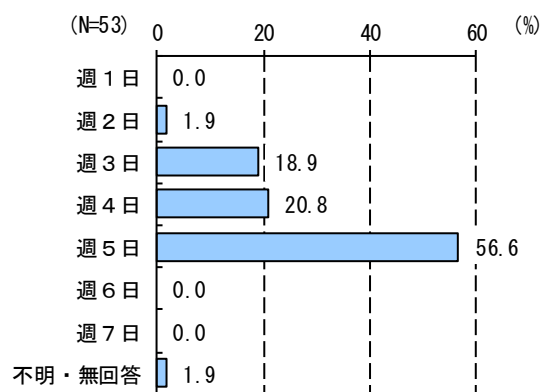
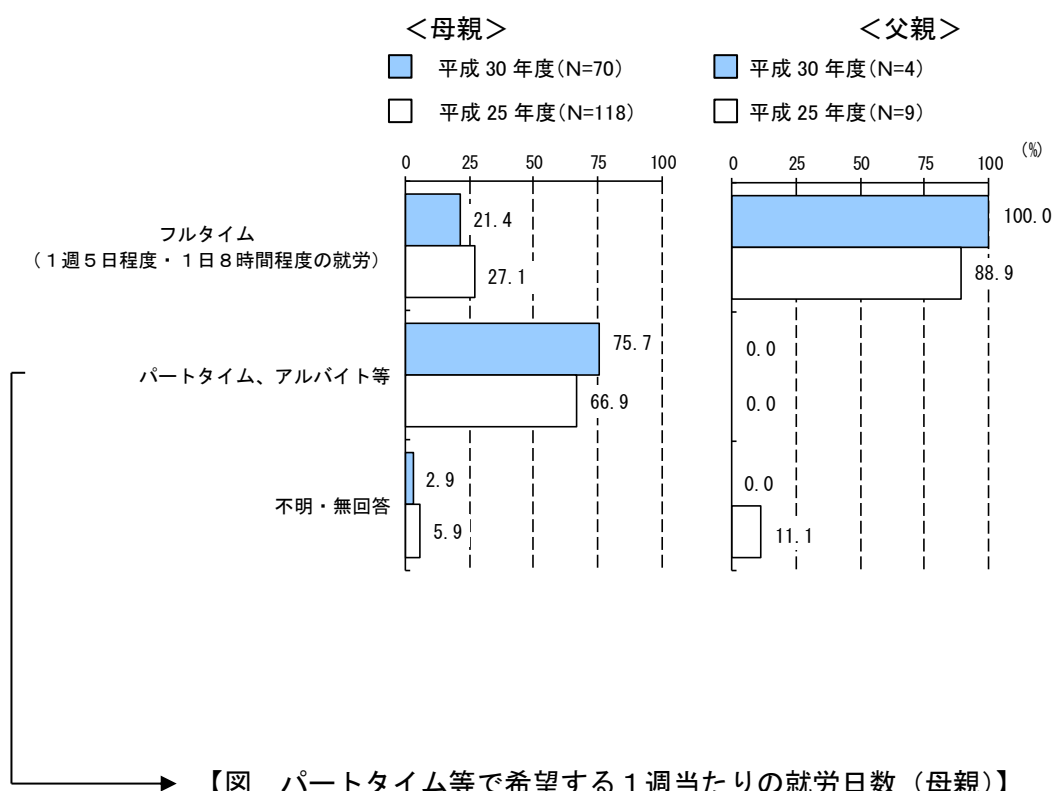
【図 非就労者の就労希望】



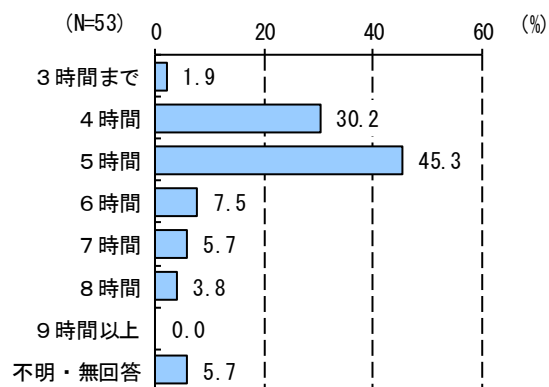
【図 働きたいと思う時の一番下の子どもの年齢】



【図 希望する働き方】



【図 パートタイム等で希望する 1 日当たりの就労時間 (母親)】



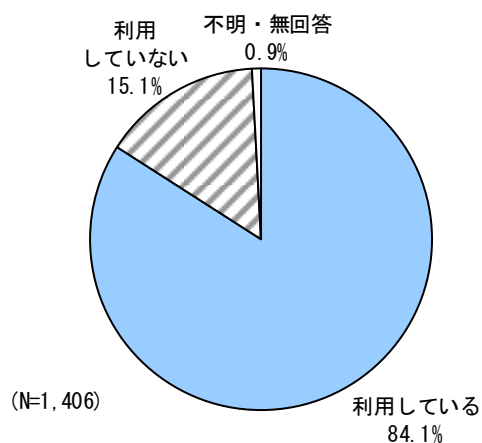
3. 平日の幼稚園や保育所、認定こども園等の利用状況について

(1) 幼稚園や保育所等の利用状況

問9 お子さんは現在、幼稚園・保育所・認定こども園等を利用していますか。(○は1つ)

幼稚園や保育所、認定こども園等の利用状況は、「利用している」が84.1%、「利用していない」が15.1%となっています。

【図 幼稚園や保育所等の利用状況】



(2) 平日に定期的に利用している教育・保育事業

問9で「1」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 お子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。

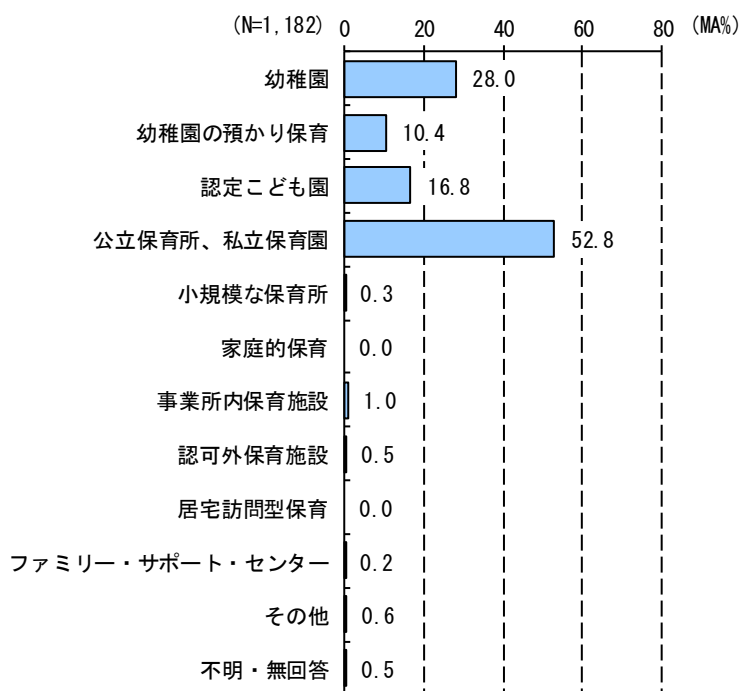
年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(○はいくつでも)

平日に定期的に利用している教育・保育事業は、「公立保育所、私立保育園」が52.8%で最も多く、次いで「幼稚園」が28.0%、「認定こども園」が16.8%となっています。

子どもの年齢別にみると、0歳児～3歳児までは、「公立保育所、私立保育園」が最も多く、4歳児～5歳児は「幼稚園」が最も多くなっています。

母親の就労状況別にみると、フルタイムとパートタイム、アルバイト等では「公立保育所、私立保育園」が最も多くなっています。就労していないでは「幼稚園」が最も多くなっています。

【図 平日に定期的に利用している教育・保育事業】



【その他】

医療型の保育所、職場の託児所、一時預かり、療育施設 等

【表 年齢・母親の就労状況別 利用している平日の定期的な教育・保育事業】

		全体	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認定こども園	公立保育所、私立保育園	小規模な保育所	家庭的保育	事業所内保育施設	認可外保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	不明・無回答
全体 上段／実数 下段／%		1182 100.0	331 28.0	123 10.4	198 16.8	624 52.8	3 0.3	0 0.0	12 1.0	6 0.5	0 0.0	2 0.2	7 0.6	6 0.5
年齢	0歳児	104 100.0	1 1.0	0 0.0	26 25.0	71 68.3	1 1.0	0 0.0	4 3.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0
	1歳児	127 100.0	2 1.6	3 2.4	28 22.0	89 70.1	0 0.0	0 0.0	3 2.4	3 2.4	0 0.0	0 0.0	1 0.8	2 1.6
	2歳児	204 100.0	11 5.4	4 2.0	47 23.0	138 67.6	1 0.5	0 0.0	4 2.0	1 0.5	0 0.0	0 0.0	2 1.0	2 1.0
	3歳児	209 100.0	57 27.3	2 1.0	15 7.2	139 66.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.5	0 0.0
	4歳児	283 100.0	129 45.6	68 24.0	46 16.3	100 35.3	1 0.4	0 0.0	1 0.4	1 0.4	0 0.0	1 0.4	1 0.4	1 0.4
	5歳児	248 100.0	129 52.0	45 18.1	32 12.9	86 34.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.4	0 0.0	1 0.4	2 0.8	0 0.0
母親の就労状況	フルタイム	553 100.0	93 16.8	67 12.1	98 17.7	340 61.5	2 0.4	0 0.0	10 1.8	2 0.4	0 0.0	1 0.2	1 0.2	3 0.5
	パートタイム、アルバイト等	388 100.0	106 27.3	47 12.1	61 15.7	218 56.2	1 0.3	0 0.0	2 0.5	3 0.8	0 0.0	1 0.3	4 1.0	1 0.3
	産休、育休、介護休業中	72 100.0	9 12.5	1 1.4	20 27.8	41 56.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.4
	就労していない	119 100.0	103 86.6	3 2.5	7 5.9	8 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8	1 0.8

（３）利用している平日の定期的な教育・保育事業の頻度（利用日数・利用時間）

問 9－2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。（ ）内に具体的な数字でご記入ください。
※時刻は必ず24時間制でご記入ください。（例）午前7時 ⇒ 7時、午後6時 ⇒ 18時

現在の平日の定期的な教育・保育事業の利用日数は、「週 5 日」が 88.0%で最も多く、次いで「週 6 日」が 9.2%、「週 4 日」が 0.7%となっています。

利用時間は、「8 時間」が 29.6%で最も多く、次いで「9 時間」と「10 時間以上」が、ともに 19.4%、「6 時間」が 10.3%となっています。

利用時間帯は、利用開始時刻は「8 時 1 分～9 時」が 65.1%で最も多く、次いで「7 時 1 分～8 時」が 31.0%、「7 時以前」と「9 時 1 分～10 時」と「14 時 1 分～15 時」が、ともに 0.3%となっています。利用終了時刻は「16 時 1 分～17 時」が 34.5%で最も多く、次いで「17 時 1 分～18 時」が 26.1%、「14 時 1 分～15 時」が 15.0%となっています。

希望としての平日の定期的な教育・保育事業の利用日数は、「週 5 日」が 65.4%で最も多く、次いで「週 6 日」が 16.1%、「週 7 日」が 0.5%となっています。

利用時間は、「8 時間」が 23.4%で最も多く、次いで「10 時間以上」が 22.5%、「9 時間」が 16.5%となっています。

利用時間帯は、利用開始時刻は「8 時 1 分～9 時」が 47.7%で最も多く、次いで「7 時 1 分～8 時」が 30.2%、「7 時以前」が 3.4%となっています。利用終了時刻「16 時 1 分～17 時」が 26.4%で最も多く、次いで「17 時 1 分～18 時」が 22.3%、「18 時 1 分～19 時」が 13.9%となっています。

現在の平日の定期的な教育・保育事業の利用日数を子どもの年齢別にみると、どの年齢も「週 5 日」が最も多く、次いで、「週 6 日」が多くなっています。「週 6 日」では 1 歳児～3 歳児の割合が 1 割を超え他の年齢に比べて多くなっています。

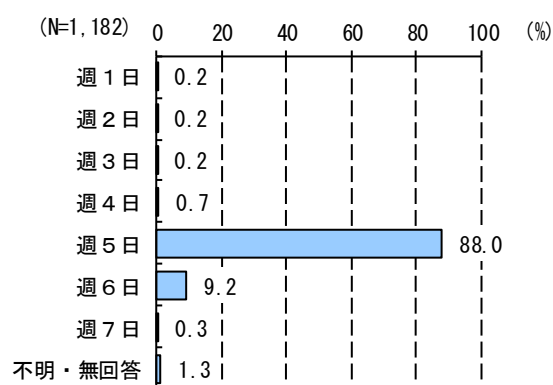
母親の就労状況別にみると、フルタイムでは「週 6 日」が 12.5%と他の就労状況に比べて多くなっています。

利用時間を母親の就労状況別にみると、フルタイムでは「10 時間以上」が 34.0%で最も多く、パートタイム、アルバイト等と産休、育休、介護休業中では「8 時間」が最も多くなっています。

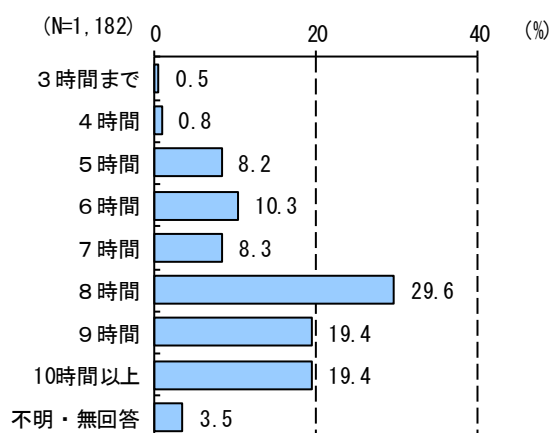
利用時間帯を母親の就労状況別にみると、利用開始時刻は就労時間が長い就労形態ほど早い時間である「7 時 1 分～8 時」の割合が多く、フルタイムでは 49.2%となっています。パートタイム、アルバイト等では、「8 時 1 分～9 時」が 77.6%で多く、フルタイムより利用開始時刻が遅くなっています。

利用終了時刻は、フルタイムでは「17 時 1 分～18 時」が 41.6%と最も多く、パートタイム、アルバイト等では「16 時 1 分～17 時」が 44.65%と最も多くなっています。

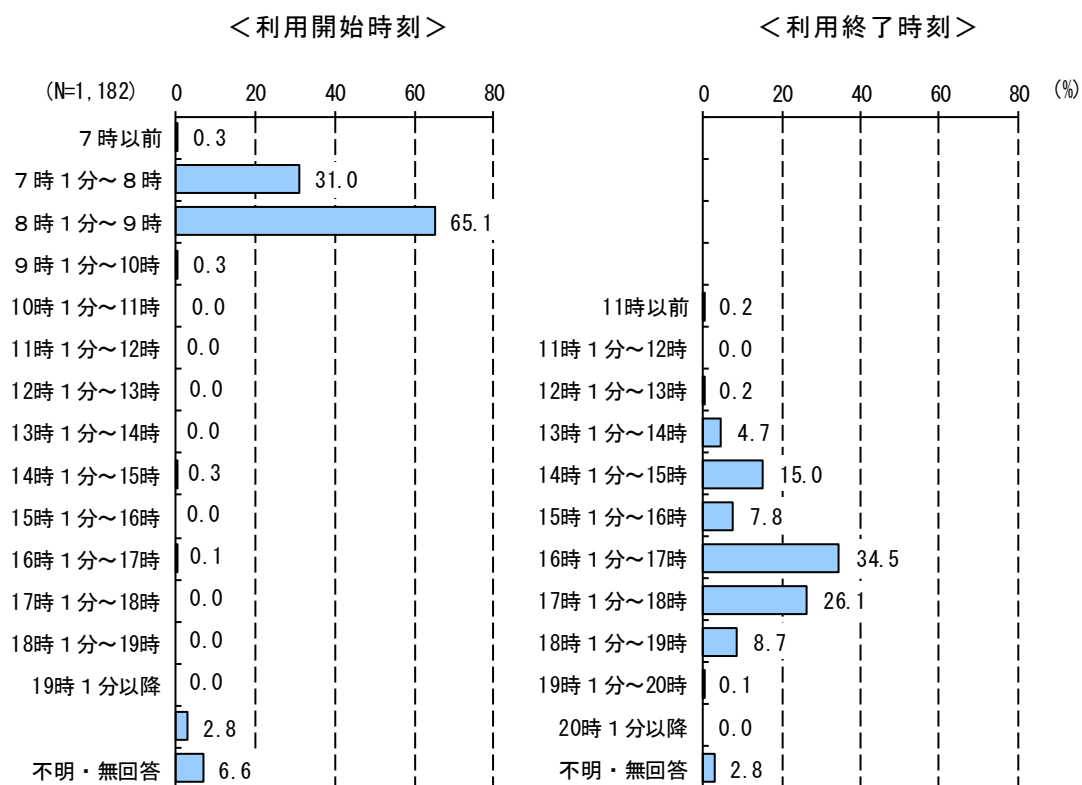
【図 定期的な教育・保育事業の利用日数（現在）】



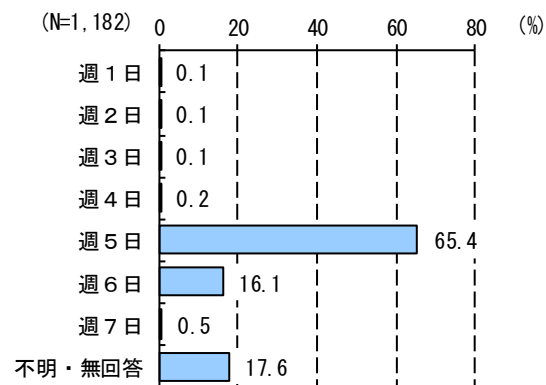
【図 定期的な教育・保育事業の利用時間（現在）】



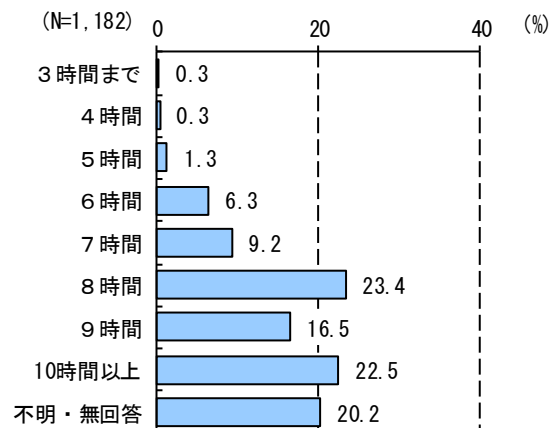
【図 定期的な教育・保育事業の利用時間帯（現在）】



【図 定期的な教育・保育事業の利用日数（希望）】



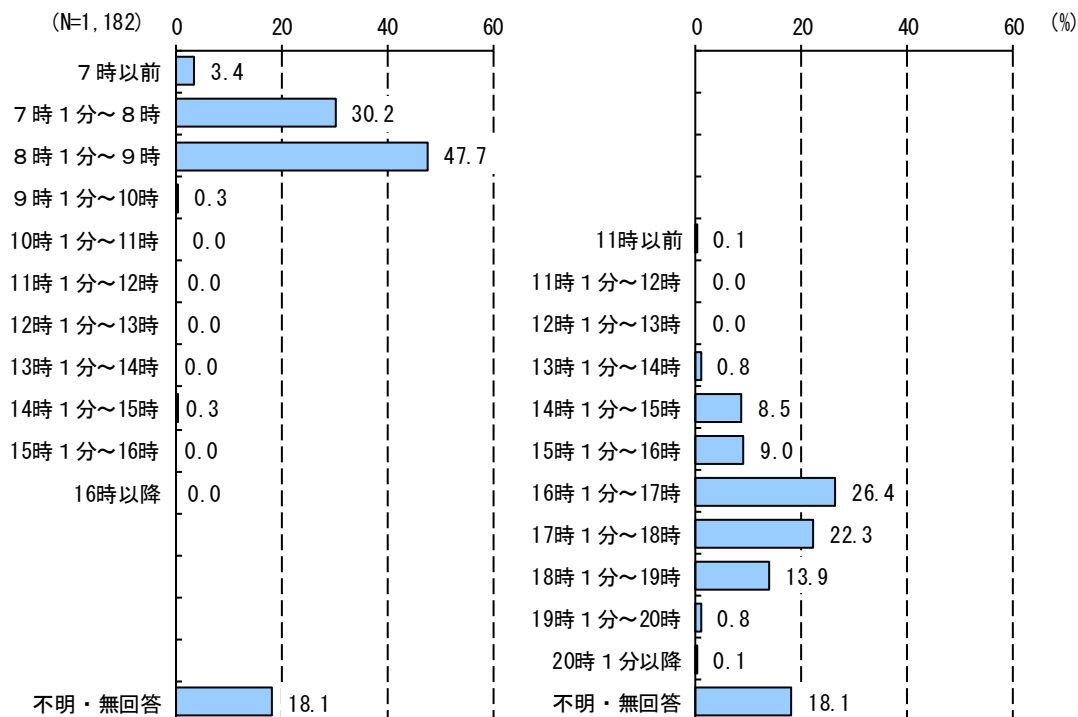
【図 定期的な教育・保育事業の利用時間（希望）】



【図 定期的な教育・保育事業の利用時間帯（希望）】

<利用開始時刻>

<利用終了時刻>



【表 年齢・母親の就労状況別 定期的な教育・保育事業の利用日数（現在）】

		全 体	週 1 日	週 2 日	週 3 日	週 4 日	週 5 日	週 6 日	週 7 日	不 明 ・ 無 回 答
全体	上段／実数	1182	2	2	2	8	1040	109	4	15
	下段／％	100.0	0.2	0.2	0.2	0.7	88.0	9.2	0.3	1.3
年 齢	0歳児	104	0	0	1	2	92	8	1	0
		100.0	0.0	0.0	1.0	1.9	88.5	7.7	1.0	0.0
	1歳児	127	2	0	0	1	104	18	0	2
		100.0	1.6	0.0	0.0	0.8	81.9	14.2	0.0	1.6
	2歳児	204	0	2	0	1	171	28	1	1
		100.0	0.0	1.0	0.0	0.5	83.8	13.7	0.5	0.5
	3歳児	209	0	0	1	0	182	23	1	2
		100.0	0.0	0.0	0.5	0.0	87.1	11.0	0.5	1.0
	4歳児	283	0	0	0	1	265	15	0	2
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.4	93.6	5.3	0.0	0.7
	5歳児	248	0	0	0	3	220	17	1	7
		100.0	0.0	0.0	0.0	1.2	88.7	6.9	0.4	2.8
母 親 の 就 労 状 況	フルタイム	553	0	0	0	3	475	69	2	4
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.5	85.9	12.5	0.4	0.7
	パートタイム、アルバイト等	388	1	0	0	5	344	32	1	5
		100.0	0.3	0.0	0.0	1.3	88.7	8.2	0.3	1.3
	産休、育休、介護休業中	72	0	0	1	0	69	2	0	0
		100.0	0.0	0.0	1.4	0.0	95.8	2.8	0.0	0.0
	就労していない	119	1	1	1	0	108	1	1	6
		100.0	0.8	0.8	0.8	0.0	90.8	0.8	0.8	5.0

【表 母親の就労状況別 定期的な教育・保育事業の利用時間（現在）】

		全 体	3 時 間 ま で	4 時 間	5 時 間	6 時 間	7 時 間	8 時 間	9 時 間	1 0 時 間 以 上	不 明 ・ 無 回 答
全体	上段／実数	1182	6	10	97	122	98	350	229	229	41
	下段／％	100.0	0.5	0.8	8.2	10.3	8.3	29.6	19.4	19.4	3.5
母 親 の 就 労 状 況	フルタイム	553	3	1	11	22	25	139	144	188	20
		100.0	0.5	0.2	2.0	4.0	4.5	25.1	26.0	34.0	3.6
	パートタイム、アルバイト等	388	1	3	29	39	42	158	69	35	12
		100.0	0.3	0.8	7.5	10.1	10.8	40.7	17.8	9.0	3.1
	産休、育休、介護休業中	72	0	0	3	10	19	33	4	2	1
		100.0	0.0	0.0	4.2	13.9	26.4	45.8	5.6	2.8	1.4
	就労していない	119	2	4	47	45	3	4	7	1	6
		100.0	1.7	3.4	39.5	37.8	2.5	3.4	5.9	0.8	5.0

【表 母親の就労状況別 定期的な教育・保育事業の利用時間帯（現在）】

＜利用開始時刻＞

	全体	7時以前	7時1分～8時	8時1分～9時	9時1分～10時	10時1分～11時	11時1分～12時	12時1分～13時	13時1分～14時	14時1分～15時	15時1分～16時	16時1分～17時	17時1分～18時	18時1分～19時	19時1分以降	不明・無回答
全体 上段／実数	1182	4	367	769	4	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	33
全体 下段／%	100.0	0.3	31.0	65.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	2.8
母親の就労状況	フルタイム	553	4	272	260	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	13
	パートタイム、アルバイト等	388	0	76	301	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	9
	産休、育休、介護休業中	72	0	6	62	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		100.0	0.0	8.3	86.1	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2
	就労していない	119	0	4	108	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
		100.0	0.0	3.4	90.8	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0

＜利用終了時刻＞

	全体	11時以前	11時1分～12時	12時1分～13時	13時1分～14時	14時1分～15時	15時1分～16時	16時1分～17時	17時1分～18時	18時1分～19時	19時1分～20時	20時1分以降	不明・無回答
全体 上段／実数	1182	2	0	2	55	177	92	408	309	103	1	0	33
全体 下段／%	100.0	0.2	0.0	0.2	4.7	15.0	7.8	34.5	26.1	8.7	0.1	0.0	2.8
母親の就労状況	フルタイム	553	0	0	0	5	31	26	166	230	81	1	13
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.9	5.6	4.7	30.0	41.6	14.6	0.2	2.4
	パートタイム、アルバイト等	388	1	0	1	14	56	47	173	69	18	0	9
		100.0	0.3	0.0	0.3	3.6	14.4	12.1	44.6	17.8	4.6	0.0	2.3
	産休、育休、介護休業中	72	0	0	0	3	10	15	36	3	2	0	3
		100.0	0.0	0.0	0.0	4.2	13.9	20.8	50.0	4.2	2.8	0.0	4.2
就労していない		119	1	0	1	27	71	1	10	1	1	0	6
		100.0	0.8	0.0	0.8	22.7	59.7	0.8	8.4	0.8	0.8	0.0	5.0

(4) 利用したい平日の定期的な教育・保育事業

すべての方にうかがいます。

問10 現在、利用している、利用していないにかかわらず、「定期的に」利用したいと考える事業がありますか。当てはまる番号すべてに○、そのうち、最も利用したいものには◎を1つつけてください。

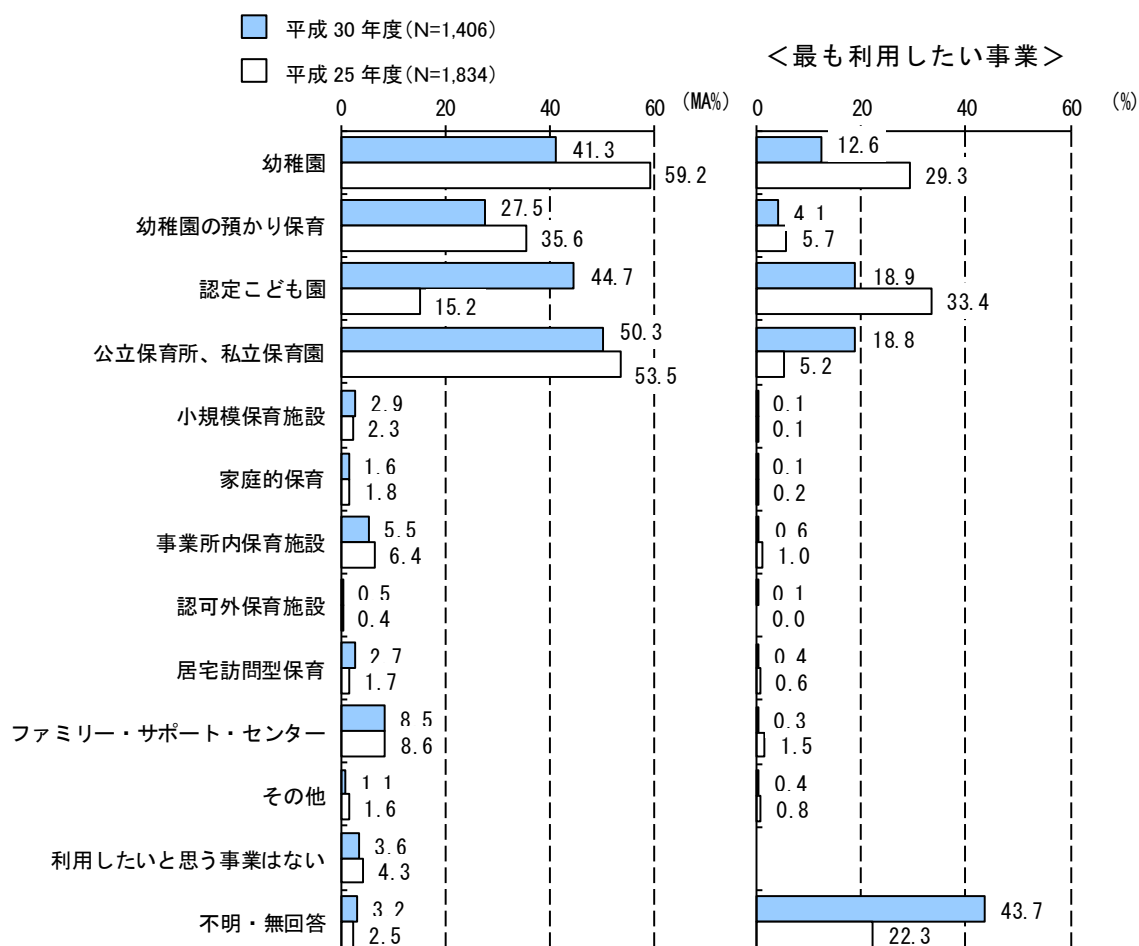
※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※平成31年（2019年）10月から、国の制度により幼稚園・保育所・認定こども園等について、一定の条件にあてはまる方の保育料の無償化が予定されています。

平日に定期的に利用したい教育・保育事業は、「公立保育所、私立保育園」が50.3%で最も多く、次いで「認定こども園」が44.7%、「幼稚園」が41.3%となっています。平成25年度調査と比較すると「認定こども園」が29.5%多く、「幼稚園」が17.9%少なくなっています。

最も利用したい教育・保育事業は、「認定こども園」が18.9%で最も多く、次いで「公立保育所、私立保育園」が18.8%、「幼稚園」が12.6%となっています。

【図 利用したい平日の定期的な教育・保育事業】



【その他】

病児保育、休日保育（土日利用できるもの）、市営一時預り、病児保育、仕事のない土曜日の預かり 等

4. 土曜・休日や長期休暇中の幼稚園や保育所等の利用希望について

(1) 土曜日、日曜日・祝日の幼稚園や保育所等の利用希望

問11 お子さんについて、土曜日や日曜日・祝日に、幼稚園・保育所・認定こども園等の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、「9時～18時」のように24時間制でご記入ください。

幼稚園や保育所等の利用希望は、土曜日では「利用する必要はない」が52.6%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が28.5%、「ほぼ毎週利用したい」が13.2%となっています。

日曜日・祝日では「利用する必要はない」が76.7%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が15.0%、「ほぼ毎週利用したい」が1.2%となっています。

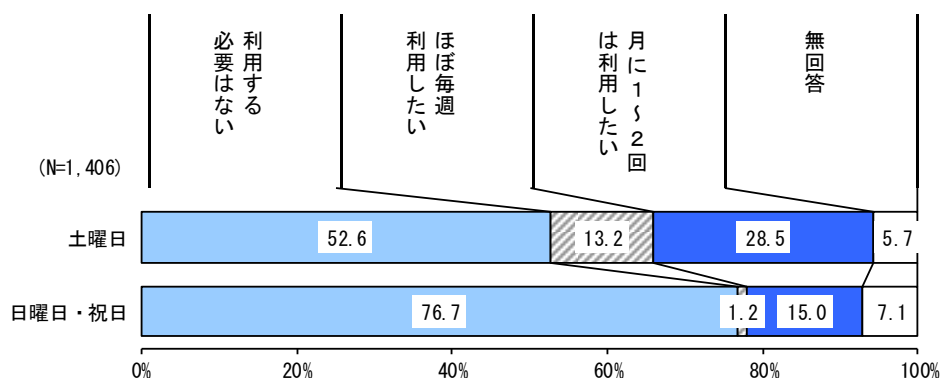
利用希望時間帯は、土曜日では利用開始時刻は「8時1分～9時」が49.1%で最も多く、次いで「7時1分～8時」が43.2%、「7時以前」が4.3%となっています。利用終了時刻は「17時1分～18時」が31.7%で最も多く、次いで「16時1分～17時」が24.4%、「15時1分～16時」が11.9%となっています。

日曜日・祝日では利用開始時刻は「8時1分～9時」が51.8%で最も多く、次いで「7時1分～8時」が40.8%、「7時以前」が3.9%となっています。利用終了時刻は「17時1分～18時」が30.7%で最も多く、次いで「16時1分～17時」が26.8%、「15時1分～16時」が12.7%となっています。

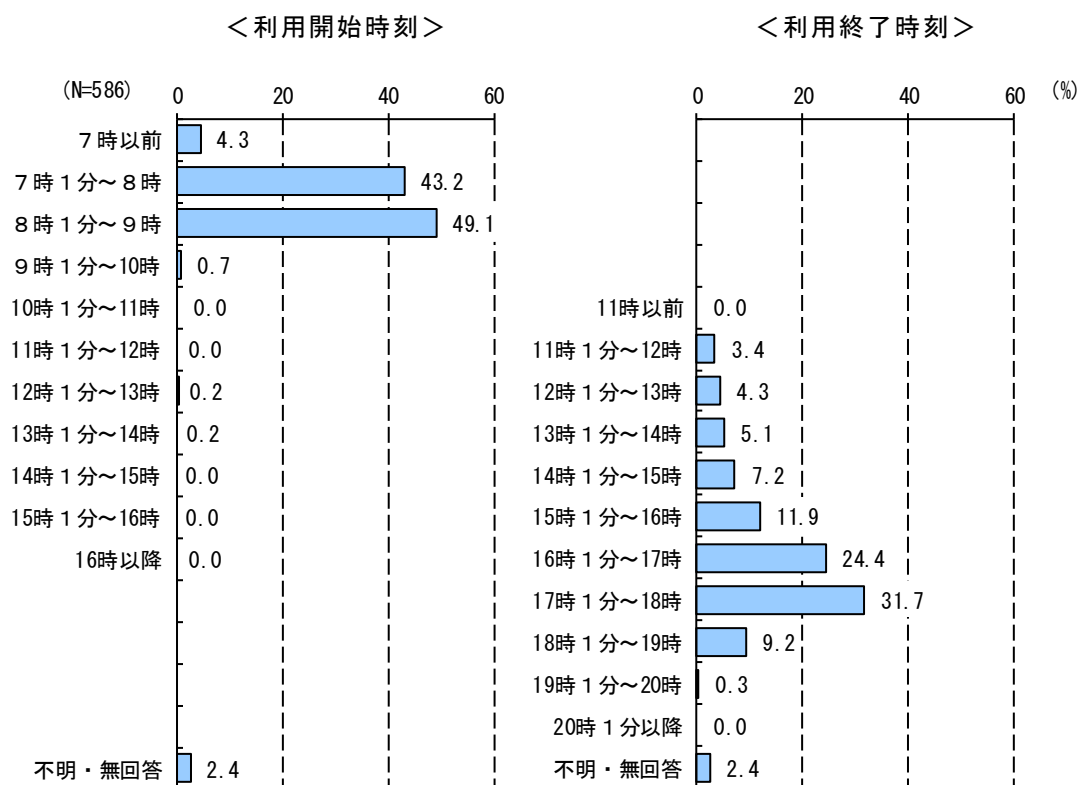
幼稚園や保育所等の利用希望を母親の就労状況別にみると、土曜日ではフルタイムとパートタイム、アルバイト等で「利用する必要はない」が最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が多くなっています。フルタイムの「月に1～2回は利用したい」は34.7%でパートタイム、アルバイト等の22.7%を上回っています。

日曜日では就労時間が長いフルタイムで「月に1～2回は利用したい」の割合がパートタイム、アルバイト等を上回っています。

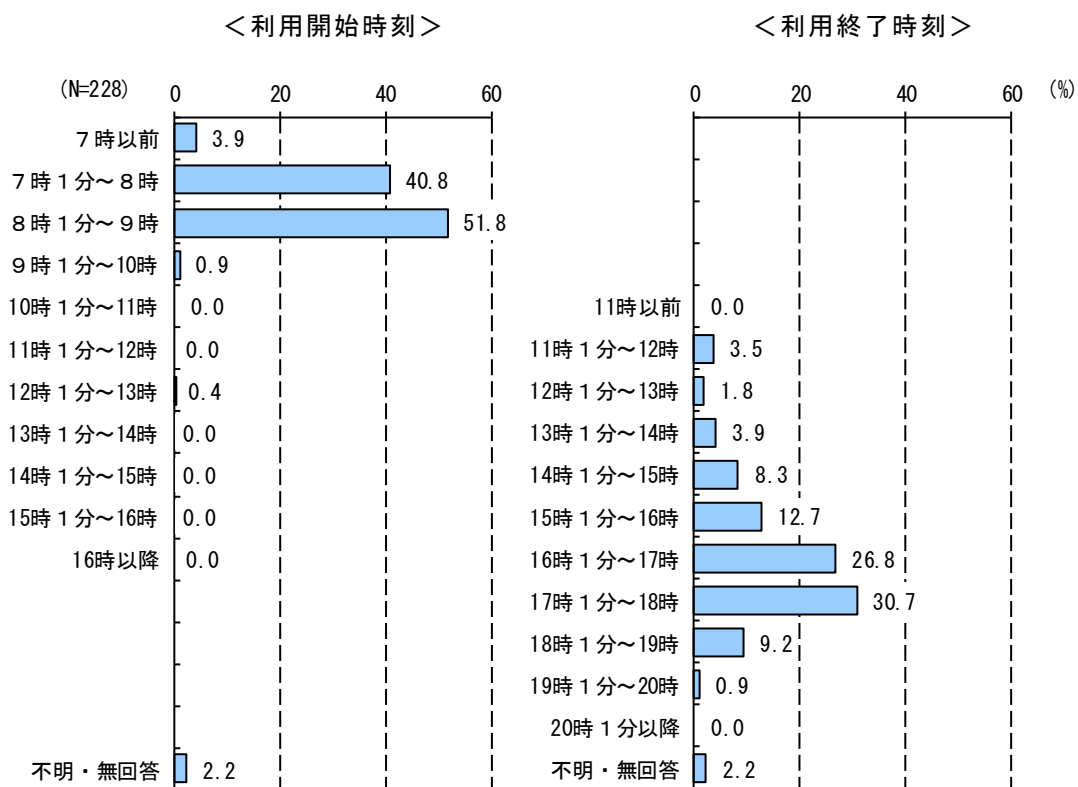
【図 土曜日、日曜日・祝日の幼稚園や保育所等の利用希望】



【図 土曜日の幼稚園や保育所等の希望時間帯】



【図 日曜日・祝日の幼稚園や保育所等の希望時間帯】



【表 母親の就労状況別 土曜日の幼稚園や保育所等の利用希望】

		全 体	利 用 す る 必 要 は な い	ほ ぼ 毎 週 利 用 し た い	月 に 1 ～ 2 回 は 利 用 し た い	不 明 ・ 無 回 答
全体 上段／実数 下段／％		1406 100.0	740 52.6	185 13.2	401 28.5	80 5.7
母 親 の 就 労 状 況	フルタイム	576 100.0	247 42.9	94 16.3	200 34.7	35 6.1
	パートタイム、アルバイト等	410 100.0	241 58.8	50 12.2	93 22.7	26 6.3
	産休、育休、介護休業中	137 100.0	62 45.3	22 16.1	46 33.6	7 5.1
	就労していない	224 100.0	165 73.7	8 3.6	45 20.1	6 2.7

【表 母親の就労状況別 日曜日・祝日の幼稚園や保育所等の利用希望】

		全 体	利 用 す る 必 要 は な い	ほ ぼ 毎 週 利 用 し た い	月 に 1 ～ 2 回 は 利 用 し た い	不 明 ・ 無 回 答
全体 上段／実数 下段／％		1406 100.0	1078 76.7	17 1.2	211 15.0	100 7.1
母 親 の 就 労 状 況	フルタイム	576 100.0	412 71.5	12 2.1	102 17.7	50 8.7
	パートタイム、アルバイト等	410 100.0	333 81.2	3 0.7	47 11.5	27 6.6
	産休、育休、介護休業中	137 100.0	103 75.2	1 0.7	23 16.8	10 7.3
	就労していない	224 100.0	193 86.2	1 0.4	22 9.8	8 3.6

(2) 長期休暇中の幼稚園や保育所等の利用希望

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

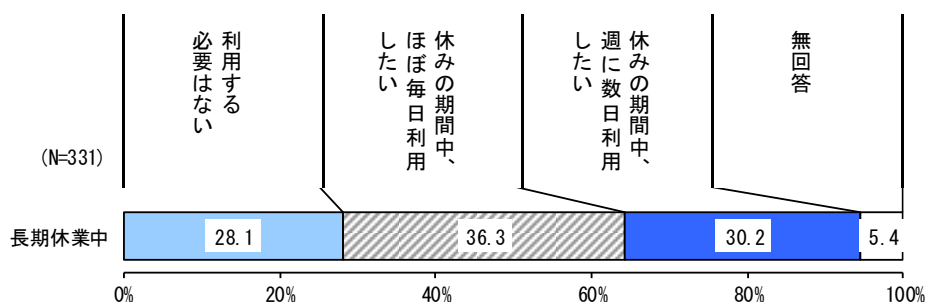
問12 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休業中の幼稚園・保育所・認定こども園等の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、「9時～18時」のように24時間制でご記入ください。

長期休暇中の幼稚園や保育所等の利用希望は、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が36.3%で最も多く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」が30.2%、「利用する必要はない」が28.1%となっています。

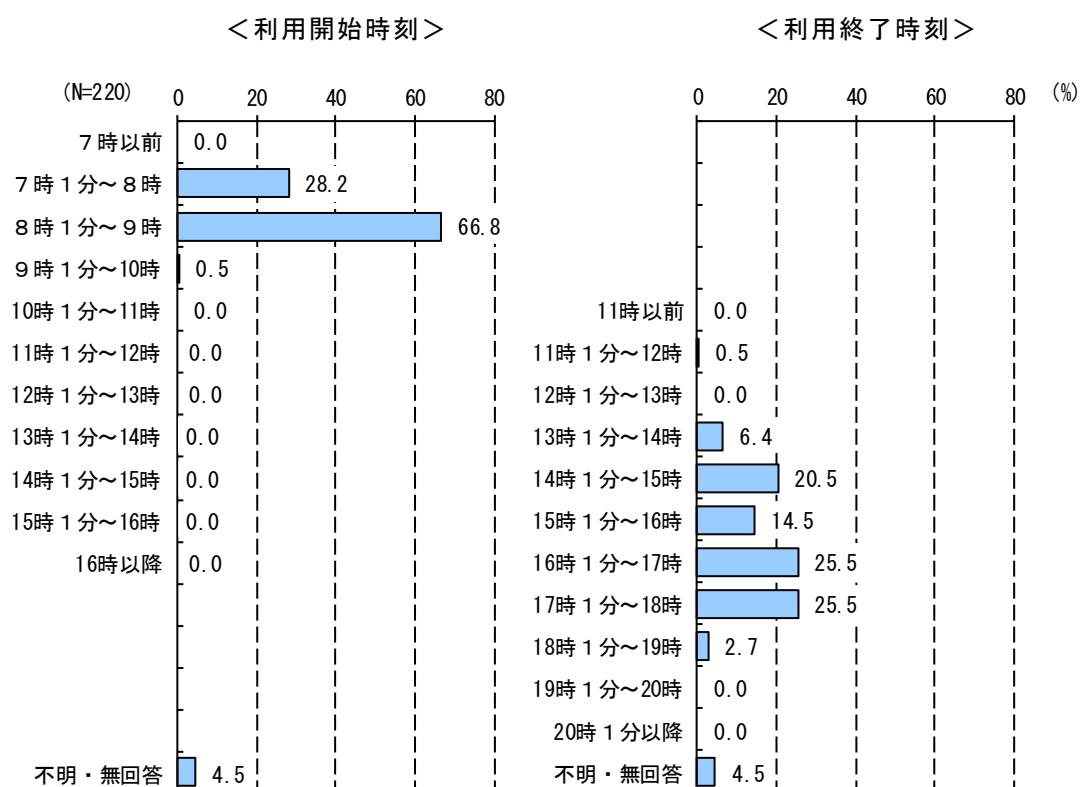
利用希望時間帯は、利用開始時刻は「8時1分～9時」が66.8%で最も多く、次いで「7時1分～8時」が28.2%、「9時1分～10時」が0.5%となっています。利用終了時刻は「16時1分～17時」と「17時1分～18時」が、ともに25.5%で最も多く、次いで「14時1分～15時」が20.5%、「15時1分～16時」が14.5%となっています。

長期休暇中の幼稚園や保育所等の利用希望を母親の就労タイプ別にみると、フルタイムでは「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が58.1%と他のタイプと比べて多くなっています。

【図 長期休暇中の幼稚園や保育所等の利用希望】



【図 長期休暇中の幼稚園や保育所等の利用希望時間帯】



【表 母親の就労状況別 長期休暇中の幼稚園や保育所等の利用希望】

		全体	利用 する 必要 は ない	毎 日 の 利 用 し たい 、 ほ ぼ	数 日 の 利 用 し たい 、 週 に	不 明 ・ 無 回 答
全体 上段／実数		331	93	120	100	18
下段／%		100.0	28.1	36.3	30.2	5.4
母 親 の 就 労 状 況	フルタイム	93	12	54	19	8
		100.0	12.9	58.1	20.4	8.6
	パートタイム、アルバイト等	106	24	39	39	4
		100.0	22.6	36.8	36.8	3.8
	産休、育休、介護休業中	9	2	3	3	1
		100.0	22.2	33.3	33.3	11.1
	就労していない	103	50	17	32	4
		100.0	48.5	16.5	31.1	3.9

5. 子どもの病気の際の対応について

(1) 病気等で教育・保育事業が利用できなかったこと

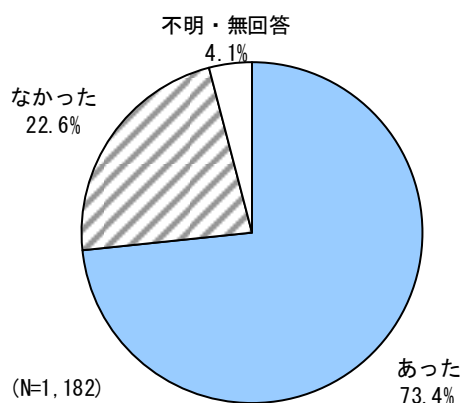
平日に幼稚園・保育所・認定こども園等を利用していると答えた保護者の方（問9で「1」に○をつけた方）にうかがいます。

問13 この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。

病気等で教育・保育事業が利用できなかったことは、「あった」が73.4%、「なかった」が22.6%となっています。

母親の就労状況別にみると、どの就労状況も「あった」が「なかった」を上回っています。フルタイムとパートタイム、アルバイトでは7割を超え、他の就労状況よりの高くなっています。

【図 病気等で教育・保育事業が利用できなかったこと】



【表 母親の就労状況別 病気等で教育・保育事業が利用できなかったこと】

		全体	あった	なかった	不明・無回答
全体	上段／実数	1182	867	267	48
	下段／%	100.0	73.4	22.6	4.1
母親の就労状況	フルタイム	553	433	99	21
		100.0	78.3	17.9	3.8
	パートタイム、アルバイト等	388	281	93	14
		100.0	72.4	24.0	3.6
	産休、育休、介護休業中	72	48	21	3
		100.0	66.7	29.2	4.2
	就労していない	119	67	47	5
		100.0	56.3	39.5	4.2

(2) 病気等で教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法、日数

問13で「1」に○をつけた方にうかがいます。

問13-1 お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を()内に数字でご記入ください。

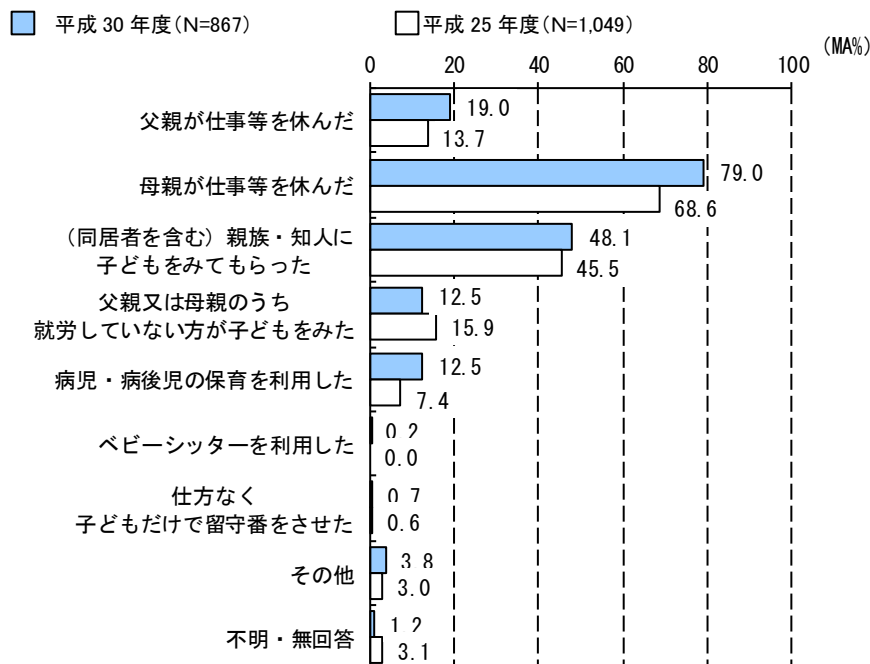
※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

病気等で教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法は、「母親が仕事等を休んだ」が79.0%で最も多く、次いで「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」が48.1%、「父親が仕事等を休んだ」が19.0%となっています。平成25年度調査と比較すると「母親が仕事等を休んだ」が10.4%多くなっています。

対処の日数の平均は、「母親が仕事等を休んだ日数」が年8.0日で最も多く、次いで「その他」年7.3日、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」年6.2日となっています。

病気等で教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法を母親の就労状況別にみると、「父親が仕事等を休んだ」が産休、育休、介護休業中では22.9%、フルタイムでは26.8%とその他の就労状況と比べて多くなっており、「母親が仕事等を休んだ」がフルタイムとパートタイム、アルバイト等では8割を超えています。

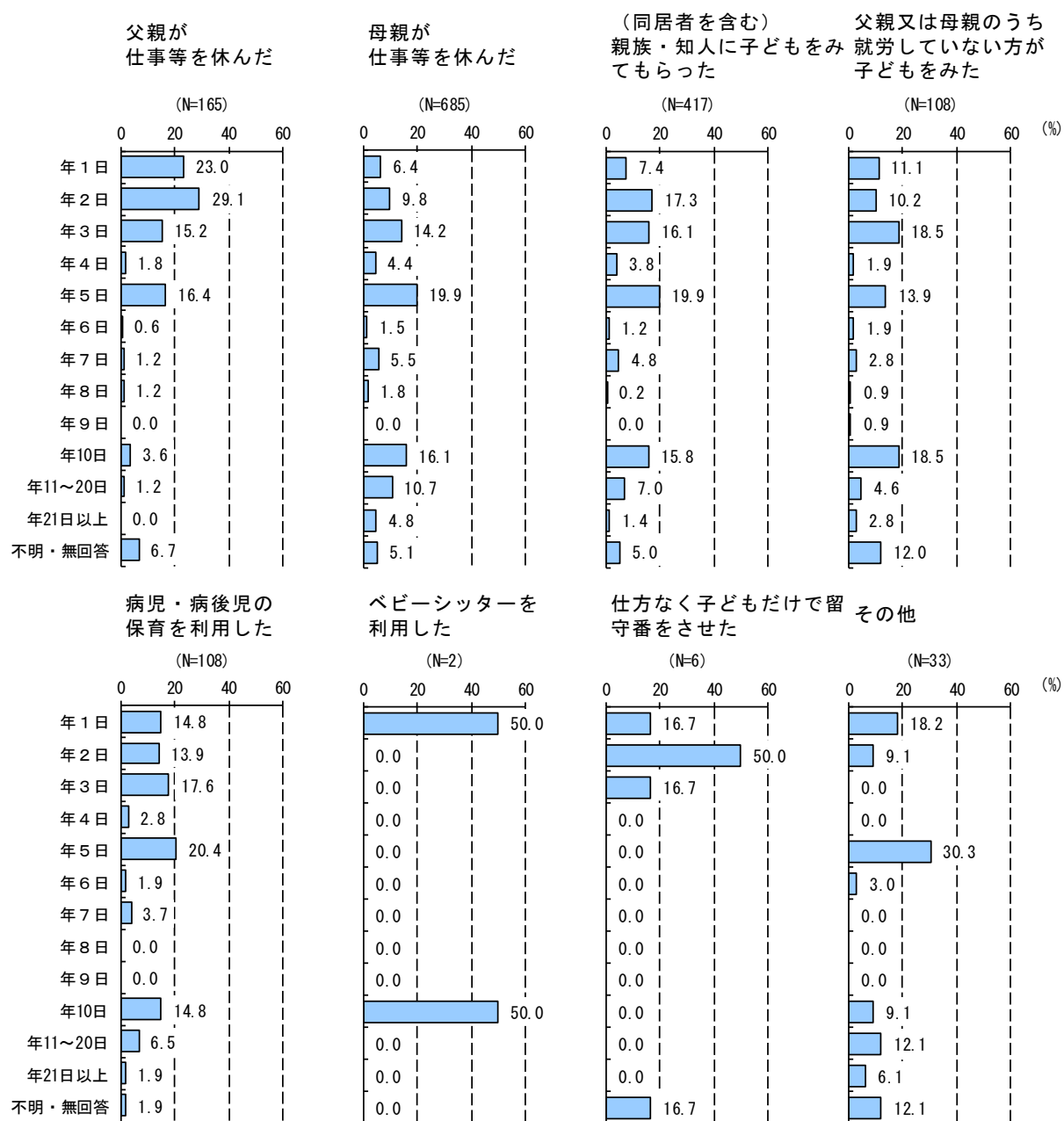
【図 病気等で教育・保育事業が利用できなかった場合の対処方法】



【その他】

産休・育休中で自分でみた、自営業なので、仕事場に同行、祖父母に預けた 等

【図 病気等で教育・保育事業が利用できなかった場合の対処の日数】



【表 母親の就労状況別 病気等で教育・保育事業が利用できなかったときの対処方法】

	全体	ん父 だ親 が 仕事 等を 休	ん母 だ親 が 仕事 等を 休	も親へ を族同 み・居 て知者 も人含 らにむ っ子た ど	方ち父 が就親 子労又 どしは もて母 をい親 みなの たいう	育病 を児 利・ 用・ 病後 した 児の 保	利ベ 用ビ した シッ ター を	たけ仕 で方 留なく 守子 番を もさ せだ	その他	不明・ 無回答
全体 上段／実数 下段／％	867 100.0	165 19.0	685 79.0	417 48.1	108 12.5	108 12.5	2 0.2	6 0.7	33 3.8	10 1.2
母親の 就労状 況										
フルタイム	433 100.0	116 26.8	379 87.5	255 58.9	20 4.6	75 17.3	0 0.0	4 0.9	20 4.6	4 0.9
パートタイム、アルバイト等	281 100.0	31 11.0	246 87.5	115 40.9	16 5.7	26 9.3	2 0.7	1 0.4	4 1.4	4 1.4
産休、育休、介護休業中	48 100.0	11 22.9	33 68.8	20 41.7	10 20.8	4 8.3	0 0.0	0 0.0	5 10.4	1 2.1
就労していない	67 100.0	4 6.0	3 4.5	10 14.9	56 83.6	2 3.0	0 0.0	1 1.5	2 3.0	0 0.0

(3) 病児・病後児保育施設等の利用希望

問13-1で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

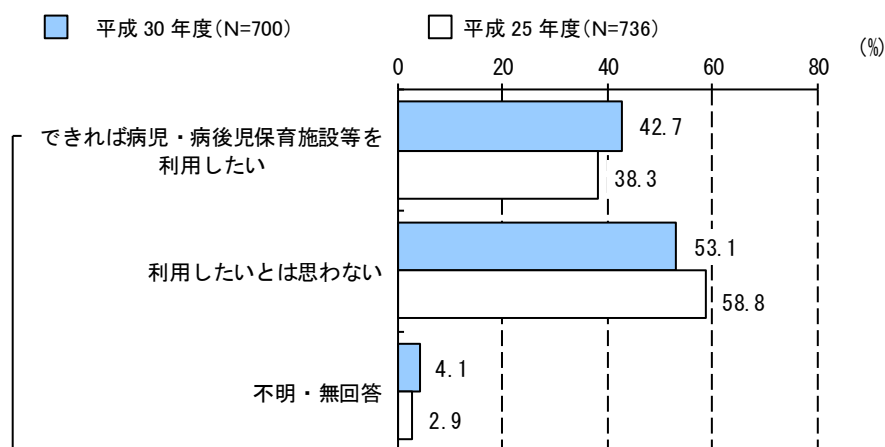
問13-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数を()内に数字でご記入ください。

病児・病後児保育施設等の利用希望は、「利用したいとは思わない」が53.1%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が42.7%となっています。

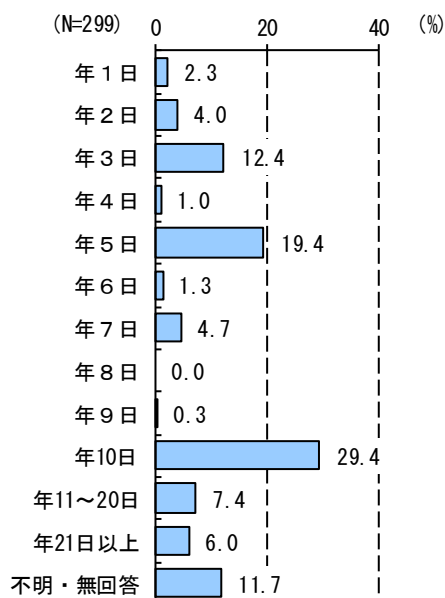
利用希望日数は、「年10日」が29.4%で最も多く、次いで「年5日」が19.4%、「年3日」が12.4%となっています。平均は9.5日となっています。

病児・病後児保育施設等の利用希望を子どもの年齢別にみると、どの年齢も「利用したいとは思わない」が「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を上回っていますが、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」も3割台～4割台となっています。

【図 病児・病後児保育施設等の利用希望】



【図 病児・病後児保育施設等の利用希望日数】



【表 年齢別 病児・病後児保育施設等の利用希望】

		全 体	育 施 設 等 を 利 用 し た い 病 児 ・ 病 後 児 保 育	利 用 し た い と は 思 わ な い	不 明 ・ 無 回 答
全体		700	299	372	29
上段／実数		100.0	42.7	53.1	4.1
下段／％					
年 齢	0歳児	75	35	36	4
		100.0	46.7	48.0	5.3
	1歳児	96	45	49	2
		100.0	46.9	51.0	2.1
	2歳児	137	65	66	6
		100.0	47.4	48.2	4.4
	3歳児	108	39	65	4
		100.0	36.1	60.2	3.7
	4歳児	161	63	90	8
		100.0	39.1	55.9	5.0
	5歳児	118	49	64	5
		100.0	41.5	54.2	4.2

6. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

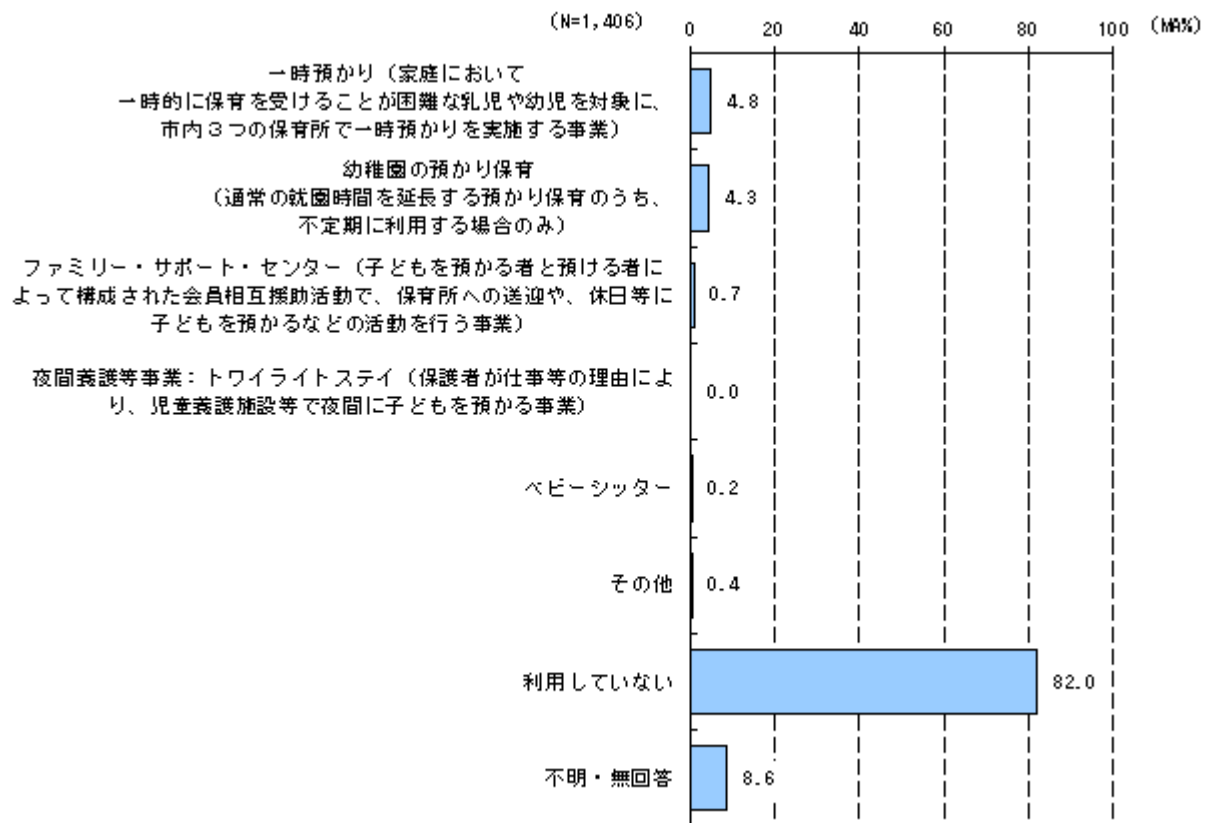
(1) 不定期に利用している事業、日数

問14 お子さんについて、定期的な保育や病気のため以外に、保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。
※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

不定期に利用している事業は、「一時預かり」が4.8%、「幼稚園の預かり保育」が4.3%で、「利用していない」は82.0%となっています。

利用している不定期の事業の日数の平均は、「夜間養護等事業：トワイライトステイ」が年90.0日で最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」年50.7日となっています。

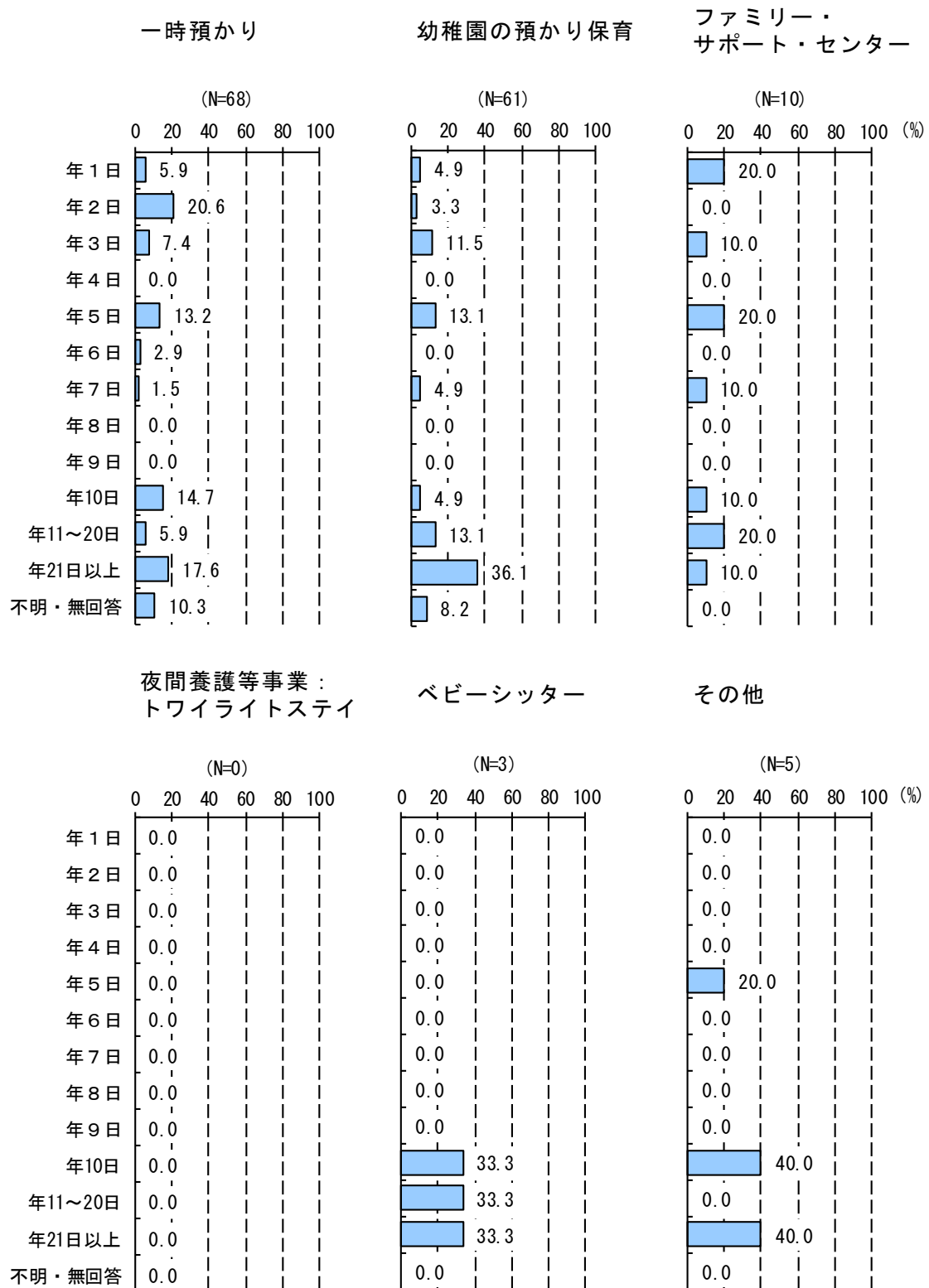
【図 不定期に利用している事業】



【その他】

竹んこクラブ、講座に母のみが参加する際の託児、認可外保育 等

【図 不定期的に利用している事業の利用日数】



(2) 利用したい不定期の事業、日数

問15 お子さんについて、保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数を（ ）内にご記入ください。

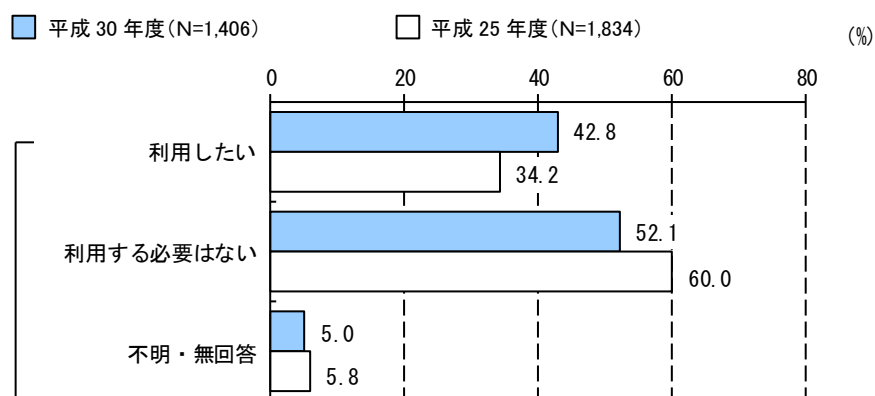
不定期の事業の利用希望は、「利用する必要はない」が 52.1%、「利用したい」が 42.8%となっています。平成 25 年度調査と比較すると「利用したい」が 8.6%多くなっています。

利用したい目的は、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む。）や保護者の通院等」が 72.8%で最も多く、次いで「私用（買物、習い事、リフレッシュ目的等）」が 64.6%、「不定期の就労」が 30.6%となっています。

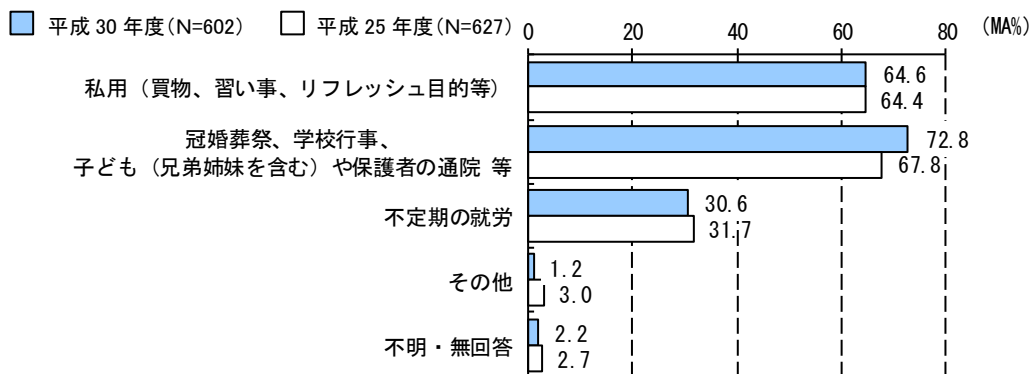
利用したい目的別の日数の平均は、「その他」が年 19.3 日で最も多く、次いで「不定期の就労」年 18.2 日、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む。）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」年 10.8 日となっており、全体での平均は年 19.6 日となっています。

不定期の事業の利用希望を母親の就労状況別にみると、どの就労状況も「利用する必要はない」が「利用したい」を上回っていますが、「利用したい」も 3 割台～4 割台となっています。

【図 不定期の事業の利用希望】



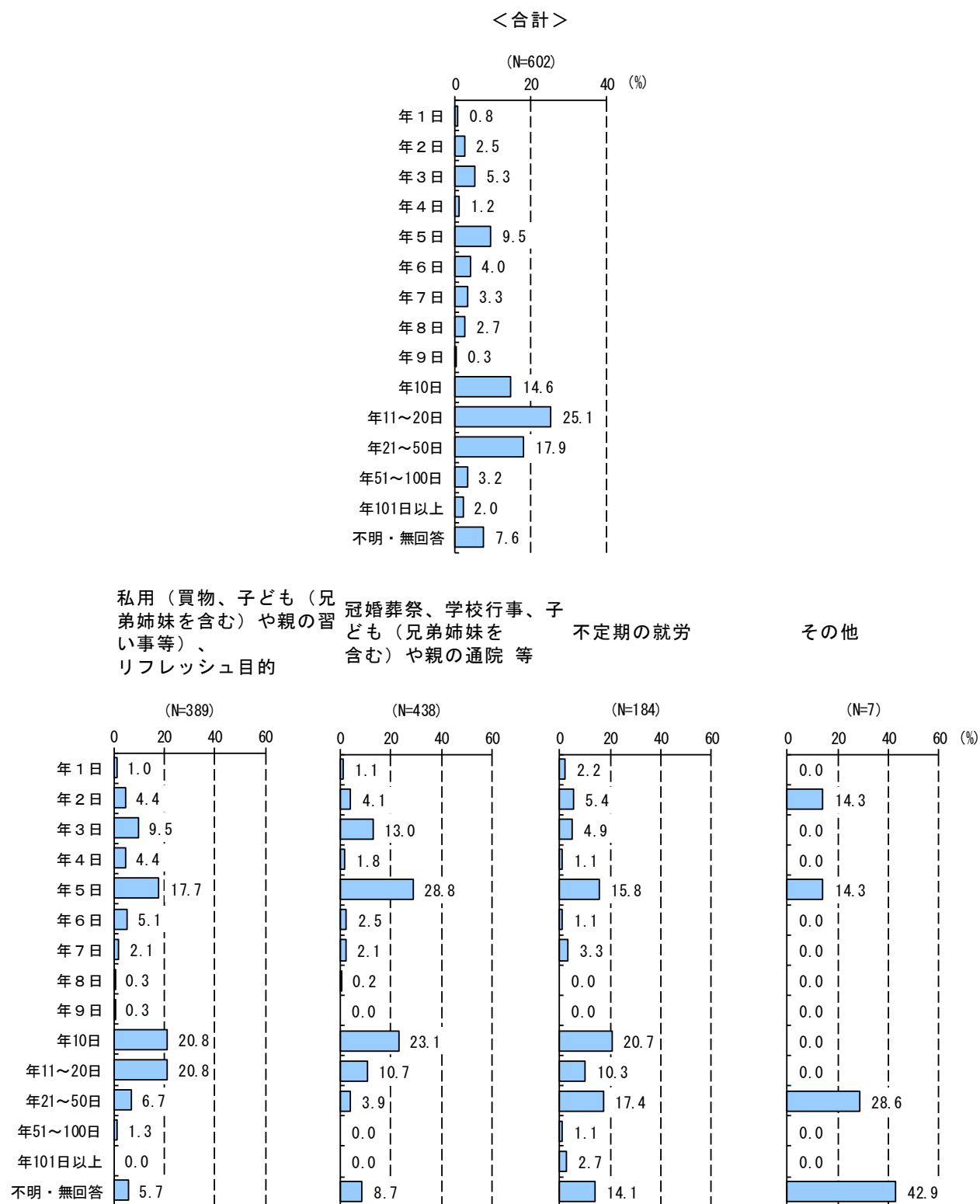
【図 不定期の事業を利用したい目的】



【利用目的 その他】

PTA 活動や会議、体調不良、祝日の出勤時、出産時、職業訓練に通うとき、兄弟姉妹の健診時等

【図 不定期の事業を利用したい目的別の日数】



【表 母親の就労状況別 不定期の教育・保育事業の利用希望】

		全 体	利 用 し た い	利 用 す る 必 要 は な い	不 明 ・ 無 回 答
全体	上段／実数	1406	602	733	71
	下段／％	100.0	42.8	52.1	5.0
母 親 の 就 労 状 況	フルタイム	576	242	307	27
		100.0	42.0	53.3	4.7
	パートタイム、アルバイト等	410	159	226	25
		100.0	38.8	55.1	6.1
	産休、育休、介護休業中	137	65	66	6
		100.0	47.4	48.2	4.4
	就労していない	224	101	116	7
		100.0	45.1	51.8	3.1

(3) 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったこと、泊数

問16 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

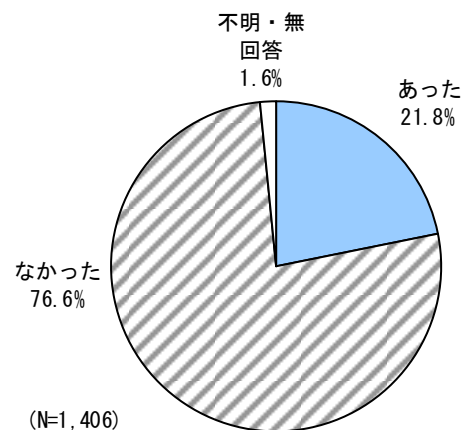
子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったことは、「なかった」が76.6%、「あった」が21.8%となっています。

泊りがけで家族以外にみてもらう必要があった際の対処方法は、「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」が84.0%で最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が17.9%、「イ」以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した」が2.9%となっています。

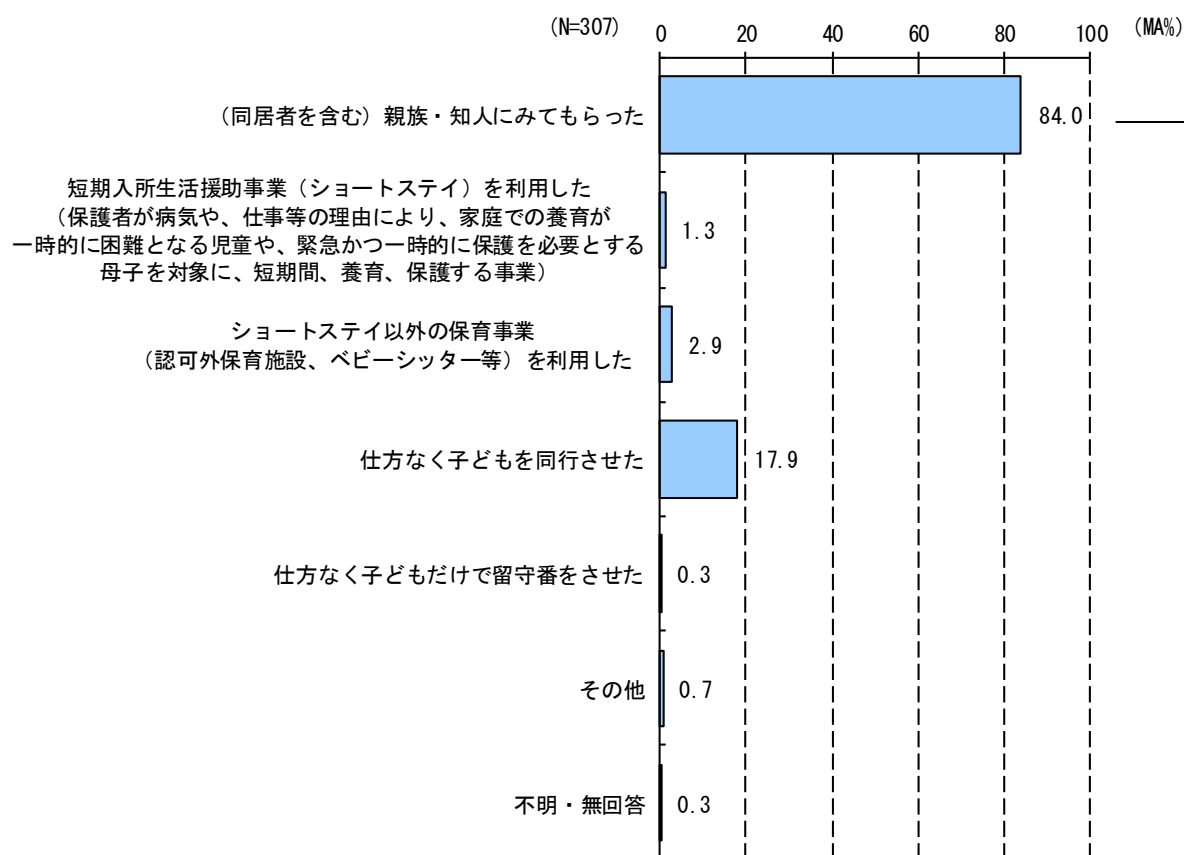
泊りがけで家族以外にみてもらう必要があった泊数の平均は、仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が年14.0泊で最も多く、次いで「ショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した」年12.7泊、「仕方なく子どもを同行させた泊数」年4.4泊となっています。

子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったことを母親の就労状況別にみると、「あった」がフルタイム、パートタイム、アルバイト等、就労していないでは2割台となっています。

【図 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったこと】



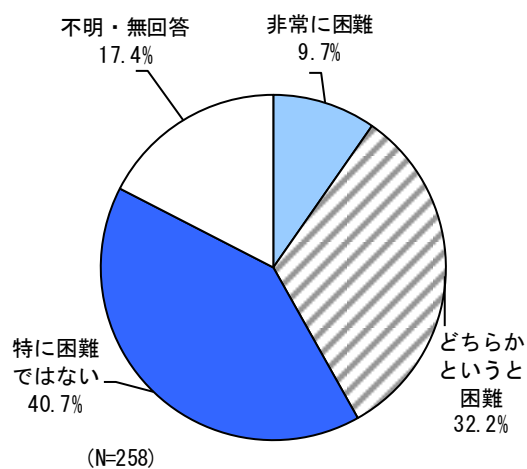
【図 泊りがけで家族以外にみてもらう必要があった際の対処方法】



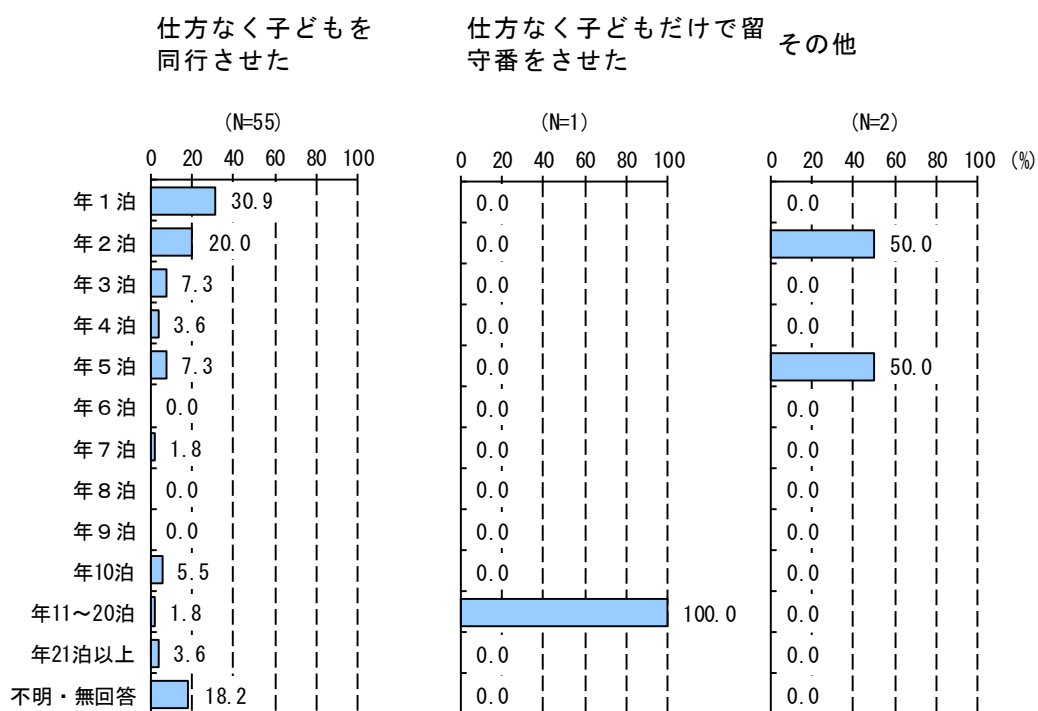
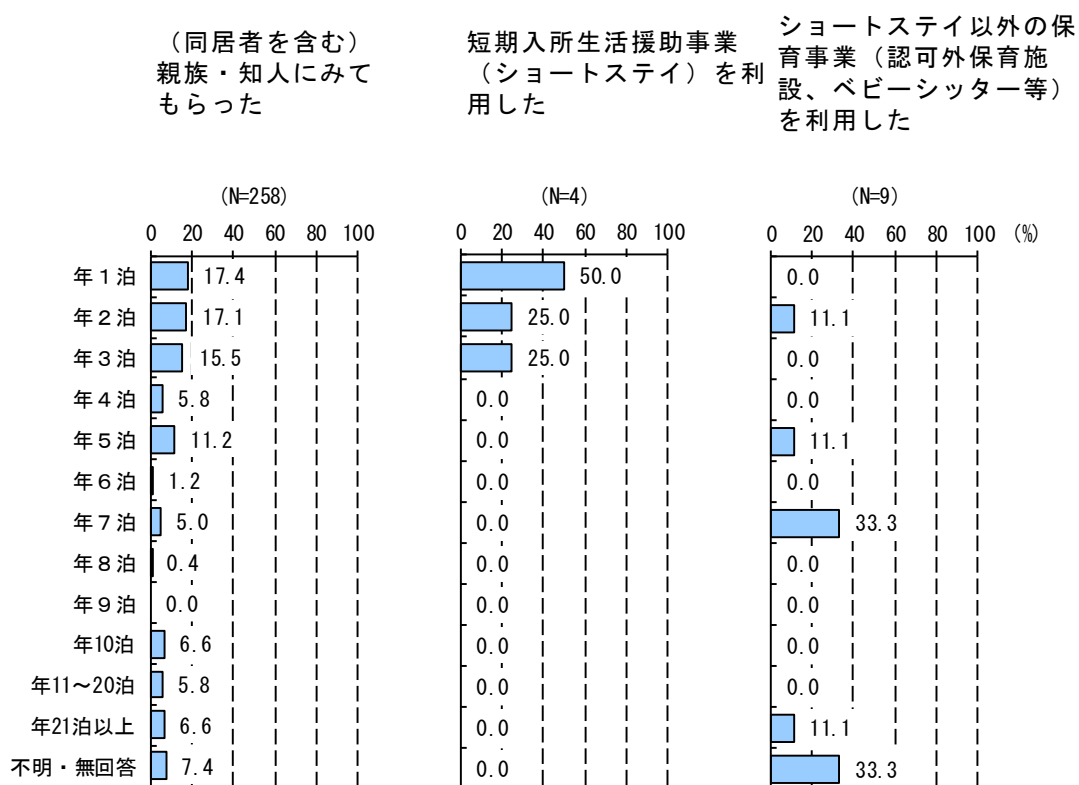
【その他】

仕方なく日帰り、祖父母に預けた 等

【図 親族・知人にみてもらったことの困難度】



【図 泊りがけで家族以外にみてもらう必要があった泊数】



【表 母親の就労状況別 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったこと】

		全 体	あ っ た	な か っ た	不 明 ・ 無 回 答
全体	上段／実数	1406	307	1077	22
	下段／%	100.0	21.8	76.6	1.6
母 親 の 就 労 状 況	フルタイム	576	140	427	9
		100.0	24.3	74.1	1.6
	パートタイム、アルバイト等	410	84	319	7
		100.0	20.5	77.8	1.7
	産休、育休、介護休業中	137	36	99	2
		100.0	26.3	72.3	1.5
	就労していない	224	35	187	2
		100.0	15.6	83.5	0.9

7. 地域子育て支援センターの利用状況について

(1) 地域子育て支援センターの利用状況

問17 お子さんは、現在、地域子育て支援センターを利用していますか。

また、利用されている方はおおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

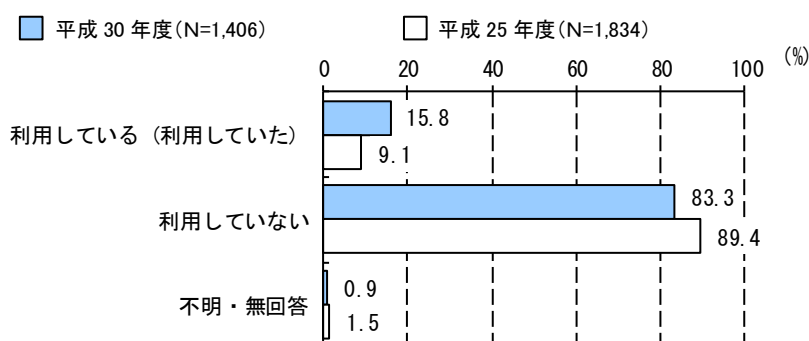
地域子育て支援センターの利用状況は、「利用していない」が83.3%、「利用している（利用していた）」が15.8%となっています。平成25年度調査と比較すると「利用している（利用していた）」が6.7%多くなっています。

利用日数は、「月11回以上」が27.9%で最も多く、次いで「月2回」が15.3%、「月8回」が14.9%となっています。

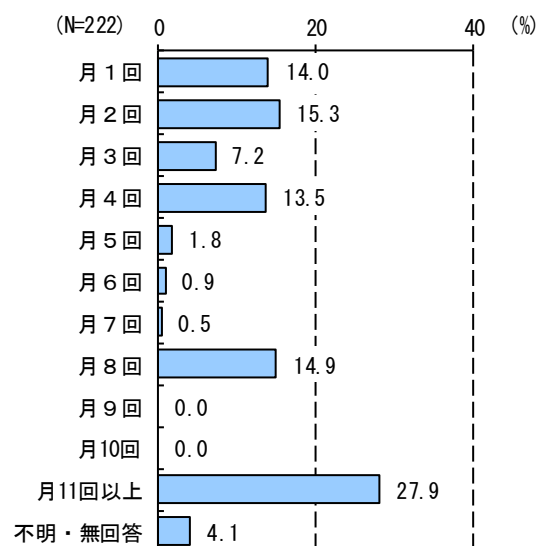
地域子育て支援センターの利用状況を子どもの年齢別にみると、2歳児以下では「現在、子育て支援センターを利用している」が約2割～3割となっています。

母親の就労状況別にみると産休、育休、介護休業中では「現在、子育て支援センターを利用している」が38.0%とその他の就労状況と比べて多くなっています。

【図 地域子育て支援センターの利用状況】



【図 地域子育て支援センターの利用日数】



【表 年齢・母親の就労状況別 地域子育て支援センターの利用状況】

		全 体	(利 用 し て い る た)	利 用 し て い ない	不 明 ・ 無 回 答
全体 上段／実数		1406	222	1171	13
下段／％		100.0	15.8	83.3	0.9
年 齢	0歳児	232	74	157	1
		100.0	31.9	67.7	0.4
	1歳児	174	40	132	2
		100.0	23.0	75.9	1.1
	2歳児	236	45	189	2
		100.0	19.1	80.1	0.8
	3歳児	211	21	189	1
母 親 の 就 労 状 況		100.0	10.0	89.6	0.5
	4歳児	287	22	263	2
		100.0	7.7	91.6	0.7
	5歳児	257	18	234	5
		100.0	7.0	91.1	1.9
	フルタイム	576	41	530	5
		100.0	7.1	92.0	0.9
母 親 の 就 労 状 況	パートタイム、アルバイト等	410	49	355	6
		100.0	12.0	86.6	1.5
	産休、育休、介護休業中	137	52	85	0
		100.0	38.0	62.0	0.0
母 親 の 就 労 状 況	就労していない	224	69	154	1
		100.0	30.8	68.8	0.4

(2) 地域子育て支援センターの利用希望

問18 問17の子育て支援センターについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。

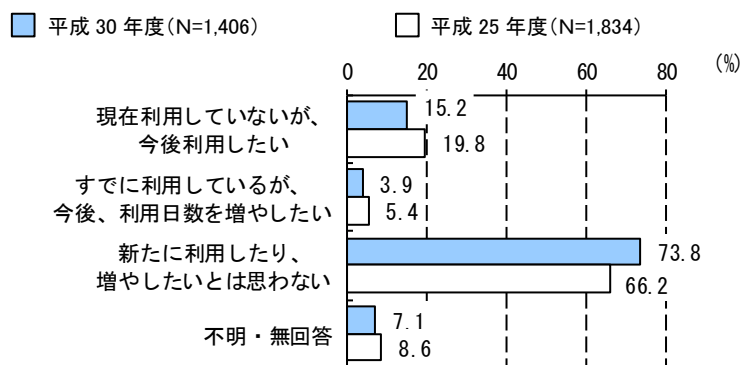
地域子育て支援センターの利用希望は、「新たに利用したり、増やしたいとは思わない」が73.8%で最も多く、次いで「現在利用していないが、今後利用したい」が15.2%、「すでに利用しているが、今後、利用日数を増やしたい」が3.9%となっています。平成25年度調査と比較すると「新たに利用したり、増やしたいとは思わない」が7.6%多くなっています。

利用希望回数は、現在利用していないが、今後利用したいでは、「月1回」が29.4%で最も多く、次いで「月2回」が18.7%、「月11回以上」が10.3%となっています。平均は4.4回となっています。

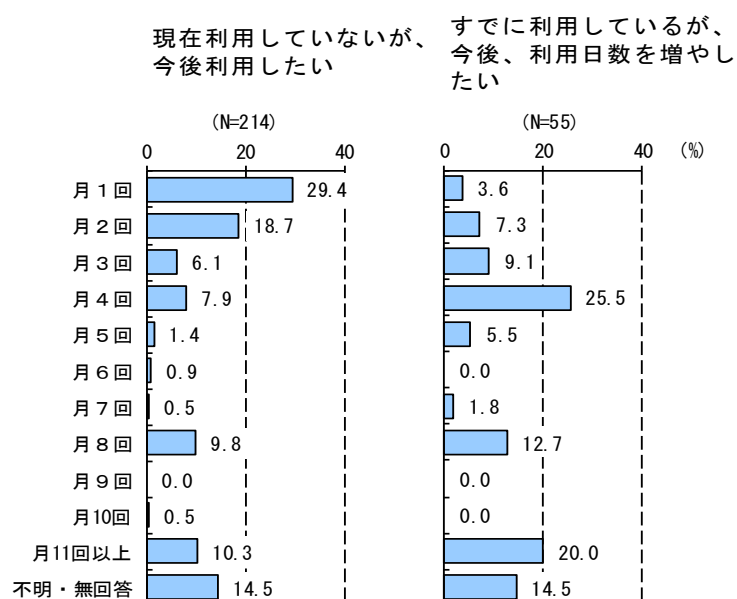
すでに利用しているが、今後、利用日数を増やしたいでは、「月4回」が25.5%で最も多く、次いで「月11回以上」が20.0%、「月8回」が12.7%となっています。平均は6.7回となっています。

地域子育て支援センターの利用希望を子どもの年齢別にみると、0歳児では「現在利用していないが、今後利用したい」が23.7%と他の年齢と比べて多くなっています。「すでに利用しているが、今後、利用日数を増やしたい」は0歳児（11.2%）と1歳児（10.3%）では多いものの1割にとどまっています。

【図 地域子育て支援センターの利用希望】



【図 地域子育て支援センターの利用希望回数】



【表 年齢・母親の就労状況別 地域子育て支援センターの利用希望】

		全体	現在利用していないが、	すでに利用しているが、	新たに利用したい、増や	不明・無回答
全体		1406	214	55	1037	100
		100.0	15.2	3.9	73.8	7.1
年齢	0歳児	232	55	26	137	14
		100.0	23.7	11.2	59.1	6.0
	1歳児	174	35	18	105	16
		100.0	20.1	10.3	60.3	9.2
	2歳児	236	28	7	178	23
		100.0	11.9	3.0	75.4	9.7
	3歳児	211	32	1	166	12
		100.0	15.2	0.5	78.7	5.7
母親の就労状況	4歳児	287	37	2	229	19
		100.0	12.9	0.7	79.8	6.6
	5歳児	257	25	1	217	14
		100.0	9.7	0.4	84.4	5.4
	フルタイム	576	74	3	461	38
		100.0	12.8	0.5	80.0	6.6
	パートタイム、アルバイト等	410	44	9	325	32
		100.0	10.7	2.2	79.3	7.8
	産休、育休、介護休業中	137	31	14	85	7
		100.0	22.6	10.2	62.0	5.1
	就労していない	224	53	26	127	18
		100.0	23.7	11.6	56.7	8.0

8. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

(1) 小学校就学後の放課後の過ごし方

問19 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（○はいくつでも）

また、それぞれ希望する週当たり日数、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。（時刻は必ず24時間制でご記入ください。）

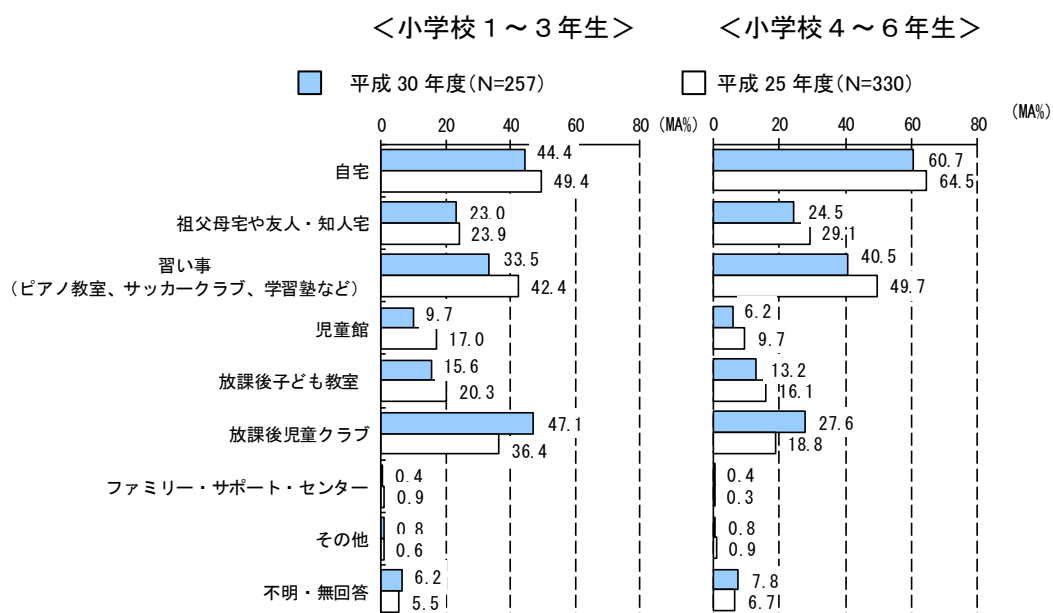
小学校就学後の放課後の過ごし方は、小学校1～3年生では「放課後児童クラブ」が47.1%で最も多く、次いで「自宅」が44.4%、「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が33.5%となっています。平成25年度調査と比較すると「放課後児童クラブ」が10.7%多くなっています。

小学校4～6年生では「自宅」が60.7%で最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）」が40.5%、「放課後児童クラブ」が27.6%となっています。平成25年度調査と比較すると「放課後児童クラブ」が8.8%多くなっています。

小学校1～3年生の放課後の過ごし方の日数の平均は、「その他」が週5.0日で最も多く、次いで「放課後児童クラブ」週4.6日、「児童館」週4.0日となっています。放課後児童クラブの利用希望時間は、下校時から「17時31分～18時」が39.7%で最も多く、次いで「16時31分～17時」が18.2%、「18時1分～18時30分」が12.4%となっています。

小学校4～6年生の放課後の過ごし方の日数の平均は、「その他」が週5.0日で最も多く、次いで「放課後児童クラブ」週4.4日、「自宅」週3.9日となっています。放課後児童クラブの利用希望時間は、下校時から「17時31分～18時」が45.1%で最も多く、次いで「16時31分～17時」が18.3%、「18時1分～18時30分」が11.3%となっています。

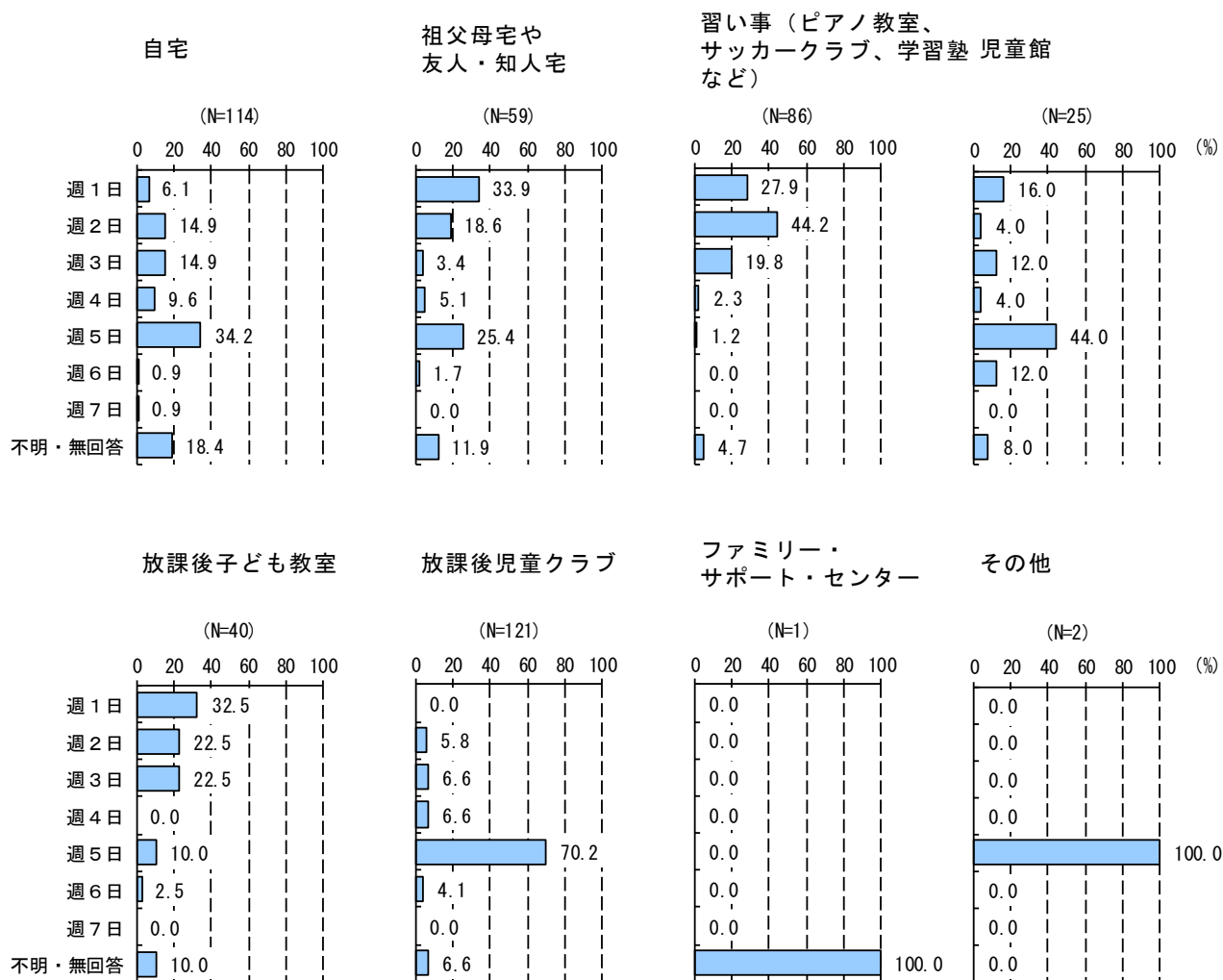
【図 小学校就学後の放課後の過ごし方】



【その他】

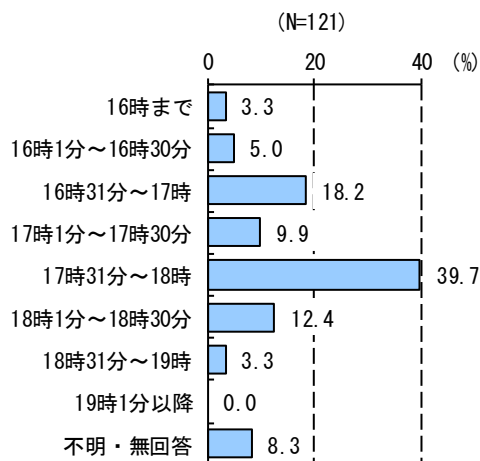
仕事場 等

【図 小学校就学後の放課後の過ごし方の日数（小学校１～３年生）】

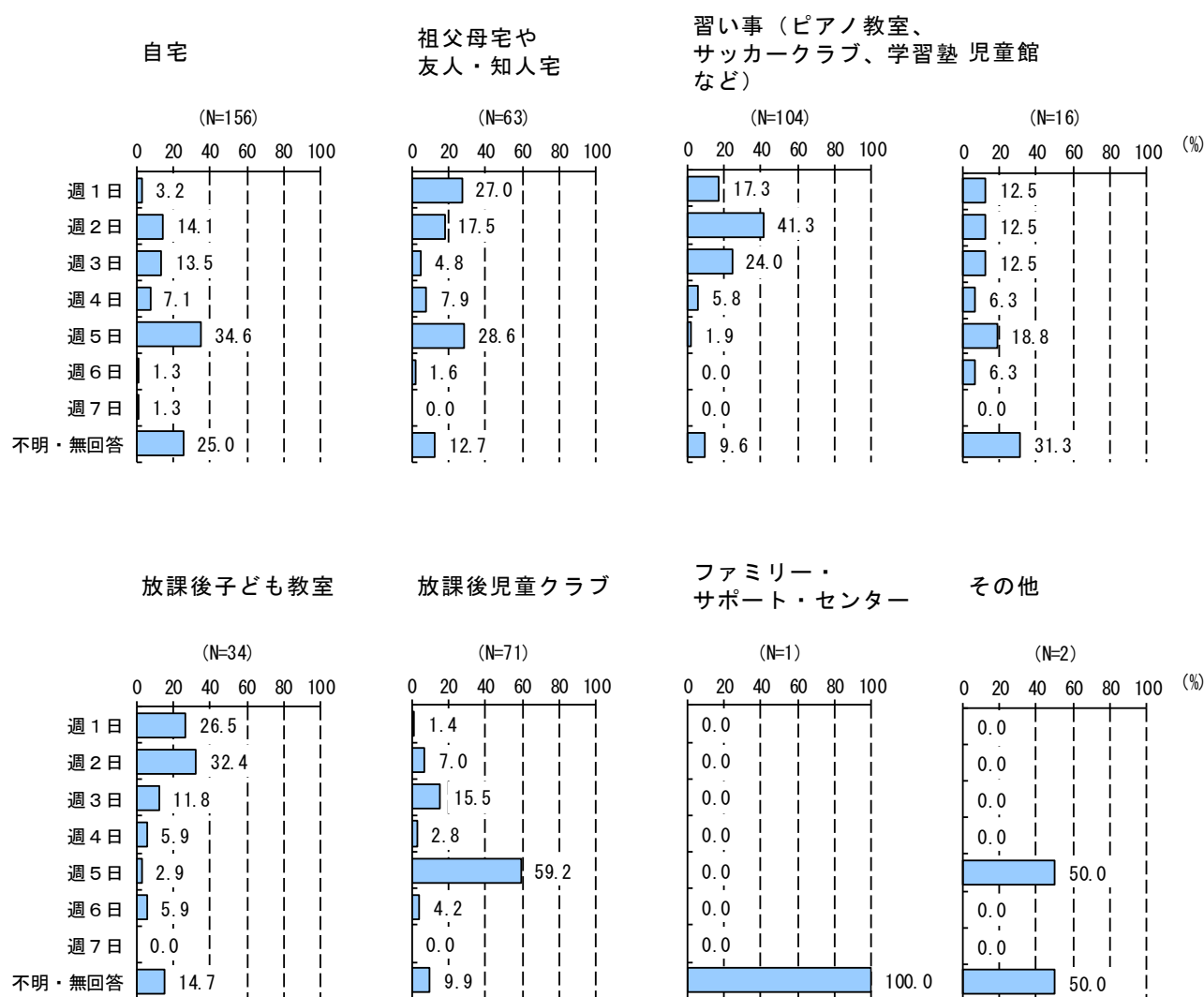


【図 放課後児童クラブの希望時間帯（小学校１～３年生）】

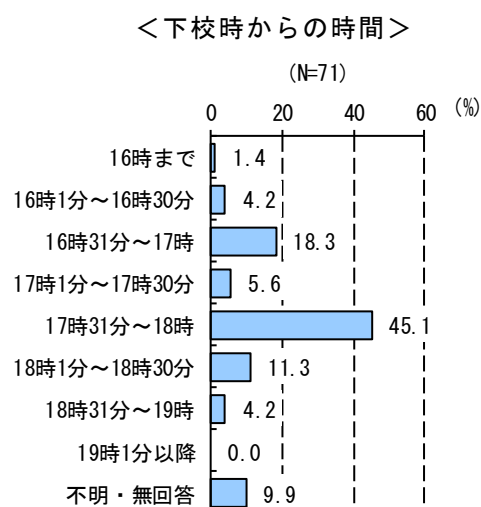
<下校時からの時間>



【図 小学校就学後の放課後の過ごし方の日数（小学校4～6年生）】



【図 放課後児童クラブの希望時間帯（小学校4～6年生）】



9. 職場の両立支援制度について

(1) 育児休業の取得状況

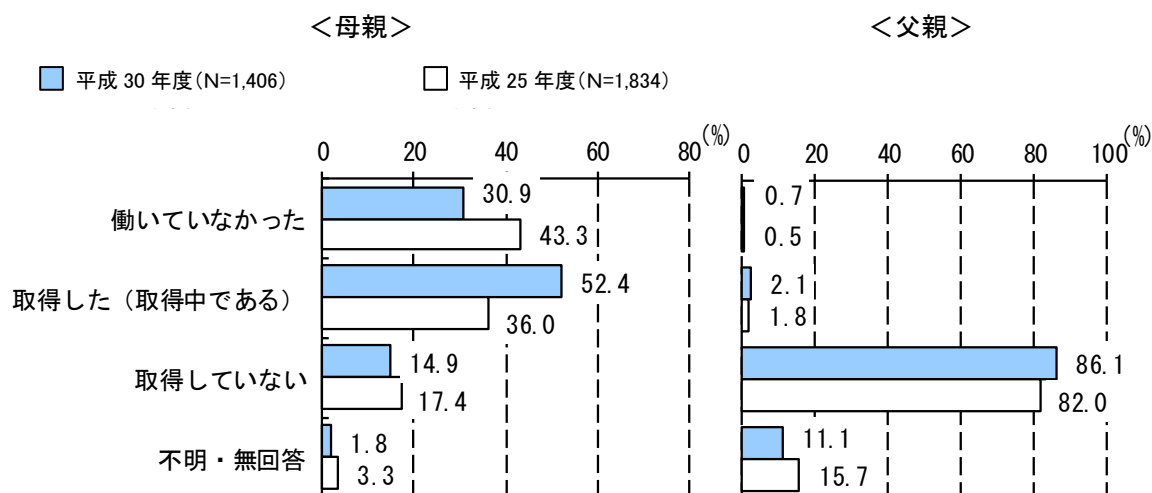
問20 お子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについてお答えください。
また、取得しなかった方はその理由についてお答えください。

育児休業の取得状況は、母親では「取得した（取得中である）」が52.4%で最も多く、次いで「働いていなかった」が30.9%、「取得していない」が14.9%となっています。父親では「取得していない」が86.1%で最も多く、次いで「取得した（取得中である）」が2.1%、「働いていなかった」が0.7%となっています。平成25年度調査と比較すると「取得した（取得中である）」が16.4%多くなっています。

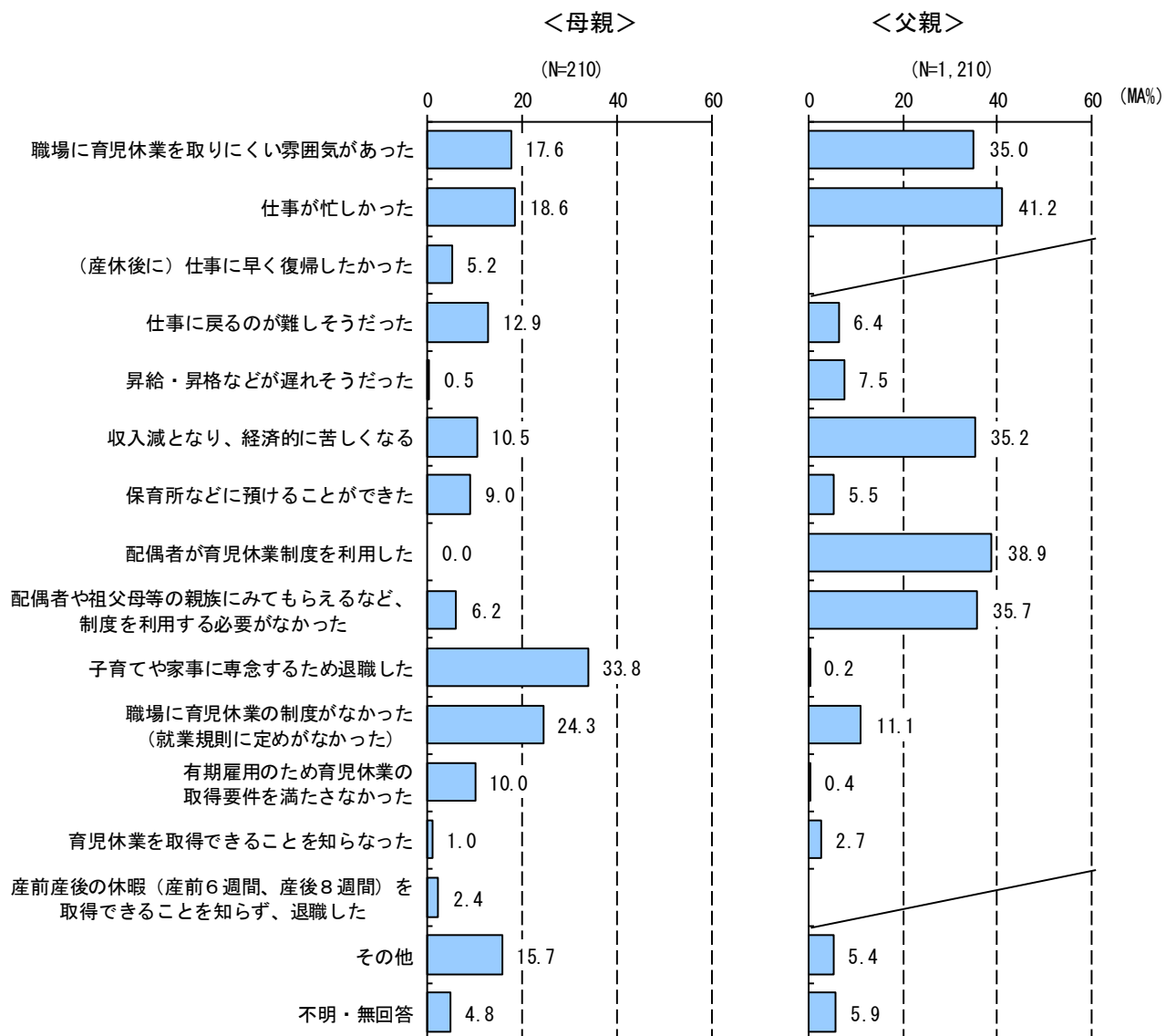
育児休業を取得していない理由は、母親では「子育てや家事に専念するため退職した」が33.8%で最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が24.3%、「仕事が忙しかった」が18.6%となっています。父親では「仕事が忙しかった」が41.2%で最も多く、次いで「配偶者が育児休業制度を利用した」が38.9%、「配偶者や祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が35.7%となっています。

母親の育児休業の取得状況を母親の就労状況別にみると、フルタイムでは「取得した（取得中である）」が73.4%と多くなっている一方、パートタイム、アルバイト等では37.6%にとどまっています。

【図 育児休業の取得状況】



【図 育児休業を取得していない理由】



【母親 その他】

出産を理由に退職させられた、自営業で育休がなかった、切迫早産により安静指示で退職、出産後2か月しか休暇がもらえないので退職した、里帰りするため、正規職員でなかった 等

【父親 その他】

母親が育児をするから、自営業、産後休暇5日取得できたので十分だった、妻と同時に育休取得できないと職場で言われた、経営者のため育休を取ること自体困難、父親が休んで育児をする考えがない、(母親から見れば)男性も育児休業を取得して子育てをするという社会認識がないため、取得しないことが普通だと思っている 等

【表 母親の就労状況別 育児休業の取得状況】

<母親>

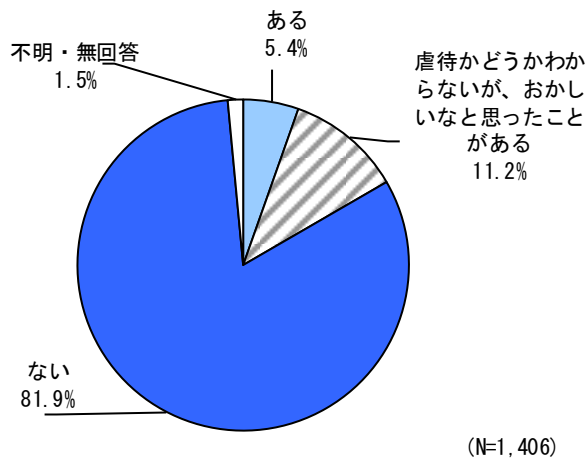
		全 体	働 い て い な か つ た	取 得 し た （ 取 得 中 で あ る ）	取 得 し て い な い	不 明 ・ 無 回 答
全体 上段／実数 下段／％		1406 100.0	434 30.9	737 52.4	210 14.9	25 1.8
母 親 の 就 労 状 況	フルタイム	576 100.0	66 11.5	423 73.4	77 13.4	10 1.7
	パートタイム、アルバイト等	410 100.0	165 40.2	154 37.6	86 21.0	5 1.2
	産休、育休、介護休業中	137 100.0	5 3.6	131 95.6	0 0.0	1 0.7
	就労していない	224 100.0	168 75.0	16 7.1	36 16.1	4 1.8

10. 児童虐待について

(1) 虐待を見聞きした経験と対応状況

問21 最近、マスメディア等で、児童虐待の問題が多く取り上げられていますが、あなたの身近なところで、子どもへの身体的虐待、性的虐待、心理的虐待、ネグレクト（育児放棄）の事例を見たり聞いたりしたことがありますか。（○は1つ）

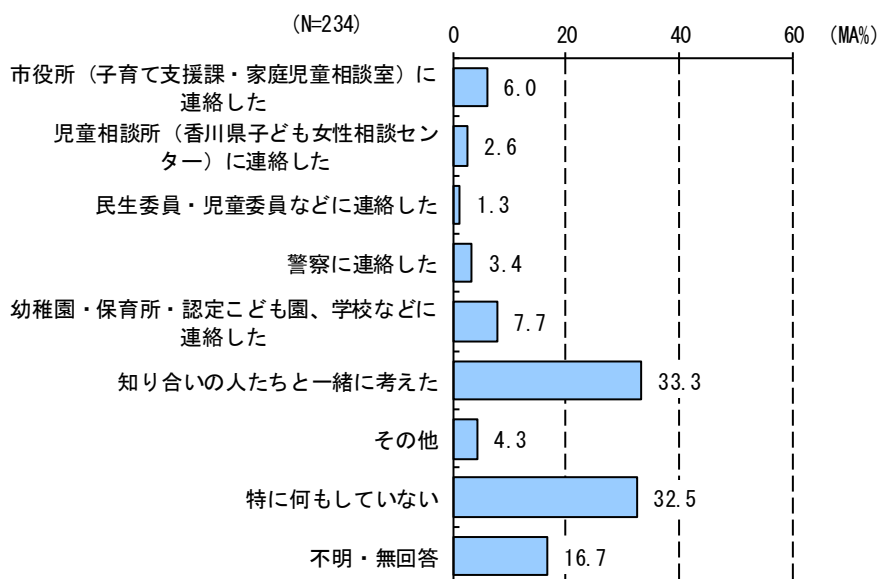
【図 虐待を見聞きした経験】



虐待を見聞きした経験は、「ない」が81.9%で最も多く、次いで「虐待かどうかかわからないが、おかしいなと思ったことがある」が11.2%、「ある」が5.4%となっています。

問21-1 問21で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。
その時、どのように対応しましたか。（○はいくつでも）

【図 虐待を見聞きした時の対応】

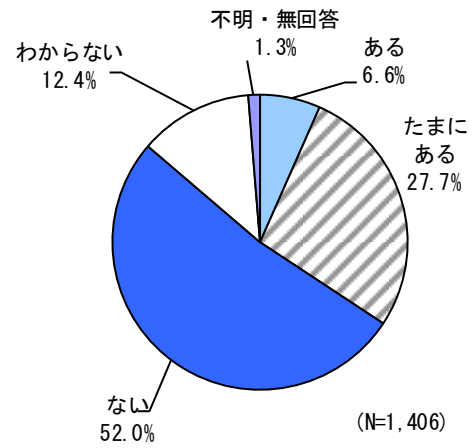


虐待を見聞きした時の対応は、「知り合いの人たちと一緒に考えた」が33.3%で最も多く、次いで「特に何もしていない」が32.5%、「幼稚園・保育所・認定こども園、学校などに連絡した」が7.7%となっています。

問 22 あなた自身が、「子どもを虐待しそうになった」、「虐待にあたるかも」と思ったことはありますか。(○は1つ)

【図 虐待をしそうになった経験】

虐待をしそうになった経験は、「ない」が 52.0%で最も多く、次いで「たまにある」が 27.7%、「わからない」が 12.4%となっています。



11. 子どもや家庭等に関する相談先について

(1) 子どもや家庭等に関する相談先の認知状況と利用状況

問23 子どもや家庭等に関する相談先について、A～Bのそれぞれに「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

[香川県子ども女性相談センター]

認知状況は、「いいえ」が48.6%、「はい」が45.2%となっています。

利用状況は、「いいえ」が81.9%、「はい」が1.5%となっています。

[さぬき市家庭児童相談室]

認知状況は、「いいえ」が51.1%、「はい」が42.3%となっています。

利用状況は、「いいえ」が82.7%、「はい」が1.1%となっています。

[子どもと家庭の電話相談]

認知状況は、「いいえ」が67.2%、「はい」が26.3%となっています。

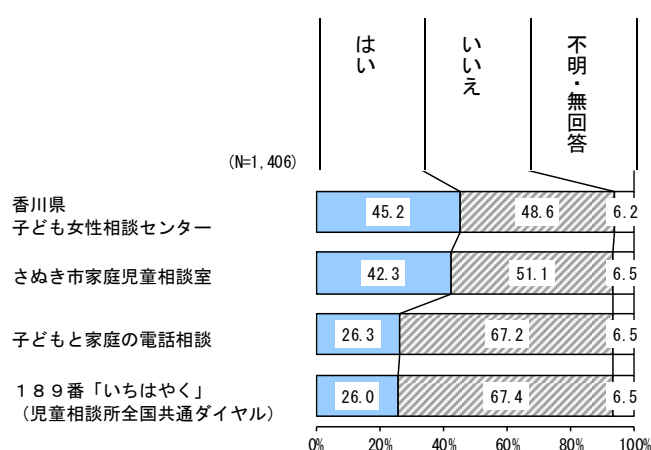
利用状況は、「いいえ」が83.4%、「はい」が0.1%となっています。

[189番「いちはやく」(児童相談所全国共通ダイヤル)]

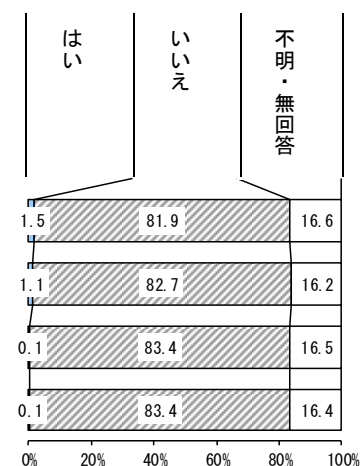
認知状況は、「いいえ」が67.4%、「はい」が26.0%となっています。

利用状況は、「いいえ」が83.4%、「はい」が0.1%となっています。

【図 各相談先の認知状況】



【図 各相談先の利用状況】

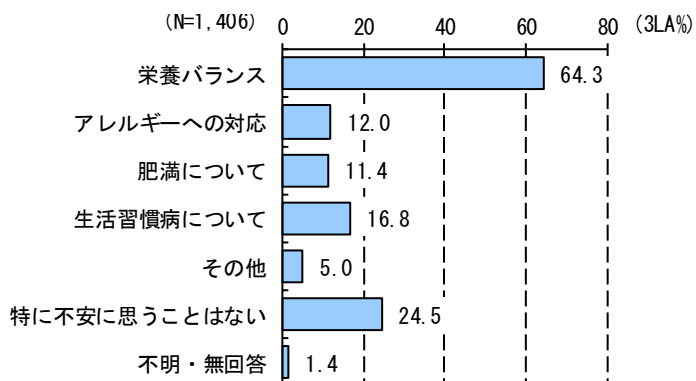


12. 子どもの生活状況等について

(1) 食生活の状況

問24 お子さんの日ごろの食生活で、不安に思っていることはありますか。(○は3つまで)

【図 食生活で不安にこと】



朝食の摂取については、「栄養バランス」が64.3%で最も多く、次いで「特に不安に思うことはない」が24.5%、「生活習慣病について」が16.8%となっています。

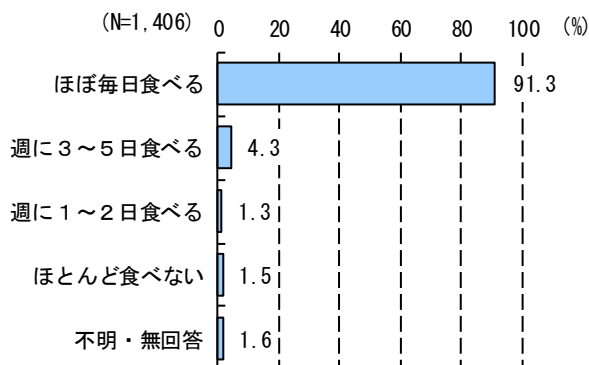
問25 お子さんは、毎日朝食を食べていますか。(○は1つ)

朝食の摂取については、「ほぼ毎日食べる」が91.3%で最も多く、次いで「週に3～5日食べる」が4.3%、「ほとんど食べない」が1.5%となっています。

朝食の摂取状況を住民税課税状況別にみると、非課税世帯、課税世帯、(課税状況が)わからない世帯のいずれも、「ほぼ毎日食べる」が9割前後で最も多くなっています。

朝食の摂取状況と住民税課税状況の関連を統計的に検証(カイ二乗検定)したところ、2つの項目に関連があるという結果になっています。

【図 朝食の摂取状況】



【表 住民税課税状況別 朝食の摂取状況】

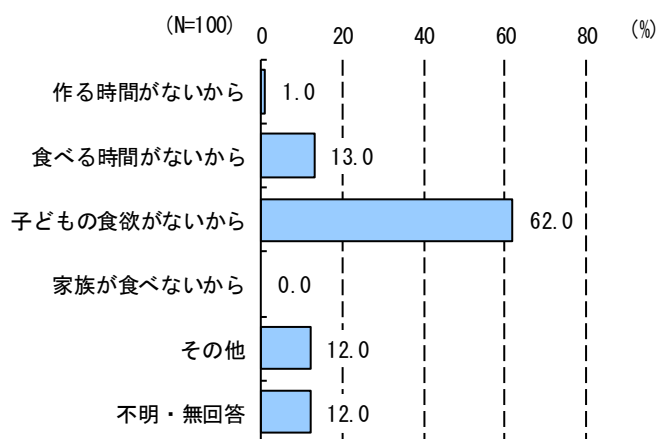
		全 体	ほ ぼ 毎 日 食 べ る	週 に 3 ～ 5 日 食 べ る	週 に 1 ～ 2 日 食 べ る	ほ と ん ど 食 べ な い	不 明 ・ 無 回 答
全体	上段／実数	1406	1284	61	18	21	22
	下段／％	100.0	91.3	4.3	1.3	1.5	1.6
住 民 税 課 税 状 況	非課税世帯である	127	112	7	4	0	4
		100.0	88.2	5.5	3.1	0.0	3.1
	非課税世帯ではない	1077	999	38	10	16	14
		100.0	92.8	3.5	0.9	1.5	1.3
	わからない	162	141	12	2	4	3
		100.0	87.0	7.4	1.2	2.5	1.9

問25で「2」～「4」に○をつけた方にうかがいます。

問25－1 朝食を規則的に食べない理由についてお答えください。（○は1つ）

朝食を規則的に食べない理由については、「子どもの食欲がないから」が62.0%で最も多く、次いで「食べる時間がないから」が13.0%、「その他」が12.0%となっています。

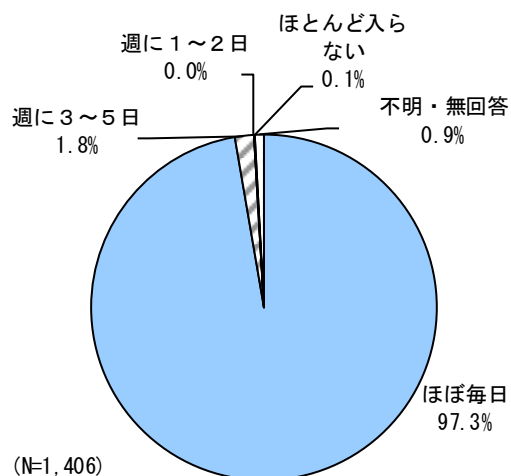
【図 朝食を食べない理由】



(2) 入浴の状況

問 26 お子さんは、1 週間にどれくらいお風呂（シャワーのみの場合も含む。）に入りますか。
（○は 1 つ）

【図 入浴の状況】

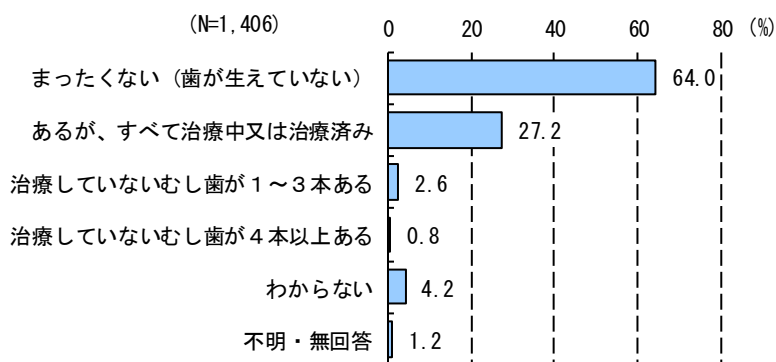


1 週間にどれくらいお風呂（シャワーのみの場合も含む。）に入りますかについては、「ほぼ毎日」が 97.3%で最も多く、次いで「週に 3～5 日」が 1.8%、「ほとんど入らない」が 0.1%となっています。

(3) むし歯の状況

問 27 お子さんはむし歯がありますか。（○は 1 つ）

【図 むし歯の状況】



むし歯については、「まったくない（歯が生えていない）」が 64.0%で最も多く、次いで「あるが、すべて治療中または治療済み」が 27.2%、「わからない」が 4.2%となっています。

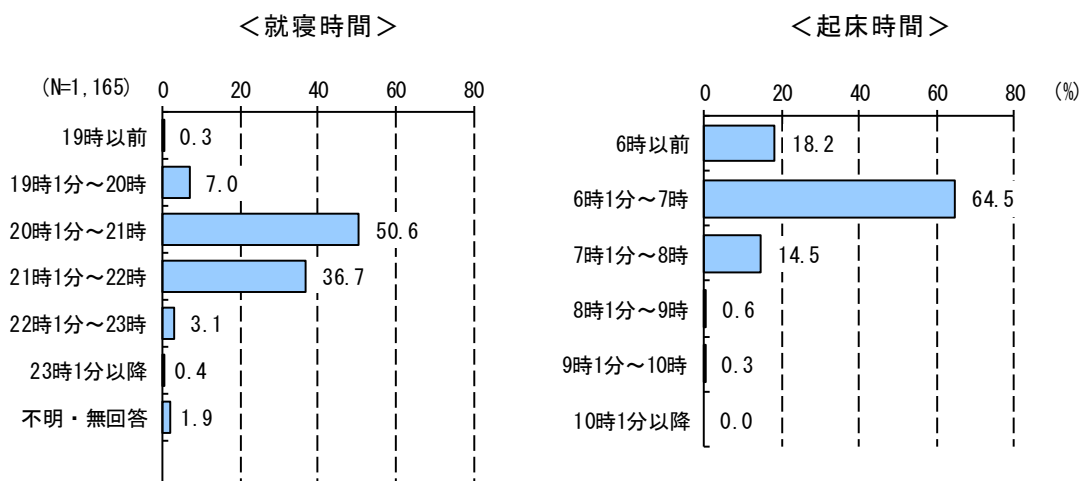
(4) 睡眠の状況

問 28 (お子さんが1歳以上である方) お子さんの平日の就寝時間と起床時間を教えてください。
※時刻は必ず24時間制でご記入ください。

平日の就寝時間と起床時間については、就寝時間は「20時1分～21時」が50.6%で最も多く、次いで「21時1分～22時」が36.7%、「19時1分～20時」が7.0%となっています。起床時間は「6時1分～7時」が64.5%で最も多く、次いで「6時以前」が18.2%、「7時1分～8時」が14.5%となっています。

就寝時間を住民税課税状況別にみると、非課税世帯、課税世帯、(課税状況が)わからない世帯のいずれも、「20時1分～21時」が4割台～5割台で最も多くなっています。

就寝時間と住民税課税状況の関連を統計的に検証(カイ二乗検定)したところ、2つの項目に関連があるという結果になっています。



【表 住民税課税状況別 就寝時間】

		全体	19時以前	19時1分～ 20時	20時1分～ 21時	21時1分～ 22時	22時1分～ 23時	23時1分 以降	不明・ 無回答
全体	上段／実数	1165	4	81	589	428	36	5	22
	下段／%	100.0	0.3	7.0	50.6	36.7	3.1	0.4	1.9
住民 税 課 税 状 況	非課税世帯である	113	1	10	53	39	3	3	4
		100.0	0.9	8.8	46.9	34.5	2.7	2.7	3.5
	非課税世帯ではない	890	3	57	455	332	26	1	16
		100.0	0.3	6.4	51.1	37.3	2.9	0.1	1.8
	わからない	131	0	12	66	46	5	1	1
		100.0	0.0	9.2	50.4	35.1	3.8	0.8	0.8

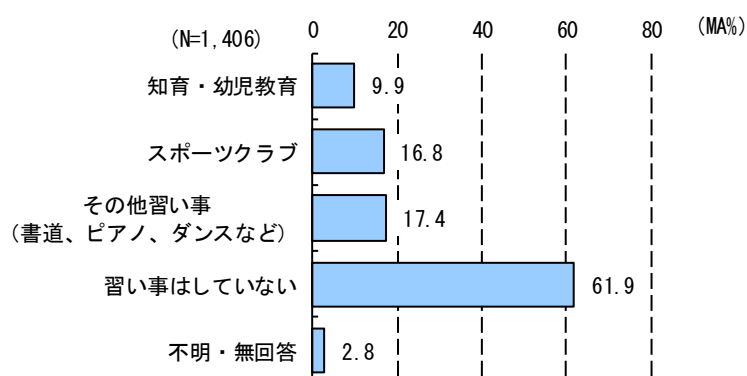
【表 住民税課税状況別 起床時間】

		全体	6時以前	6時1分～ 7時	7時1分～ 8時	8時1分～ 9時	9時1分～ 10時	10時1分 以降	不明・ 無回答
全体	上段／実数	1165	212	752	169	7	3	0	22
	下段／%	100.0	18.2	64.5	14.5	0.6	0.3	0.0	1.9
住民 税 課 税 状 況	非課税世帯である	113	20	73	14	0	2	0	4
		100.0	17.7	64.6	12.4	0.0	1.8	0.0	3.5
	非課税世帯ではない	890	159	583	126	5	1	0	16
		100.0	17.9	65.5	14.2	0.6	0.1	0.0	1.8
	わからない	131	27	81	20	2	0	0	1
		100.0	20.6	61.8	15.3	1.5	0.0	0.0	0.8

(5) 子どもの習い事の状況

問 29 お子さんは、何か習い事をしていますか。(○はいくつでも)

【図 習い事の状況】



習い事については、「「習い事はしていない」が61.9%で最も多く、次いで「その他習い事（書道、ピアノ、ダンスなど）」が17.4%、「スポーツクラブ」が16.8%となっています。

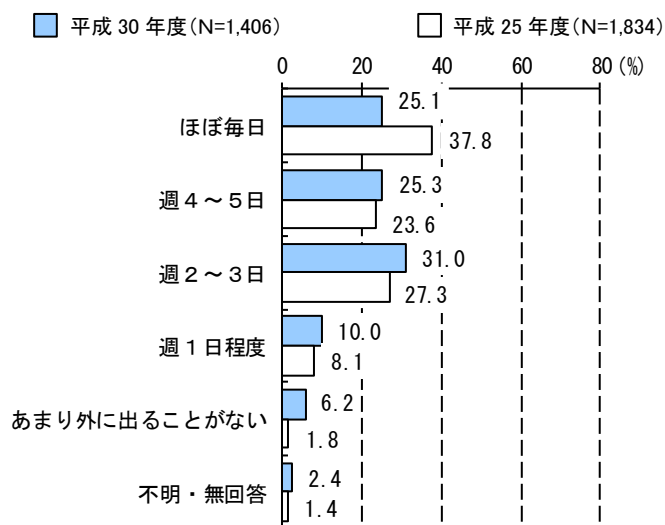
13. 子育て全般について

(1) 子どもが外で遊ぶ頻度

問30 お子さんは週に何日くらい外で遊びますか。

子どもが外で遊ぶ頻度は、「週2～3日」が31.0%で最も多く、次いで「週4～5日」が25.3%、「ほぼ毎日」が25.1%となっています。平成25年度調査と比較すると「ほぼ毎日」が12.7%少なくなっています。

【図 子どもが外で遊ぶ頻度】

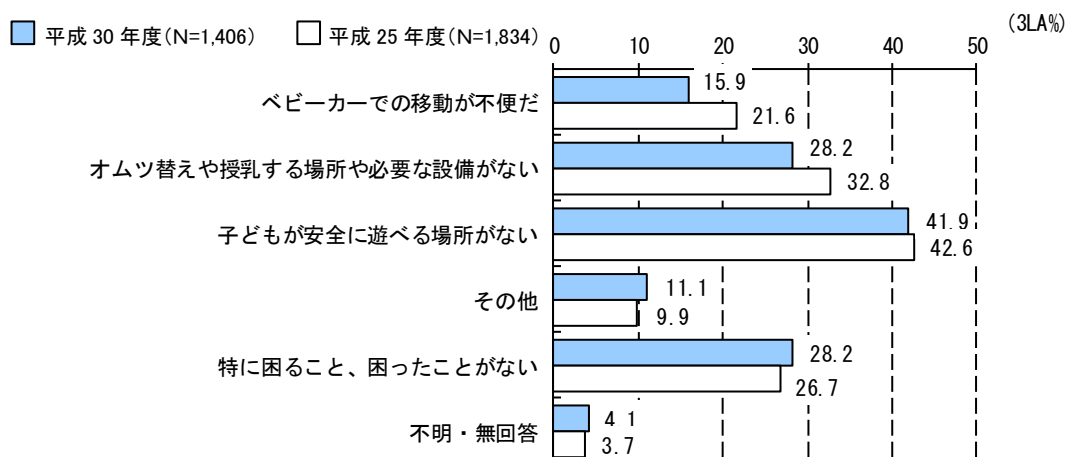


(2) 子どもとの外出の際に困ること・困ったこと

問31 お子さんとの外出の際、困ること・困ったことは何ですか。(〇は3つまで)

子どもとの外出の際に困ること・困ったことは、「子どもが安全に遊べる場所がない」が41.9%で最も多く、次いで「オムツ替えや授乳する場所や必要な設備がない」と「特に困ること、困ったことがない」が、ともに28.2%、「ベビーカーでの移動が不便だ」が15.9%となっています。

【図 子どもとの外出の際に困ること・困ったこと】



【表 地区別 子どもとの外出の際に困ること・困ったこと】

		全 体	ベ ビ ー カ ー で の 移 動 が 不 便 だ	オ ム ツ 替 え や 授 乳 す る 場 所 や 必 要 な 設 備 が な い	子 ど も が 安 全 に 遊 べ る 場 所 が な い	そ の 他	特 に 困 る こ と 、 困 っ た こ と が な い	不 明 ・ 無 回 答
全体 上段／実数 下段／%		1406 100.0	223 15.9	396 28.2	589 41.9	156 11.1	396 28.2	57 4.1
居 住 地 区	津田地区	144 100.0	28 19.4	50 34.7	75 52.1	17 11.8	32 22.2	2 1.4
	大川地区	130 100.0	17 13.1	40 30.8	51 39.2	13 10.0	44 33.8	2 1.5
	志度地区	518 100.0	75 14.5	124 23.9	232 44.8	48 9.3	149 28.8	24 4.6
	寒川地区	169 100.0	27 16.0	52 30.8	66 39.1	21 12.4	48 28.4	6 3.6
	長尾地区	439 100.0	75 17.1	128 29.2	164 37.4	56 12.8	121 27.6	23 5.2

【その他】

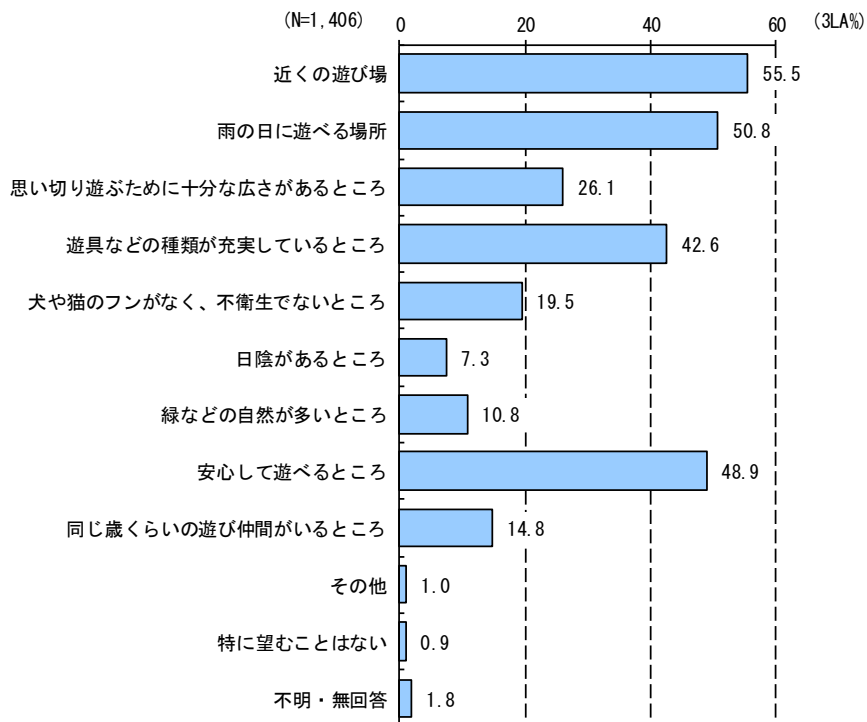
公園がない、雨天の時に遊べる所が少ない、室内で無料で遊べる所が少ない、トイレをもっと子どもが使いやすく、トイレの衛生面、外食がむずかしい、外食先での赤ちゃん用のイスが少ない 等

(3) 子どもの遊び場について望ましいと思うこと

問32 あなたが、子どもの遊び場について望ましいと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

子どもの遊び場について望ましいと思うことは、「近くの遊び場」が55.5%で最も多く、次いで「雨の日に遊べる場所」が50.8%、「安心して遊べる場所」が48.9%となっています。

【図 子どもの遊び場について望ましいと思うこと】



【表 地区別 子どもの遊び場について望ましいと思うこと】

	全体	近くの遊び場	雨の日に遊べる場所	思い切り遊ぶために十分な広さがあるところ	遊具などの種類が充実しているところ	犬や猫のフンがなく、不衛生でないところ	日陰があるところ	緑などの自然が多いところ	安心して遊べる場所	同じ歳くらいの遊び仲間がいるところ	その他	特に望むことはない	不明・無回答
全体	1406	781	714	367	599	274	103	152	688	208	14	13	26
	100.0	55.5	50.8	26.1	42.6	19.5	7.3	10.8	48.9	14.8	1.0	0.9	1.8
居住地区	津田地区	144	76	77	37	61	28	10	68	27	0	1	2
		100.0	52.8	53.5	25.7	42.4	19.4	6.9	47.2	18.8	0.0	0.7	1.4
	大川地区	130	71	64	27	53	24	10	70	23	3	1	1
		100.0	54.6	49.2	20.8	40.8	18.5	7.7	53.8	17.7	2.3	0.8	0.8
	志度地区	518	291	256	147	213	106	40	249	61	2	6	13
		100.0	56.2	49.4	28.4	41.1	20.5	7.7	48.1	11.8	0.4	1.2	2.5
居住地区	寒川地区	169	95	90	46	69	33	12	68	24	3	2	5
		100.0	56.2	53.3	27.2	40.8	19.5	7.1	40.2	14.2	1.8	1.2	3.0
居住地区	長尾地区	439	244	221	110	202	81	31	232	73	6	3	5
		100.0	55.6	50.3	25.1	46.0	18.5	7.1	52.8	16.6	1.4	0.7	1.1

【その他】

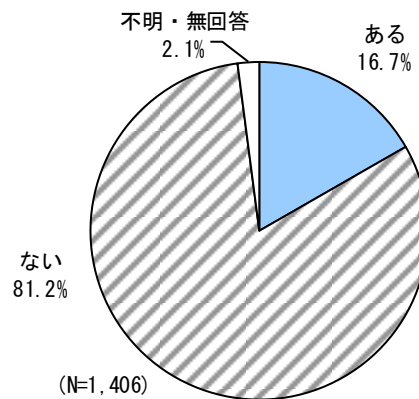
大人の保護してくれる人がいる、トイレがある所（ベビーベットも）、授乳室がある、駐車場のある公園施設、古い遊具やこわれた遊具が点検され、放置されていないところ、等

(4) 子どもの発育・発達に関して気になること

問33 お子さんについて、発育・発達面で何か気になることはありますか。(○は1つ)

子どもの発育・発達面で気になることは、「ない」が 81.2%、「ある」が 16.7%となっています。

【図 子どもの発育・発達に関して気になること】



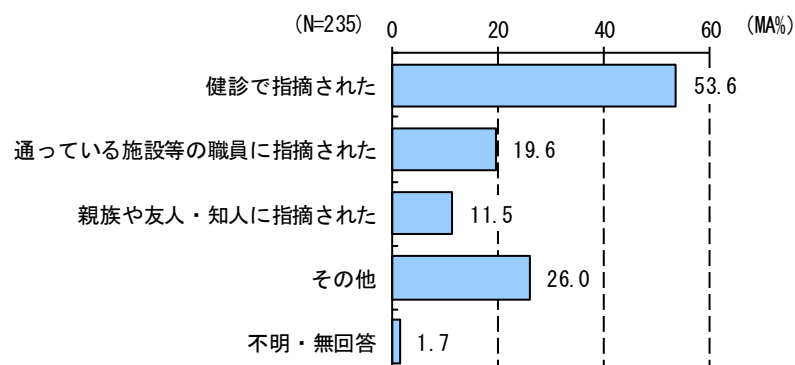
(5) 子どもの発育・発達が気になったきっかけ

問33で「1. ある」に○をつけた方にうかがいます。

問33-1 おさんの発育・発達で気になったきっかけは何ですか。(○はいくつでも)

子どもの発育・発達が気になったきっかけは、「健診で指摘された」が 53.6%で最も多く、次いで「その他」が 26.0%、「通っている施設等の職員に指摘された」が 19.6%となっています。

【図 子どもの発育・発達が気になったきっかけ】



【その他】

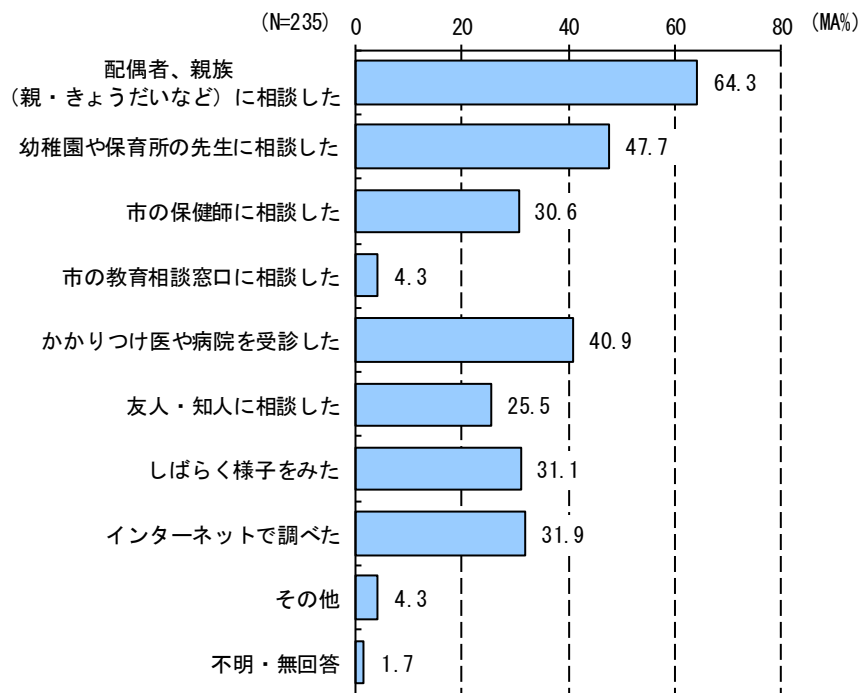
幼稚園に来る臨床心理士の先生に言われた、生活態度を見ていて、歩くのが遅い、言葉が少ない、さ行が発音できなかった、上の子と比べて、就学前診断にて、SNSで同じくらいの月齢の子どもたちをみて 等

（６）子どもの発育・発達が気になった際の行動

問33-2 その時、あなたはどのように行動しましたか。（○はいくつでも）

子どもの発育・発達が気になった際の行動は、「配偶者、親族（親・きょうだいなど）に相談した」が64.3%で最も多く、次いで「幼稚園や保育所の先生に相談した」が47.7%、「かかりつけ医や病院を受診した」が40.9%となっています。

【図 子どもの発育・発達が気になった際の行動】



【その他】

書籍で調べた、病院に通っている、3歳児健診で相談、療育に通っている、一人でなやむ 等

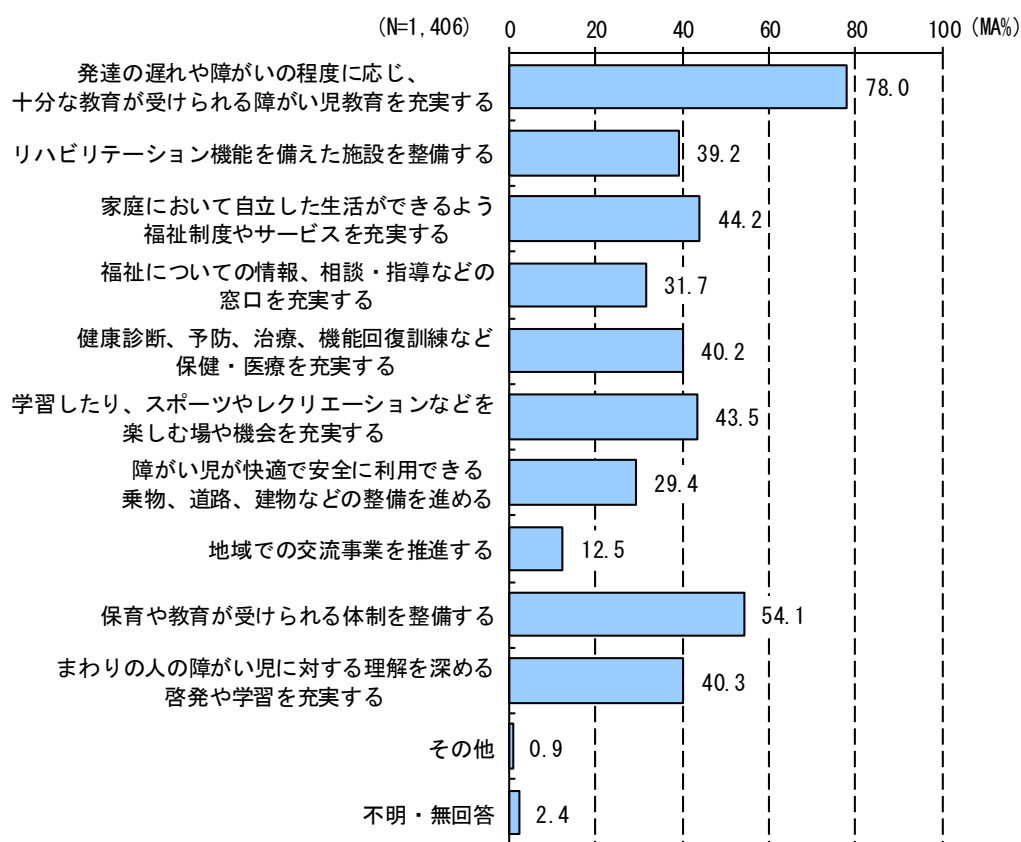
(7) 子どもに発達の遅れや障がいがあった場合に力を入れてほしいと思うこと

全員の方にうかがいます。

問34 万一、あなたのお子さんに発達の遅れや障がいがあった場合、どのようなことに力を入れてほしいと思いますか。(〇はいくつでも)

「発達の遅れや障がいの程度に応じ、十分な教育が受けられる障がい児教育を充実する」が78.0%で最も多く、次いで「保育や教育が受けられる体制を整備する」が54.1%、「家庭において自立した生活ができるよう福祉制度やサービスを充実する」が44.2%となっています。

【図 子どもに発達の遅れや障がいがあった場合に力を入れてほしいと思うこと】



【その他】

同じ障がい子どもをもつ保護者との交流の場を設けてほしい、療育機関と園や学校との連携がとれていること、療育で受ける対応が園や学校で受けられること、障がいのあるなしにかかわらず、一諸に学んだり、ふれ合う中で、影響し合い育ち合える場が増えてほしい、日常の親から子への具体的な接し方を相談できる所、5才児健診、障がい児の方が1人でも外に出られるような環境（バリアフリーなど）を整えること 等

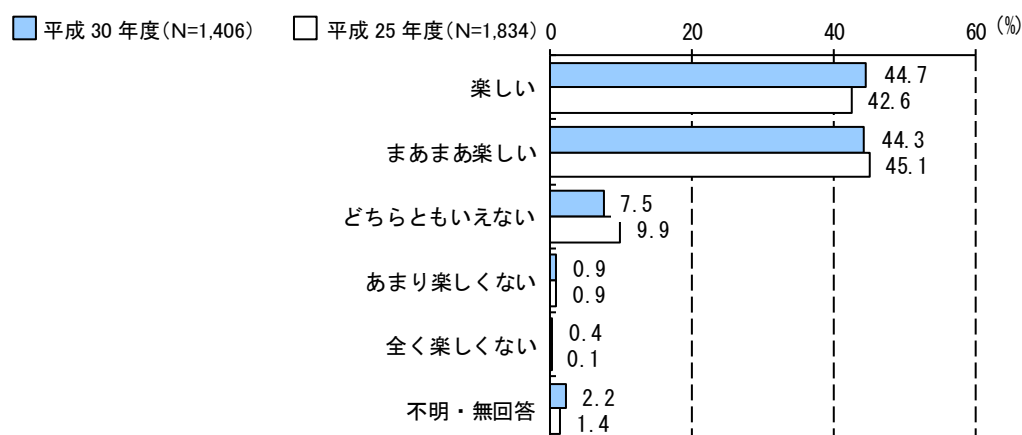
(8) 子育てが楽しいか

問35 子育ては楽しいですか。(○は1つ)

子育てが楽しいかについて、「楽しい」が 44.7%で最も多く、次いで「まあまあ楽しい」が 44.3%、「どちらともいえない」が 7.5%となっています。

母親の就労状況別にみると、どの就労状況も「楽しい」と「まあまあ楽しい」を合わせて8割を超えています。産休、育休、介護休業中では「楽しい」が 59.9%と 6割弱を占めています。

【図 子育てが楽しいか】



【表 母親の就労状況別 子育てが楽しいか】

	全体	楽しい	まあまあ楽しい	どちらともいえない	あまり楽しくない	全く楽しくない	不明・無回答
全体 上段／実数	1406	628	623	106	13	5	31
下段／%	100.0	44.7	44.3	7.5	0.9	0.4	2.2
母親の就労状況	フルタイム	576	257	255	45	6	10
		100.0	44.6	44.3	7.8	1.0	1.7
	パートタイム、アルバイト等	410	161	199	36	3	9
		100.0	39.3	48.5	8.8	0.7	2.2
	産休、育休、介護休業中	137	82	41	7	1	6
		100.0	59.9	29.9	5.1	0.7	4.4
就労していない	224	101	100	14	3	0	6
	100.0	45.1	44.6	6.3	1.3	0.0	2.7

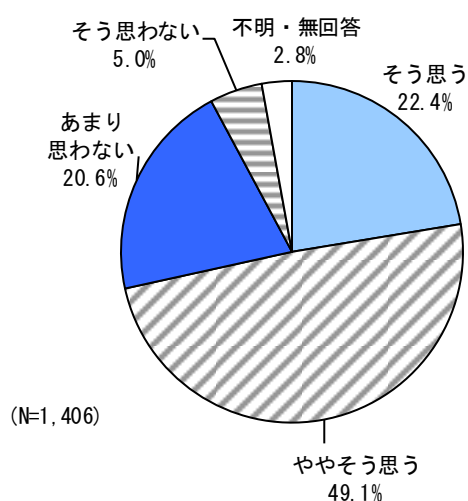
(9) 仕事と生活の調和がとれているか

問36 あなたは、仕事と生活の調和（ワークライフバランス）がとれていると感じますか。（○は1つ）

仕事と生活の調和がとれているかについては、「ややそう思う」が49.1%で最も多く、次いで「そう思う」が22.4%、「あまり思わない」が20.6%となっています。

母親の就労状況別にみると、「そう思う」がパートタイム、アルバイト等と産休、育休、介護休業中では2割台である一方、フルタイムでは1割台にとどまっています。

【図 仕事と生活の調和がとれているか】



【表 母親の就労状況別 仕事と仕事以外の生活との調和がとれているか】

		全 体	そ う 思 う	や や そ う 思 う	あ ま り 思 わ な い	そ う 思 わ な い	不 明 ・ 無 回 答
全体	上段／実数	1406	315	691	290	70	40
	下段／%	100.0	22.4	49.1	20.6	5.0	2.8
母 親 の 就 労 状 況	フルタイム	576	93	268	160	43	12
		100.0	16.1	46.5	27.8	7.5	2.1
	パートタイム、アルバイト等	410	100	218	68	13	11
		100.0	24.4	53.2	16.6	3.2	2.7
	産休、育休、介護休業中	137	38	64	27	2	6
		100.0	27.7	46.7	19.7	1.5	4.4
	就労していない	224	72	109	25	8	10
		100.0	32.1	48.7	11.2	3.6	4.5

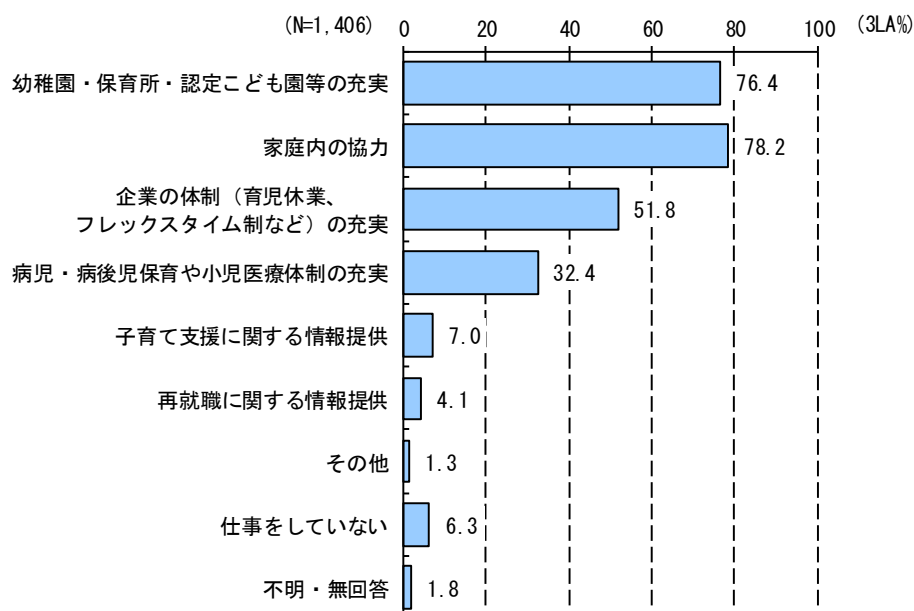
(10) 子育てをしながら仕事をする上で必要なこと

問37 あなたにとって、子育てをしながら仕事をする上で必要なことは何ですか。(〇は3つまで)

子育てをしながら仕事をする上で必要なことは、「家庭内の協力」が78.2%で最も多く、次いで「幼稚園・保育所・認定こども園等の充実」が76.4%、「企業の体制（育児休業、フレックスタイム制など）の充実」が51.8%となっています。

母親の就労状況別にみると、パートタイム、アルバイト等と産休、育休、介護休業中では「幼稚園・保育所・認定こども園等の充実」と「家庭内の協力」がほぼ同率ですが、フルタイムでは6.6ポイント差があります。

【図 子育てをしながら仕事をする上で必要なこと】



【表 母親の就労状況別 子育てをしながら仕事をする上で必要なこと】

	全体	幼稚園・保育所・認定こども園等の充実	家庭内の協力	企業の体制（育児休業、フレックスタイム制など）の充実	病児・病後児保育や小児医療体制の充実	子育て支援に関する情報提供	再就職に関する情報提供	その他	仕事をしていない	不明・無回答
全体 上段/実数 下段/%	1406 100.0	1074 76.4	1100 78.2	728 51.8	455 32.4	98 7.0	58 4.1	18 1.3	88 6.3	25 1.8
母親の就労状況	フルタイム	576 100.0	448 77.8	486 84.4	360 62.5	187 32.5	30 5.2	16 2.8	9 0.0	10 1.7
	パートタイム、アルバイト等	410 100.0	343 83.7	340 82.9	180 43.9	141 34.4	37 9.0	15 3.7	5 0.0	8 2.0
	産休、育休、介護休業中	137 100.0	115 83.9	115 83.9	92 67.2	45 32.8	6 4.4	3 2.2	1 0.0	4 2.9
	就労していない	224 100.0	122 54.5	116 51.8	67 29.9	66 29.5	15 6.7	21 9.4	84 37.5	3 1.3

【母親 その他】

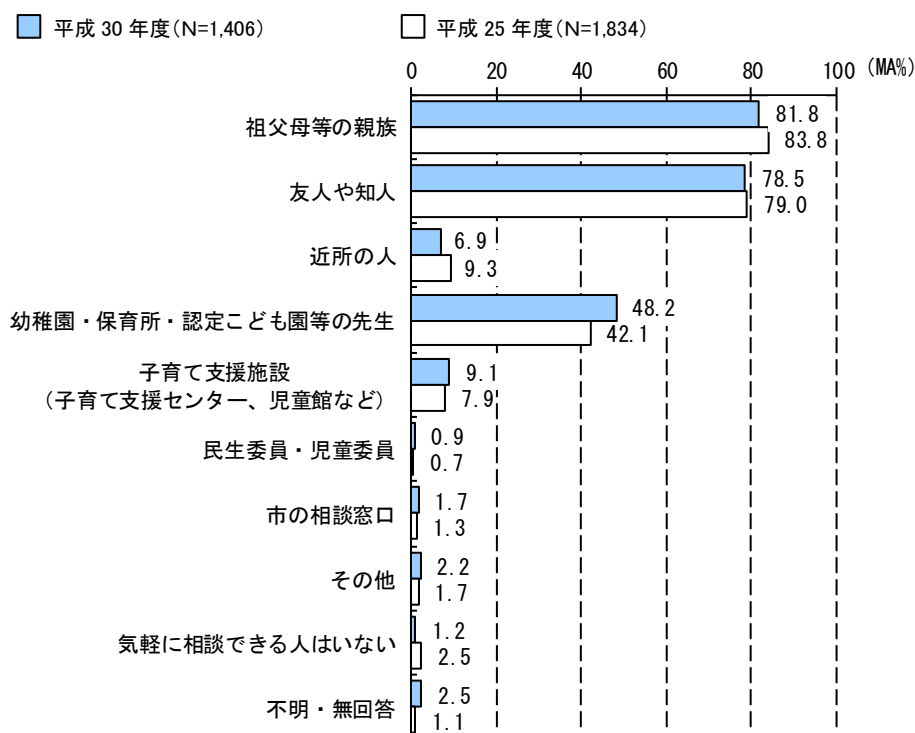
安心、信頼して子どもを預ける事ができる場所の確保、子どもにかかる費用の軽減、職場の休みやすさ、社会全体の理解、仕事内容の見直し、リフレッシュ制度はあっても職場の人員不足と、今までに使った人がいない理由で使えない、職場の人の理解、保育園から塾への送迎 等

(11) 子育てに関して気軽に相談できる人

問38 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。（○はいくつでも）

「祖父母等の親族」が81.8%で最も多く、次いで「友人や知人」が78.5%、「幼稚園・保育所・認定こども園等の先生」が48.2%となっています。平成25年度調査と比較すると「幼稚園・保育所・認定こども園等の先生」が6.1%多くなっています。

【図 子育てに関して気軽に相談できる人】



【その他】

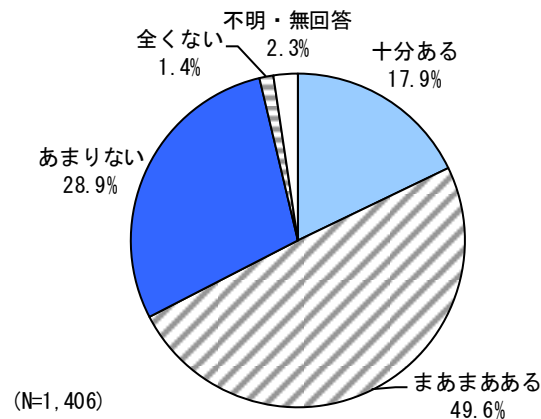
病院の先生、職場の同僚、夫、訪問看護師、病院の先生、家族、インターネットで調べる 等

(12) ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間の有無

問39 ゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか。(○は1つ)

ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間の有無については、「まあまあある」が 49.6%で最も多く、次いで「あまりない」が 28.9%、「十分ある」が 17.9%となっています。

【図 ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間の有無】

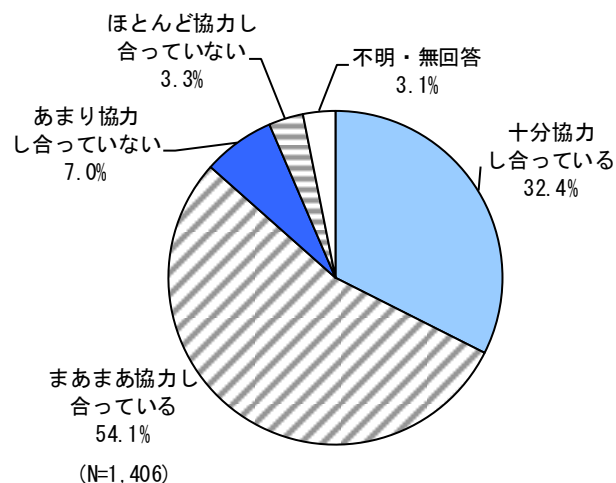


(13) 家族で協力して子育てをしているか

問40 家族で協力して子育てをしていますか。(○は1つ)

家族で協力して子育てをしているかについては、「まあまあ協力し合っている」が 54.1%で最も多く、次いで「十分協力し合っている」が 32.4%、「あまり協力し合っていない」が 7.0%となっています。

【図 家族で協力して子育てをしているか】

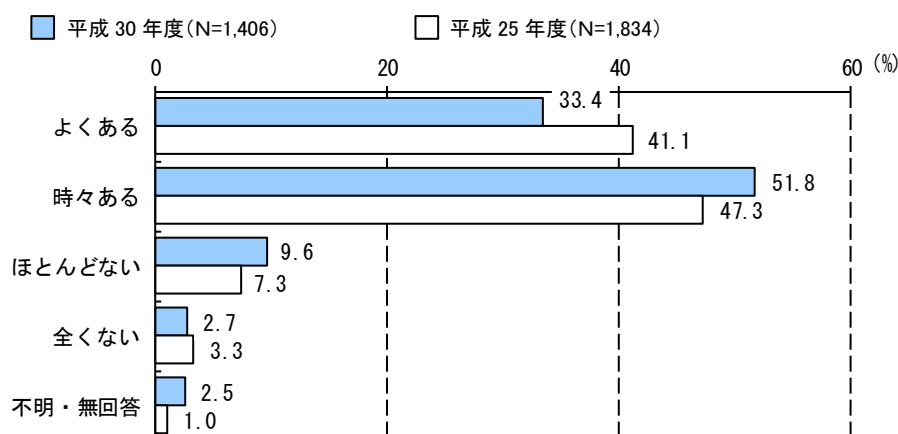


(14) 地域の人から声をかけられる頻度

問41 地域の人から「子どもが大きくなったね」などと声をかけられることがありますか。(○は1つ)

地域の人から声をかけられる頻度は、「時々ある」が51.8%で最も多く、次いで「よくある」が33.4%、「ほとんどない」が9.6%となっています。平成25年度調査と比較すると「よくある」が7.7%少なくなっています。

【図 地域の人から声をかけられる頻度】



【表 地区別 地域の人から声をかけられる頻度】

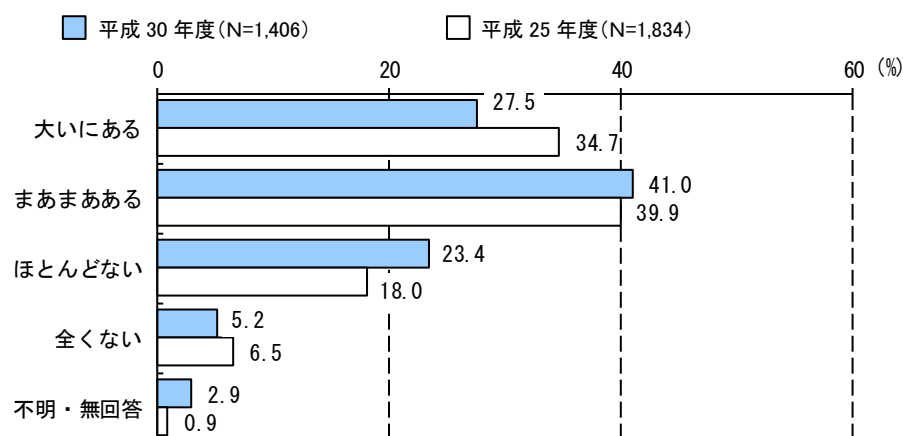
		全体	よくある	時々ある	ほとんどない	全くない	不明・無回答
全体	上段／実数	1406	470	728	135	38	35
	下段／%	100.0	33.4	51.8	9.6	2.7	2.5
居住地区	津田地区	144	56	73	9	4	2
		100.0	38.9	50.7	6.3	2.8	1.4
	大川地区	130	43	68	11	3	5
		100.0	33.1	52.3	8.5	2.3	3.8
	志度地区	518	178	249	64	16	11
		100.0	34.4	48.1	12.4	3.1	2.1
	寒川地区	169	54	90	11	5	9
		100.0	32.0	53.3	6.5	3.0	5.3
	長尾地区	439	135	248	39	10	7
		100.0	30.8	56.5	8.9	2.3	1.6

(15) 周囲の人に支えられて子育てをしている実感の有無

問42 周囲の人（近隣、友人）に支えてもらって子育てをしているという実感がありますか。（○は1つ）

周囲の人に支えられて子育てをしている実感の有無は、「まあまあある」が41.0%で最も多く、次いで「大いにある」が27.5%、「ほとんどない」が23.4%となっています。平成25年度調査と比較すると「大いにある」が7.2%少なくなっています。

【図 周囲の人に支えられて子育てをしている実感の有無】



【表 地区別 周囲の人に支えられて子育てをしている実感の有無】

		全体	大いにある	まあまあある	ほとんどない	全くない	不明・無回答
全体	上段／実数	1406	387	576	329	73	41
	下段／%	100.0	27.5	41.0	23.4	5.2	2.9
居住地区	津田地区	144	37	65	37	3	2
		100.0	25.7	45.1	25.7	2.1	1.4
	大川地区	130	32	56	28	7	7
		100.0	24.6	43.1	21.5	5.4	5.4
	志度地区	518	138	202	128	37	13
		100.0	26.6	39.0	24.7	7.1	2.5
	寒川地区	169	53	65	31	10	10
		100.0	31.4	38.5	18.3	5.9	5.9
	長尾地区	439	126	185	104	16	8
		100.0	28.7	42.1	23.7	3.6	1.8

(16)「子ども食堂」の利用意向

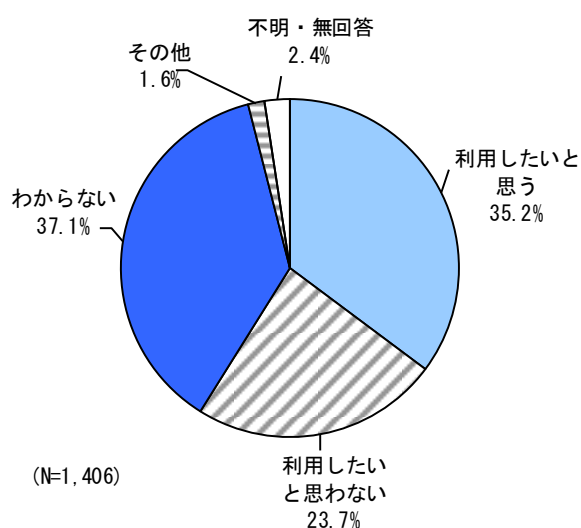
問43 子どもが1人で食事をする「孤食」を減らし、地域における子どもの居場所づくりと子育て支援を目的とする「子ども食堂」の取組が全国的に広がりつつあります。お住まいの地域に同様の取組があれば利用したいと思いますか。(〇は1つ)

子ども食堂の利用意向については、「わからない」が37.1%で最も多く、次いで「利用したいと思う」が35.2%、「利用したいと思わない」が23.7%となっています。

子ども食堂の利用意向を住民税課税状況別にみると、非課税世帯、課税世帯ともに「わからない」が3割台～4割台で最も多くなっています。(課税状況が)わからない世帯は「利用したいと思う」が4割台で最も多くなっています。

子ども食堂の利用意向と住民税課税状況の関連を統計的に検証(カイ二乗検定)したところ、2つの項目に関連があるという結果になっています。

【図 子ども食堂の利用意向】



【表 住民税課税状況別 子ども食堂の利用意向】

		全体	利用したいと思う	利用したいと思わない	わからない	その他	不明・無回答
全体	上段／実数	1406	495	333	522	22	34
	下段／%	100.0	35.2	23.7	37.1	1.6	2.4
住民税課税状況	非課税世帯である	127	44	22	51	2	8
		100.0	34.6	17.3	40.2	1.6	6.3
	非課税世帯ではない	1077	366	279	390	19	23
		100.0	34.0	25.9	36.2	1.8	2.1
	わからない	162	72	23	64	0	3
		100.0	44.4	14.2	39.5	0.0	1.9

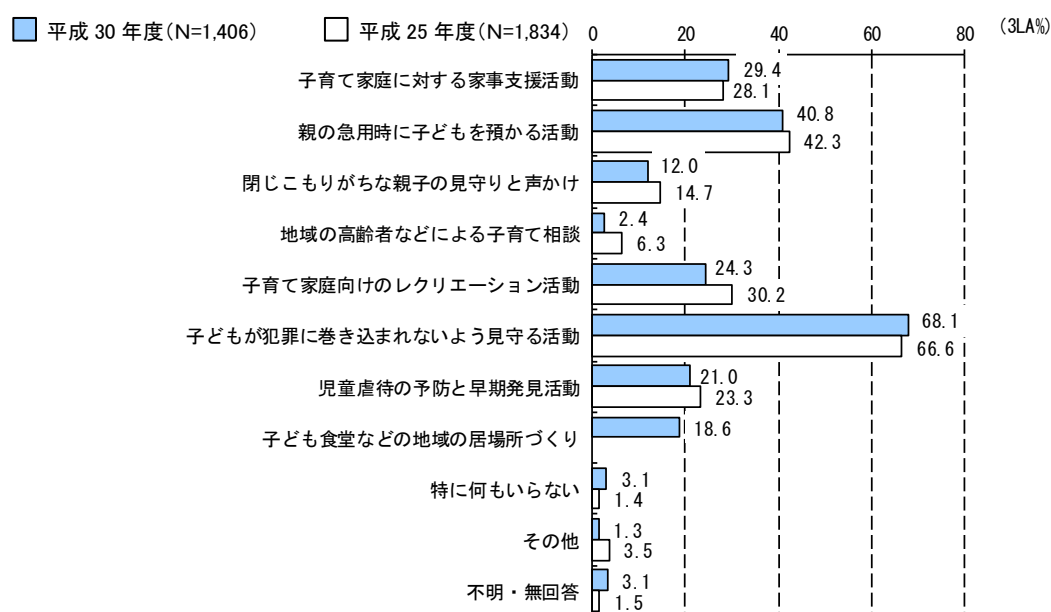
(17) 子どもや子育て家庭に対する地域の支援活動であると望ましいもの

問44 地域において、子どもや子育て家庭に対してどのような支援活動があればよいと思いますか。
(○は3つまで)

子どもや子育て家庭に対する地域の支援活動であると望ましいものは、「子どもが犯罪に巻き込まれないよう見守る活動」が 68.1%で最も多く、次いで「親の急用時に子どもを預かる活動」が 40.8%、「子育て家庭に対する家事支援活動」が 29.4%となっています。平成 25 年度調査と比較すると「子育て家庭向けのレクリエーション活動」が 5.9%少なくなっています。

子どもの年齢別にみると、どの年齢も「子どもが犯罪に巻き込まれないよう見守る活動」が最も多く、次いで、「親の急用時に子どもを預かる活動」、「子育て家庭に対する家事支援活動」となっています。

【図 子どもや子育て家庭に対する地域の支援活動であると望ましいもの】



【その他】

車がないので子どもが病気になったとき等に利用できる送迎サービス、経済的支援、公園の整備、保育園・幼稚園でのレクリエーションと協力してほしい、登下校の見守り隊、ボランティアで宿題をみってくれる（児童館以外で）、病児保育施設の増設、地域で子ども会などを開催する 等

【表 年齢別 子どもや子育て家庭に対する地域の支援活動であると望ましいもの】

		全 体	子 育 て 家 庭 に 対 す る 家 事 支 援 活 動	親 の 急 用 時 に 子 ど も を 預 か る 活 動	閉 じ こ も り が ち な 親 子 の 見 守 り と 声 か け	地 域 の 高 齢 者 な ど に よ る 子 育 て 相 談	子 育 て 家 庭 向 け の レ ク リ エ ー シ ョ ン 活 動	子 ど も が 犯 罪 に 巻 き 込 ま れ ない よ う 見 守 る 活 動	児 童 虐 待 の 予 防 と 早 期 発 見 活 動	子 ど も 食 堂 な ど の 地 域 の 居 場 所 づ く り	特 に 何 も い ら な い	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体	上段／実数 下段／%	1406 100.0	413 29.4	573 40.8	169 12.0	34 2.4	341 24.3	958 68.1	295 21.0	262 18.6	43 3.1	18 1.3	44 3.1
年 齢	0歳児	232 100.0	77 33.2	96 41.4	24 10.3	7 3.0	74 31.9	158 68.1	49 21.1	47 20.3	4 1.7	4 1.7	7 3.0
	1歳児	174 100.0	60 34.5	75 43.1	14 8.0	3 1.7	45 25.9	115 66.1	41 23.6	29 16.7	8 4.6	0 0.0	4 2.3
	2歳児	236 100.0	69 29.2	101 42.8	32 13.6	6 2.5	55 23.3	162 68.6	54 22.9	45 19.1	9 3.8	2 0.8	7 3.0
	3歳児	211 100.0	68 32.2	75 35.5	24 11.4	2 0.9	52 24.6	143 67.8	34 16.1	42 19.9	7 3.3	3 1.4	8 3.8
	4歳児	287 100.0	79 27.5	115 40.1	37 12.9	9 3.1	62 21.6	201 70.0	59 20.6	46 16.0	11 3.8	6 2.1	9 3.1
	5歳児	257 100.0	57 22.2	107 41.6	38 14.8	7 2.7	50 19.5	172 66.9	55 21.4	52 20.2	4 1.6	3 1.2	9 3.5

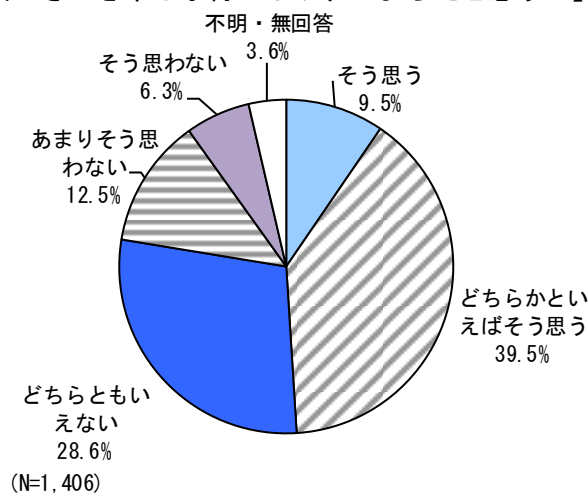
14. さぬき市での子育てについて

(1) さぬき市は子育てしやすいまちだと思うか

問45 さぬき市は子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

さぬき市は子育てしやすいまちだと思うかについては、「どちらかといえばそう思う」が39.5%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が28.6%、「あまりそう思わない」が12.5%となっています。

【図 さぬき市は子育てしやすいまちだと思うか】



【表 地区別 さぬき市は子育てしやすいまちだと思うか】

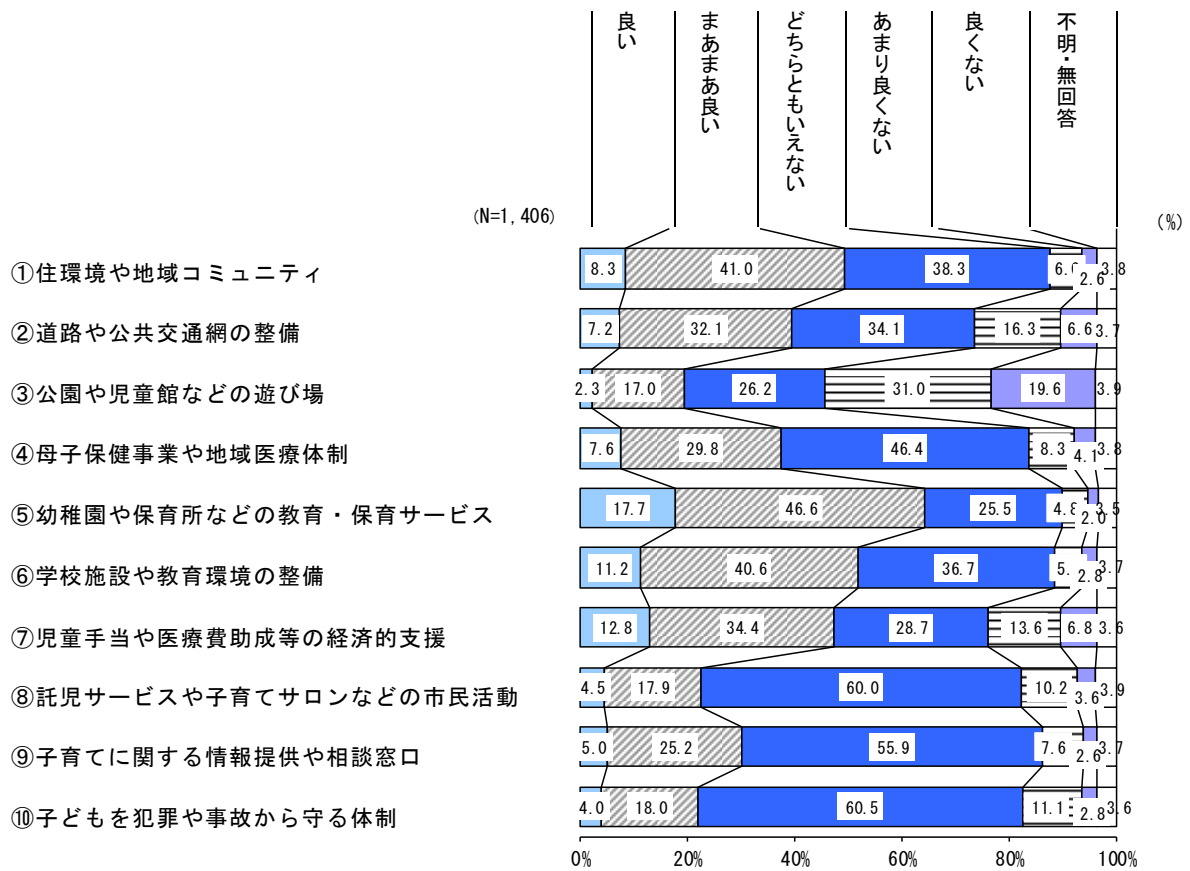
		全 体	そ う 思 う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	ど ち ら と も い え な い	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	不 明 ・ 無 回 答
全体 上段／実数		1406	134	555	402	176	88	51
下段／%		100.0	9.5	39.5	28.6	12.5	6.3	3.6
居 住 地 区	津田地区	144	13	61	38	17	11	4
		100.0	9.0	42.4	26.4	11.8	7.6	2.8
	大川地区	130	15	66	21	16	7	5
		100.0	11.5	50.8	16.2	12.3	5.4	3.8
	志度地区	518	41	209	150	69	30	19
		100.0	7.9	40.3	29.0	13.3	5.8	3.7
寒川地区		169	22	53	62	14	7	11
		100.0	13.0	31.4	36.7	8.3	4.1	6.5
長尾地区		439	43	163	130	59	33	11
		100.0	9.8	37.1	29.6	13.4	7.5	2.5

（２）さぬき市の子育て環境や支援についてどう感じているか

問46 さぬき市の子育て環境や支援についてどのように感じていますか。（○はそれぞれ１つ）

- ①住環境や地域コミュニティについては、「まあまあ良い」が 41.0%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が 38.3%、「良い」が 8.3%となっています。
- ②道路や公共交通網の整備については、「どちらともいえない」が 34.1%で最も多く、次いで「まあまあ良い」が 32.1%、「あまり良くない」が 16.3%となっています。
- ③公園や児童館などの遊び場については、「あまり良くない」が 31.0%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が 26.2%、「良くない」が 19.6%となっています。
- ④母子保健事業や地域医療体制については、「どちらともいえない」が 46.4%で最も多く、次いで「まあまあ良い」が 29.8%、「あまり良くない」が 8.3%となっています。
- ⑤幼稚園や保育所などの教育・保育サービスについては、「まあまあ良い」が 46.6%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が 25.5%、「良い」が 17.7%となっています。
- ⑥学校施設や教育環境の整備については、「まあまあ良い」が 40.6%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が 36.7%、「良い」が 11.2%となっています。
- ⑦児童手当や医療費助成等の経済的支援については、「まあまあ良い」が 34.4%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が 28.7%、「あまり良くない」が 13.6%となっています。
- ⑧託児ボランティアや子育てサロンなどの市民活動については、「どちらともいえない」が 60.0%で最も多く、次いで「まあまあ良い」が 17.9%、「あまり良くない」が 10.2%となっています。
- ⑨子育てに関する情報提供や相談窓口については、「どちらともいえない」が 55.9%で最も多く、次いで「まあまあ良い」が 25.2%、「あまり良くない」が 7.6%となっています。
- ⑩子どもを犯罪や事故から守る体制については、「どちらともいえない」が 60.5%で最も多く、次いで「まあまあ良い」が 18.0%、「あまり良くない」が 11.1%となっています。

【図 さぬき市の子育て環境や支援をどう感じているか】

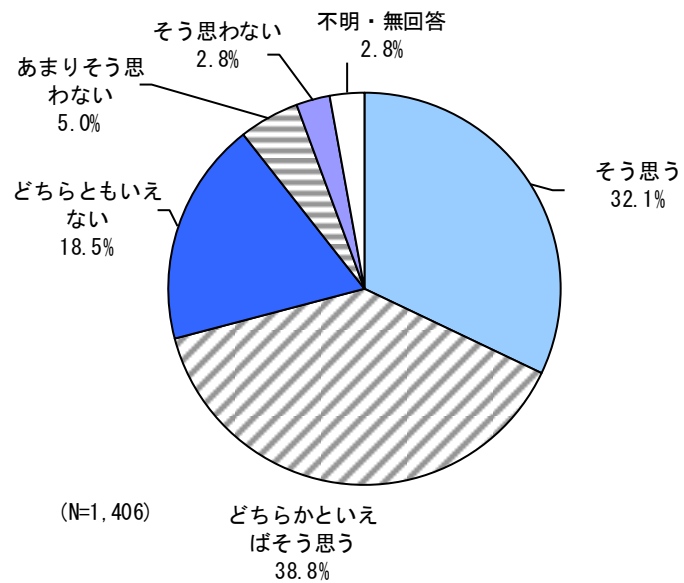


(3) 今後もさぬき市で子育てをしていきたいか

問 47 今後もさぬき市で子育てをしていきたいですか。(○は1つ)

今後もさぬき市で子育てをしていきたいですかについては、「どちらかといえばそう思う」が38.8%で最も多く、次いで「そう思う」が32.1%、「どちらともいえない」が18.5%となっています。

【図 さぬき市で子育てをしていきたいか】

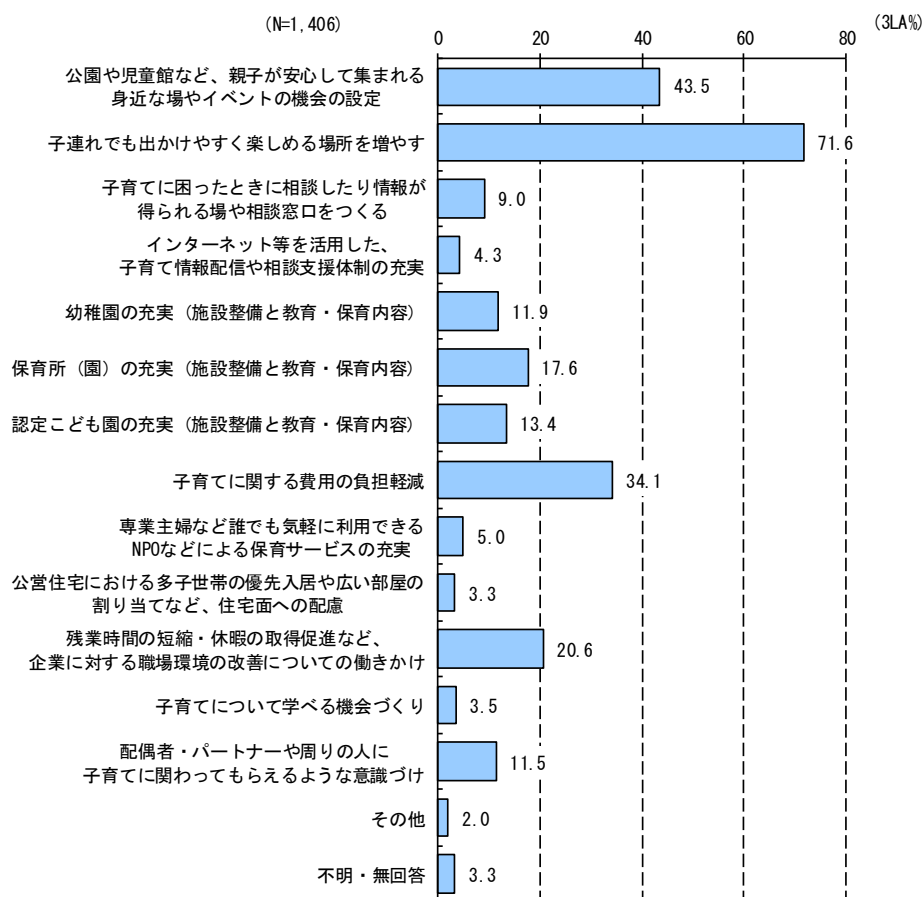


(4) 子育て環境充実のために必要な支援策

問48 子育て環境充実のためには、どのような支援策が必要だと思いますか。(〇は3つまで)

子育て環境充実のために必要な支援策は、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やす」が71.6%で最も多く、次いで「公園や児童館など、親子が安心して集まれる身近な場やイベントの機会の設定」が43.5%、「子育てに関する費用の負担軽減」が34.1%となっています。

【図 子育て環境充実のために必要な支援策】



【子育てに関する費用の負担軽減】

15歳までの医療費無料、乳幼児医療費受給資格年齢の拡大、子育て世代の住民税等の軽減、医療費助成、母子家庭への生活・経済的支援、保育料無償化、児童手当の増額、インフルエンザの予防接種の補助、出産祝金を1人目から出す、体操服、給食エプロン等無料にしてほしい、学用品購入に対する支援 等

【その他】

待機児童問題の解決、大型商業施設等の誘致、街灯を増やし犯罪を抑制する、休日や土日でも利用できる保育サービス、医療費助成、地域経済の活性化、統合ばかりではなく地域の学校を残してほしい 等

IV. 小学生児童保護者調査の結果

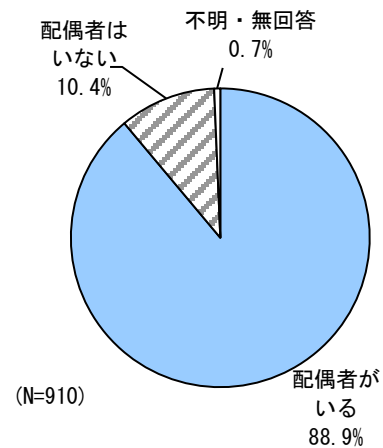
1. 子どもと家族の状況について

(1) 回答者の配偶関係

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)

【図 回答者の配偶関係】

保護者の配偶関係は、「配偶者がいる」が88.9%、「配偶者はいない」が10.4%となっています。

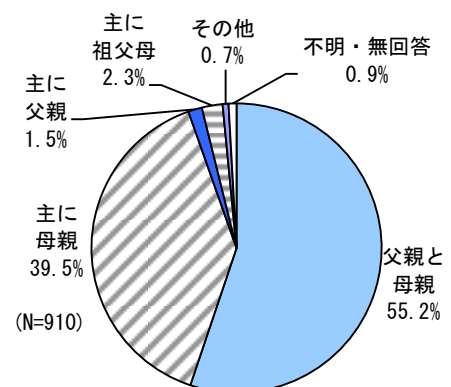


(2) 子育ての主体者

問5 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)

【図 子育ての主体者】

子育ての主体者は、「父親と母親」が55.2%で最も多く、次いで「主に母親」が39.5%、「主に祖父母」が2.3%となっています。



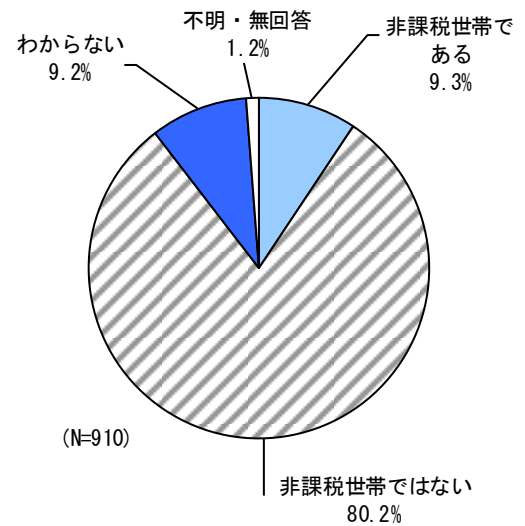
【その他】

家族全員

問6 あなたのご家庭は住民税非課税世帯ですか。(○は1つ)

住民税課税・非課税世帯は、「非課税世帯ではない」が80.2%で最も多く、次いで「非課税世帯である」が9.3%、「わからない」が9.2%となっています。

【図 住民税課税・非課税世帯】



2. 保護者の就労状況について

(1) 父母の就労状況

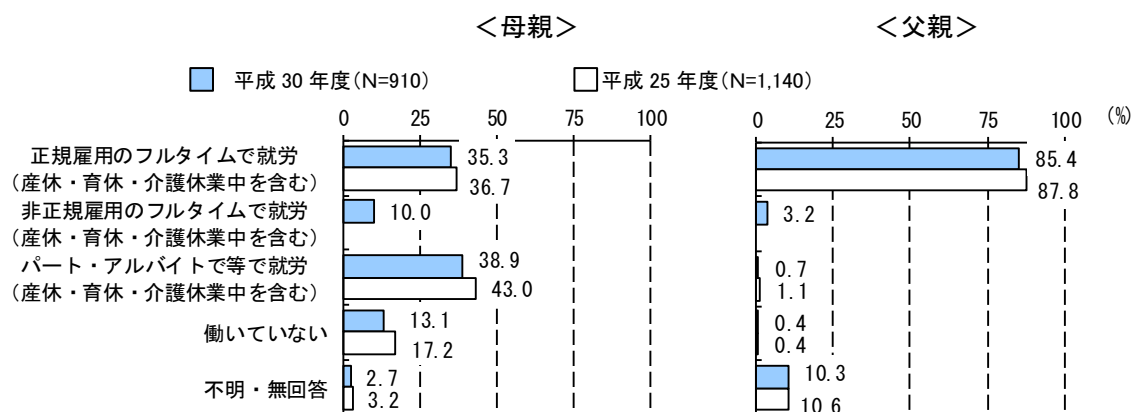
問7 お子さんの父母の就労状況（自営業、家族従事者含む。）は次のどれに当てはまりますか。
（〇は1つ）

母親の就労状況は、「パートタイム・アルバイト等で就労（産休・育休・介護休業中を含む。）」が38.9%で最も多く、次いで「正規雇用のフルタイムで就労（産休・育休・介護休業中を含む。）」が35.3%、「働いていない」が13.1%となっています。

父親の就労状況は、「正規雇用のフルタイムで就労（育休・介護休業中を含む。）」が85.4%で最も多く、次いで「非正規雇用のフルタイムで就労（育休・介護休業中を含む。）」が3.2%、「パートタイム・アルバイト等で就労（育休・介護休業中を含む。）」が0.7%となっています。

母親の就労状況を、子どもの学年別にみると、どの学年も「パートタイム・アルバイト等で就労（産休・育休・介護休業中を含む。）」が最も多く、次いで、「正規雇用のフルタイムで就労（産休・育休・介護休業中を含む。）」、「非正規雇用のフルタイムで就労（育休・介護休業中を含む。）」となっています。

【図 父母の就労状況】



【表 学年別 母親の就労状況】

	全体	中 正 規 雇 用 中 (産 休 ・ 育 休 ・ 介 護 休 業 中 を 含 む)	業 就 非 正 規 雇 用 中 (産 休 ・ 育 休 ・ 介 護 休 業 中 を 含 む)	護 等 パ ー ト 時 間 雇 用 中 (産 休 ・ 育 休 ・ 介 護 休 業 中 を 含 む)	働 いて い ない	不 明 ・ 無 回 答
全体	910	321	91	354	119	25
	100.0	35.3	10.0	38.9	13.1	2.7
1年生	291	99	28	115	44	5
	100.0	34.0	9.6	39.5	15.1	1.7
2年生	315	113	33	125	36	8
	100.0	35.9	10.5	39.7	11.4	2.5
3年生	300	106	30	113	39	12
	100.0	35.3	10.0	37.7	13.0	4.0

3. 放課後児童クラブの利用状況等について

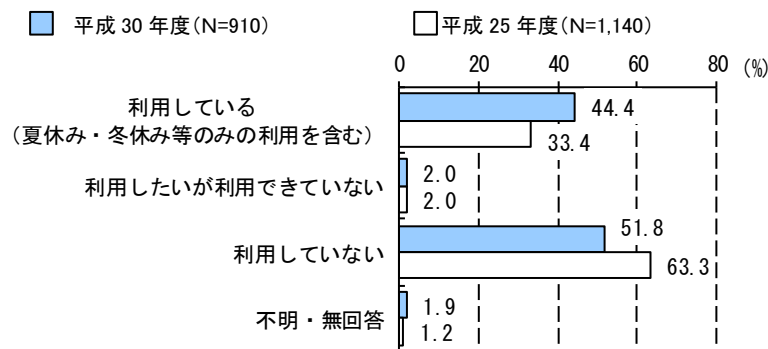
(1) 放課後児童クラブの利用状況

問8 お子さんについて、現在、放課後児童クラブを利用していますか。(○は1つ)

放課後児童クラブの利用状況は、「利用していない」が51.8%で最も多く、次いで「利用している（夏休み・冬休み等のみの利用を含む）」が44.4%、「利用したいが利用できていない」が2.0%となっています。平成25年度調査と比較すると「利用している（夏休み・冬休み等のみの利用を含む）」が11.0%多くなっています。

子どもの学年別にみると、学年が上がるにつれて「利用している（夏休み・冬休み等のみの利用を含む）」が少なくなっており、1年生では50.5%に対し、3年生では37.0%となっています。

【図 放課後児童クラブの利用状況】



【表 学年別 放課後児童クラブの利用状況】

		全体	利用している (夏休み・冬休み等のみの利用を含む)	利用したいが利用できない	利用していない	不明・無回答
全体		910	404	18	471	17
		100.0	44.4	2.0	51.8	1.9
学年	1年生	291	147	9	132	3
		100.0	50.5	3.1	45.4	1.0
	2年生	315	145	4	159	7
		100.0	46.0	1.3	50.5	2.2
	3年生	300	111	5	177	7
		100.0	37.0	1.7	59.0	2.3

(2) 放課後児童クラブの利用日数、時間

問8で「1」に○をつけた方にうかがいます。

問8-1 利用日数はどのくらいですか。おおむね何時まで利用していますか。()内に数字でご記入ください。※時間は9時、18時(例)のように24時間制で。

年間での放課後児童クラブの利用日数は、「週5日」が62.9%で最も多く、次いで「週4日」が13.4%、「週3日」が6.7%となっています。

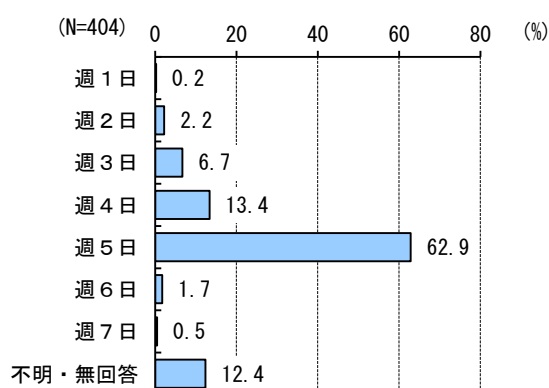
利用時間は、「18時まで」が45.5%で最も多く、次いで「17時まで」が27.0%、「19時まで」が9.9%となっています。

夏休み・冬休み等での利用日数は、「週5日」が70.5%で最も多く、次いで「週4日」が12.4%、「週3日」が3.5%となっています。

利用時間は、「8時1分～9時」が53.0%で最も多く、次いで「7時1分～8時」が37.1%、「9時1分～10時」が1.0%となっています。

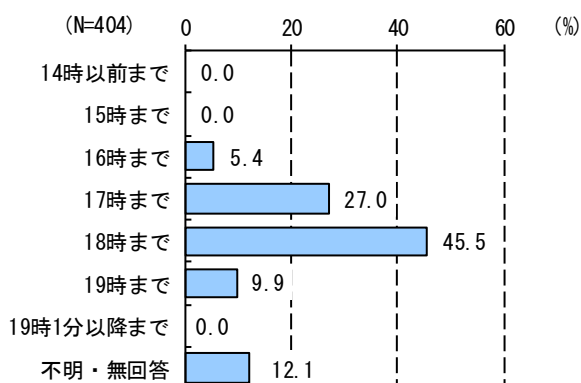
利用終了時刻は、「18時まで」が41.8%で最も多く、次いで「17時まで」が30.9%、「19時まで」が8.9%となっています。

【図 放課後児童クラブの利用日数（年間）】

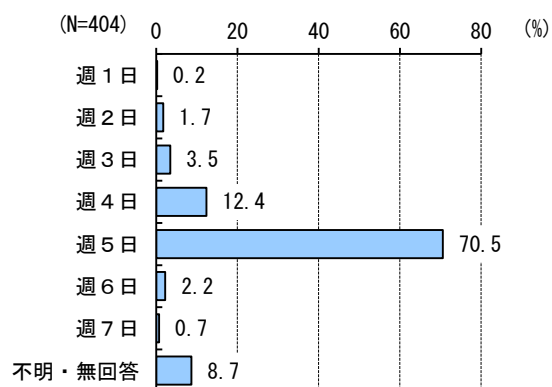


【図 放課後児童クラブの利用時間（年間）】

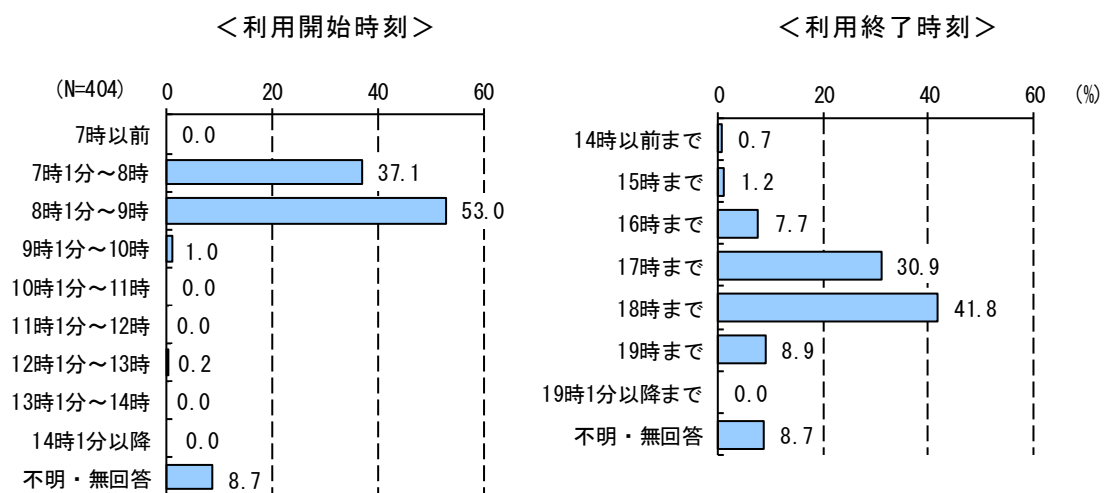
<放課後からの時間>



【図 放課後児童クラブの利用日数（夏休み・冬休み等）】



【図 放課後児童クラブの利用時間（夏休み・冬休み等）】



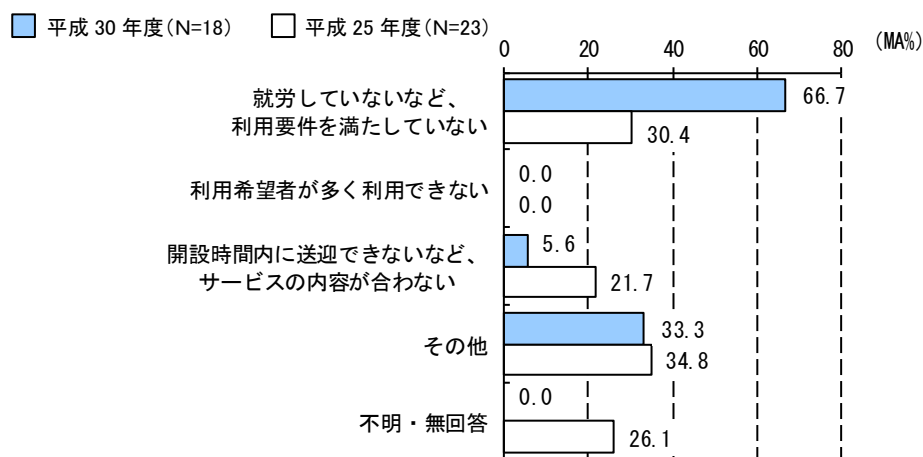
(3) 放課後児童クラブを利用できていない理由

問8で「2」に○をつけた方にうかがいます。

問8-2 放課後児童クラブを利用できていないのはなぜですか。(○はいくつでも)

放課後児童クラブを利用できていない理由は、「就労していないなど、利用要件を満たしていない」が66.7%で最も多く、次いで「その他」が33.3%、「開設時間内に送迎できないなど、サービスの内容が合わない」が5.6%となっています。平成25年度調査と比較すると「就労していないなど、利用条件を満たしていない」が36.3%多くなっています。

【図 放課後児童クラブを利用できていない理由】



【その他】

近くに祖父母がいるから、高学年の兄姉と一緒に利用したい、職場に帰ってきているため、自分で留守番できるようになったため、障害があり放課後デイサービスを利用している、1日単位で申し込めるような利用方法がないため 等

(4) 放課後児童クラブの利用希望

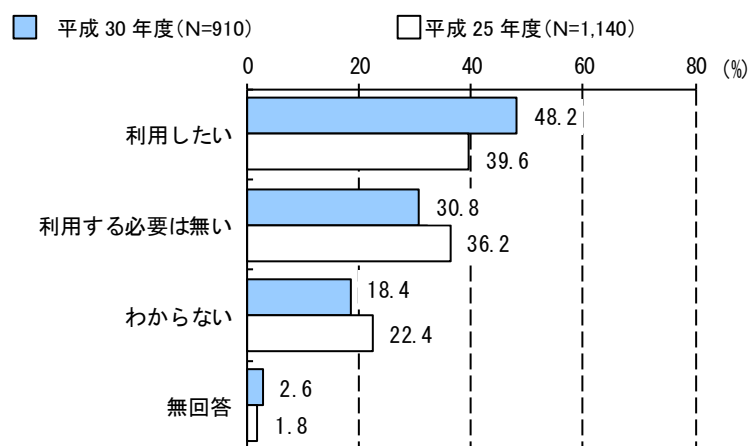
すべての方にうかがいます。(現在利用している方も今後の希望についてお答えください)

問9 お子さんについて、今後、放課後児童クラブを利用したいですか。(○は1つ)

放課後児童クラブの利用希望は、「利用したい」が48.2%で最も多く、次いで「利用する必要はない」が30.8%、「わからない」が18.4%となっています。平成25年度調査と比較すると「利用したい」が8.6%多くなっています。

子どもの学年別にみると、2年生以下では「利用したい」が4割台～5割台で最も多くなっており、3年生では「利用する必要はない」が4割台となっています。

【図 放課後児童クラブの利用希望】



【表 学年別 放課後児童クラブの利用希望】

		全体	利用したい	利用する必要はない	わからない	不明・無回答
全体	上段／実数	910	439	280	167	24
	下段／%	100.0	48.2	30.8	18.4	2.6
学年	1年生	291	170	50	66	5
		100.0	58.4	17.2	22.7	1.7
	2年生	315	151	103	51	10
		100.0	47.9	32.7	16.2	3.2
	3年生	300	116	126	49	9
		100.0	38.7	42.0	16.3	3.0

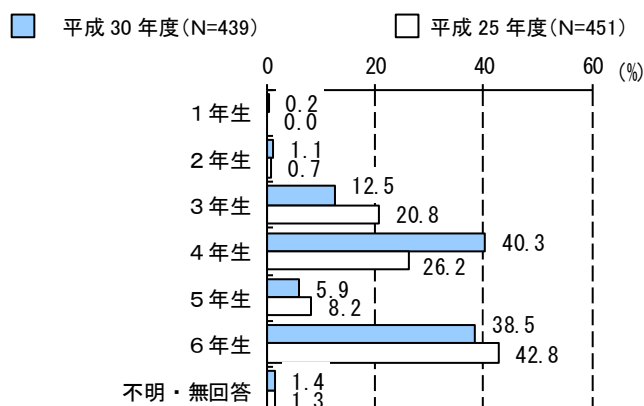
（５）放課後児童クラブを何年生まで利用したいか

問 9 で「１」に○をつけた方にうかがいます。

問 9－１ 何年生まで利用したいとお考えですか。（ ）内に数字でご記入ください。

放課後児童クラブを何年生まで利用したいかについては、「４年生」が 40.3%で最も多く、次いで「６年生」が 38.5%、「３年生」が 12.5%となっています。平成 25 年度調査と比較すると「４年生」が 14.1%多くなっています。

【図 放課後児童クラブを何年生まで利用したいか】



（６）放課後児童クラブの利用希望日数、時間帯

問 9－２ 利用希望日数はどのくらいですか。おおむね何時まで利用したいですか。

（ ）内に数字でご記入ください。※時間は 9 時、18 時（例）のように 24 時間制でご記入下さい。

年間での放課後児童クラブの利用希望日数は、「週 5 日」が 64.0%で最も多く、次いで「週 4 日」が 9.8%、「週 3 日」が 7.7%となっています。

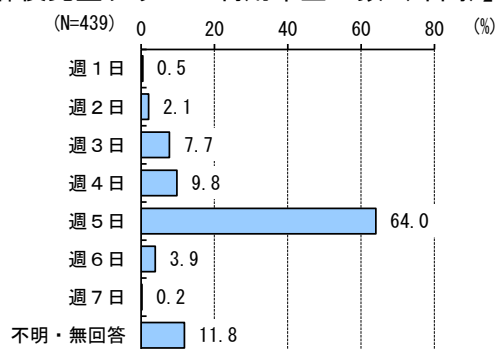
利用希望時間帯は、「18 時まで」が 44.2%で最も多く、次いで「17 時まで」が 20.3%、「19 時まで」が 18.0%となっています。

夏休み・冬休み等での放課後児童クラブの利用希望日数は、「週 5 日」が 71.3%で最も多く、次いで「週 4 日」が 10.0%、「週 3 日」が 4.8%となっています。

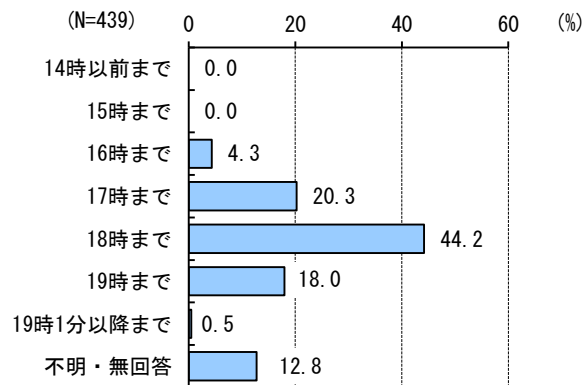
利用希望時間帯は、「7 時 1 分～8 時」が 47.8%で最も多く、次いで「8 時 1 分～9 時」が 41.5%、「7 時以前」が 2.1%となっています。

利用終了時刻は、「18 時まで」が 42.4%で最も多く、次いで「17 時まで」が 25.7%、「19 時まで」が 15.7%となっています。

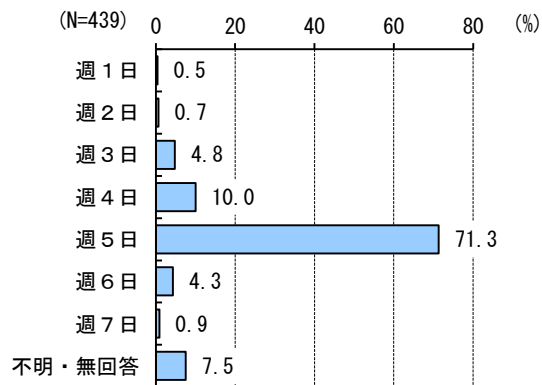
【図 放課後児童クラブの利用希望日数（年間）】



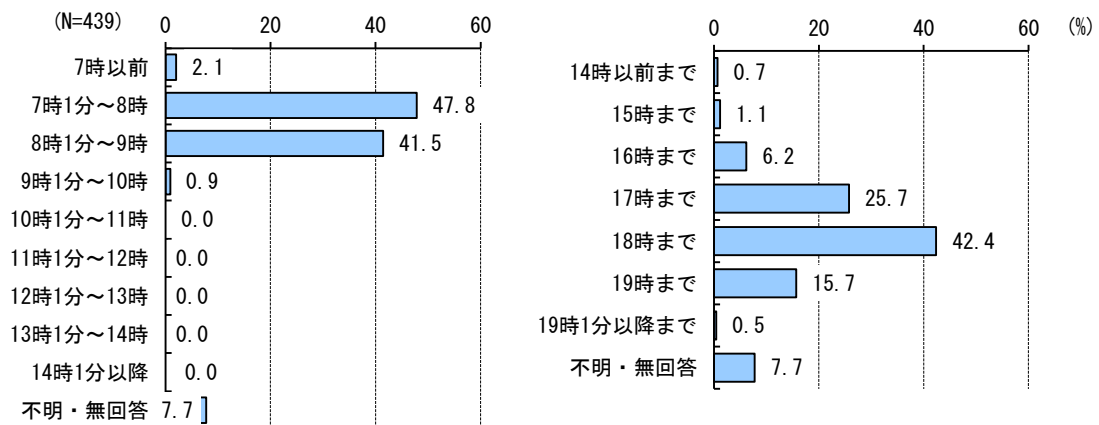
【図 放課後児童クラブの利用希望時間帯（年間）】



【図 放課後児童クラブの利用希望日数（夏休み・冬休み等）】



【図 放課後児童クラブの利用希望時間帯（夏休み・冬休み等）】



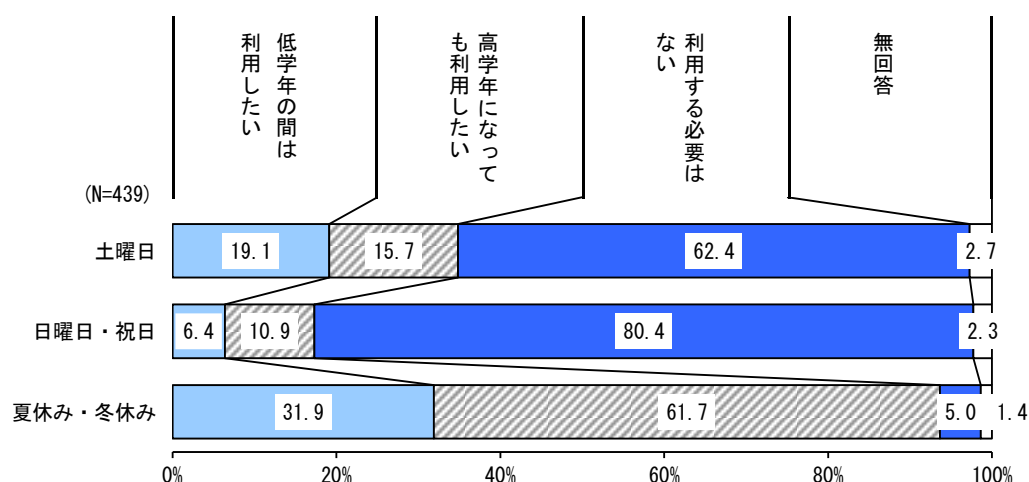
(7) 放課後児童クラブの利用希望（土曜日、日曜日・祝日、夏休み・冬休み）

問9-3 土曜日、日曜日・祝日、夏休み・冬休みに利用希望はありますか。

放課後児童クラブの利用希望は、土曜日では、「利用する必要はない」が62.4%で最も多く、次いで「低学年の間は利用したい」が19.1%、「高学年になっても利用したい」が15.7%となっています。日曜日・祝日は、「利用する必要はない」が80.4%で最も多く、次いで「高学年になっても利用したい」が10.9%、「低学年の間は利用したい」が6.4%となっています。夏休み・冬休みは、「高学年になっても利用したい」が61.7%で最も多く、次いで「低学年の間は利用したい」が31.9%、「利用する必要はない」が5.0%となっています。

子どもの学年別にみると、夏休み・冬休みでは学年があがるにつれて、「高学年になっても利用したい」の割合が高まり、3年生では74.1%となっています。

【図 放課後児童クラブの利用希望（土曜日、日曜日・祝日、夏休み・冬休み）】



【表 学年別 放課後児童クラブの利用希望（土曜日、日曜日・祝日、夏休み・冬休み）】

		<土曜日>				<日曜日・祝日>				<夏休み・冬休み>				
		全体	低学年の間は利用したい	高学年になっても利用したい	利用する必要はない	不明・無回答	低学年の間は利用したい	高学年になっても利用したい	利用する必要はない	不明・無回答	低学年の間は利用したい	高学年になっても利用したい	利用する必要はない	不明・無回答
全体	上段／実数 下段／％	439 100.0	84 19.1	69 15.7	274 62.4	12 2.7	28 6.4	48 10.9	353 80.4	10 2.3	140 31.9	271 61.7	22 5.0	6 1.4
学年	1年生	170 100.0	31 18.2	28 16.5	107 62.9	4 2.4	14 8.2	17 10.0	136 80.0	3 1.8	67 39.4	92 54.1	8 4.7	3 1.8
	2年生	151 100.0	37 24.5	20 13.2	89 58.9	5 3.3	7 4.6	16 10.6	124 82.1	4 2.6	50 33.1	91 60.3	8 5.3	2 1.3
	3年生	116 100.0	16 13.8	20 17.2	77 66.4	3 2.6	7 6.0	14 12.1	92 79.3	3 2.6	23 19.8	86 74.1	6 5.2	1 0.9

(8) 放課後子ども教室の利用希望、日数

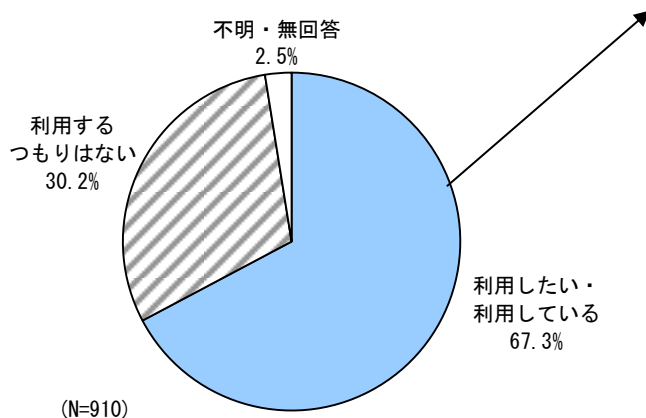
問10 お子さんが住んでいる校区で『放課後子ども教室』を実施していれば、利用したいとお考えですか。
(○は1つ) また、利用したい場合は、希望日数を()内に数字でご記入ください。

放課後子ども教室の利用希望は、「利用したい・利用している」が67.3%、「利用するつもりはない」が30.2%となっています。

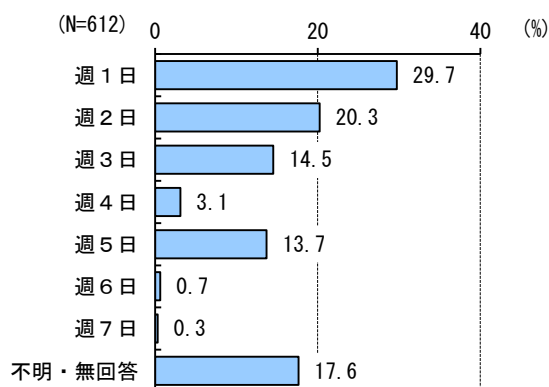
利用希望日数は、「週1日」が29.7%で最も多く、次いで「週2日」が20.3%、「週3日」が14.5%となっています。

放課後子ども教室の利用希望を子どもの学年別にみると、学年が低いほうが「利用したい・利用している」は多く、1年生は70.1%、2年生は69.2%となっています。

【図 放課後子ども教室の利用希望】



【図 放課後子ども教室の利用希望日数】



【表 学年別 放課後子ども教室の利用希望】

		全体	利用したい・利用	利用するつもりはない	不明・無回答
全体		910	612	275	23
上段／実数					
下段／%		100.0	67.3	30.2	2.5
学年	1年生	291	204	80	7
		100.0	70.1	27.5	2.4
	2年生	315	218	88	9
		100.0	69.2	27.9	2.9
	3年生	300	186	107	7
		100.0	62.0	35.7	2.3

4. 地域活動やグループ活動について

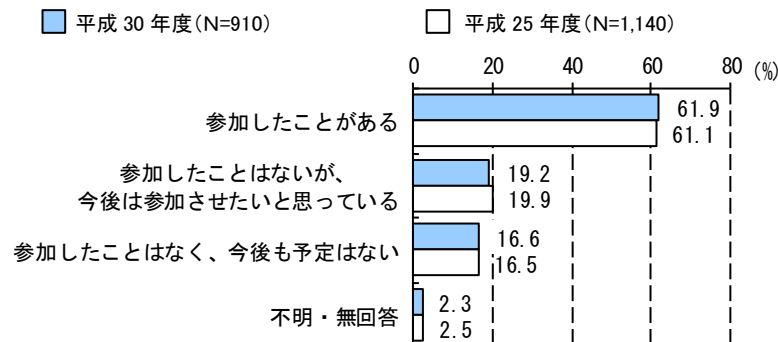
(1) 地域活動やグループ活動への参加の有無

問11 お子さんは、地域活動やグループ活動などに参加されたことがありますか。(〇は1つ)

地域活動やグループ活動への参加の有無は、「参加したことがある」が61.9%で最も多く、次いで「参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」が19.2%、「参加したことはなく、今後予定はない」が16.6%となっています。

子どもの学年別にみると、1年生より2年生、3年生の方が「参加したことがある」は多くなっています。「参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」は学年が低い方が多く、1年生では25.1%となっています。

【図 地域活動やグループ活動への参加の有無】



【表 学年別 地域活動やグループ活動への参加の有無】

	全体	参加したことがある	いが参 と、加 思今し つ後た てはこ い参 る加 は さ な せ い た	今参 後加 もし 予た 定こ は は な く、	不明・無回答
全体 上段／実数	910	563	175	151	21
下段／%	100.0	61.9	19.2	16.6	2.3
1年生	291	161	73	50	7
	100.0	55.3	25.1	17.2	2.4
2年生	315	206	54	51	4
	100.0	65.4	17.1	16.2	1.3
3年生	300	194	48	48	10
	100.0	64.7	16.0	16.0	3.3

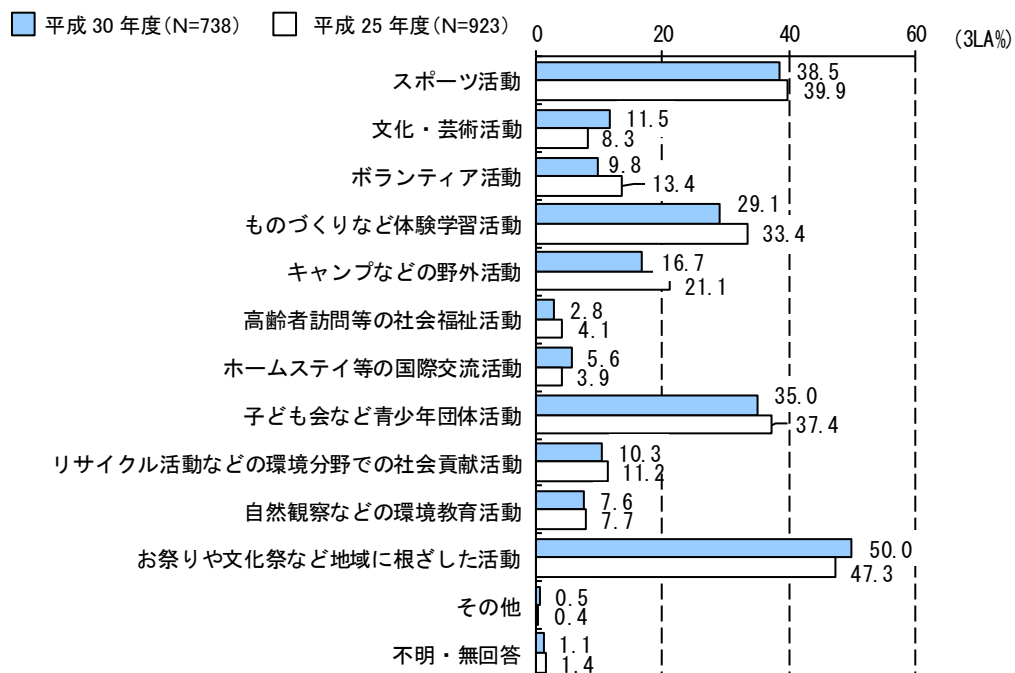
(2) 参加したことがある、もしくは参加したいと思っている地域活動やグループ活動

問11で「1」もしくは「2」に○をつけた方にうかがいます。

問11-1 参加したことがある、もしくは参加したいと思っている地域活動やグループ活動の種類は何ですか。(○は3つまで)

参加したことがある、もしくは参加したいと思っている地域活動やグループ活動は、「お祭りや文化祭など地域に根ざした活動」が50.0%で最も多く、次いで「スポーツ活動」が38.5%、「子ども会など青少年団体活動」が35.0%となっています。

【図 参加したことがある、もしくは参加したいと思っている地域活動やグループ活動】



【その他】

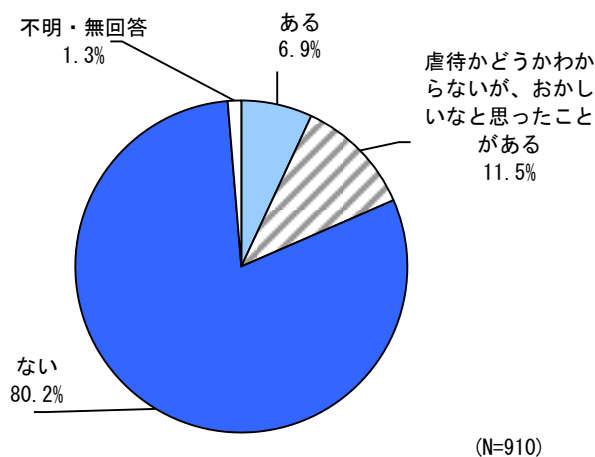
防災訓練 等

5. 児童虐待について

(1) 虐待を見聞きした経験と対応状況

問12 最近、マスメディア等で、児童虐待の問題が多く取り上げられていますが、あなたの身近なところで、子どもへの身体的虐待、性的虐待、心理的虐待、ネグレクト（育児放棄）の事例を見たり聞いたりしたことがありますか。（○は1つ）

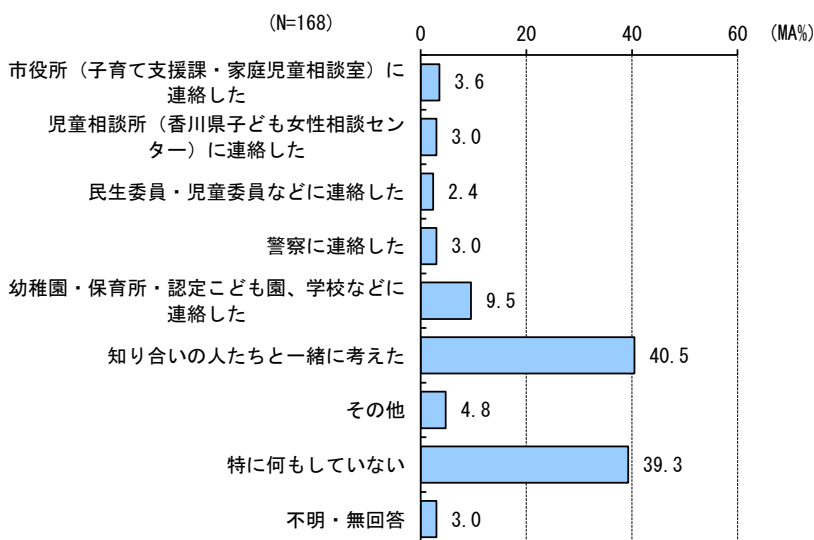
【図 虐待を見聞きした経験】



虐待を見聞きした経験の有無については、「ない」が 80.2%で最も多く、次いで「虐待かどうかかわからないが、おかしいなと思ったことがある」が 11.5%、「ある」が 6.9%となっています。

問12-1 問9で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。
その時、どのように対応しましたか。（○はいくつでも）

【図 虐待を見聞きした時の対応】

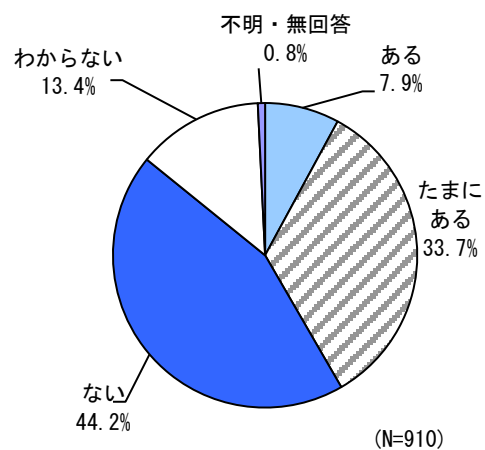


虐待に見聞きした時の対応については、「知り合いの人たちと一緒に考えた」が 40.5%で最も多く、次いで「特に何もしていない」が 39.3%、「幼稚園・保育所・認定こども園、学校などに連絡した」が 9.5%となっています。

問 13 あなた自身が、「子どもを虐待しそうになった」、「虐待にあたるかも」と思ったことはありますか。(○は1つ)

【図 虐待をしそうになった経験】

虐待をしそうになった経験は、「ない」が 44.2%で最も多く、次いで「たまにある」が 33.7%、「わからない」が 13.4%となっています。



6. 子どもや家庭等に関する相談先について

(1) 子どもや家庭等に関する相談先の認知状況と利用状況

問14 子どもや家庭等に関する相談先について、A～Bのそれぞれに「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

[香川県子ども女性相談センター]

認知状況は、「はい」が54.3%、「いいえ」が41.9%となっています。

利用状況は、「いいえ」が82.5%、「はい」が1.6%となっています。

[さぬき市家庭児童相談室]

認知状況は、「はい」が49.2%、「いいえ」が46.7%となっています。

利用状況は、「いいえ」が83.5%、「はい」が1.4%となっています。

[子どもと家庭の電話相談]

認知状況は、「いいえ」が56.7%、「はい」が39.2%となっています。

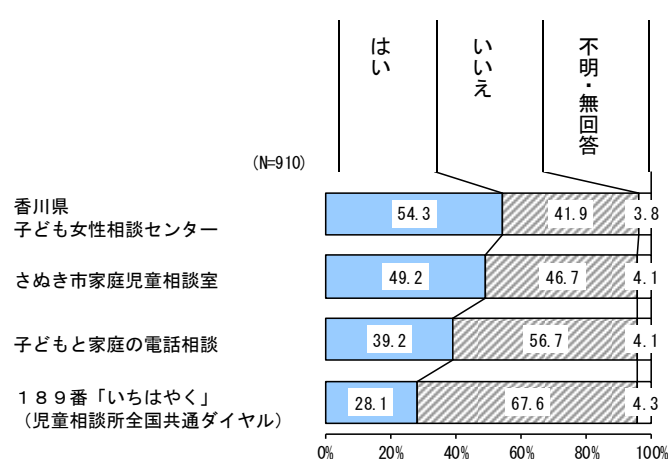
利用状況は、「いいえ」が84.1%、「はい」が0.3%となっています。

[189番「いちはやく」(児童相談所全国共通ダイヤル)]

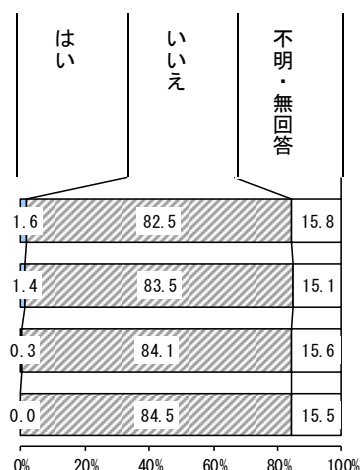
認知状況は、「いいえ」が67.6%、「はい」が28.1%となっています。

利用状況は、「いいえ」が84.5%となっています。

【図 各相談先の認知状況】



【図 各相談先の利用状況】

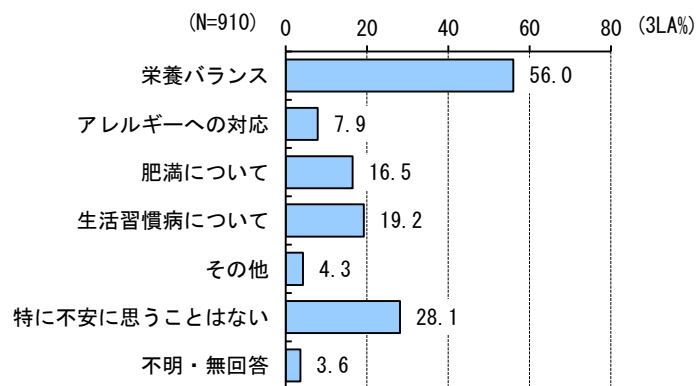


7. 子どもの生活状況等について

(1) 食生活の状況

問15 お子さんの日ごろの食生活で、不安に思っていることはありますか。(〇は3つまで)

【図 食生活で不安なこと】



朝食の摂取については、「栄養バランス」が56.0%で最も多く、次いで「特に不安に思うことはない」が28.1%、「生活習慣病について」が19.2%となっています。

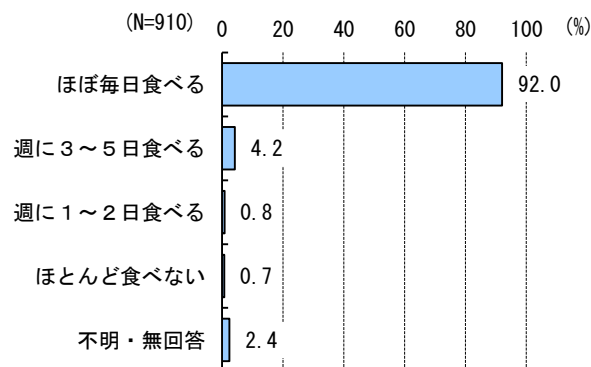
問16 お子さんは、毎日朝食を食べていますか。(〇は1つ)

朝食の摂取については、「ほぼ毎日食べる」が92.0%で最も多く、次いで「週に3～5日食べる」が4.2%、「週に1～2日食べる」が0.8%となっています。

朝食の摂取状況を住民税課税状況別にみると、非課税世帯、課税世帯、(課税状況が)わからない世帯のいずれも、「ほぼ毎日食べる」が8割台～9割台で最も多くなっています。

朝食の摂取状況と住民税課税状況の関連を統計的に検証(カイ二乗検定)したところ、2つの項目に関連があるという結果になっています。

【図 朝食の摂取状況】



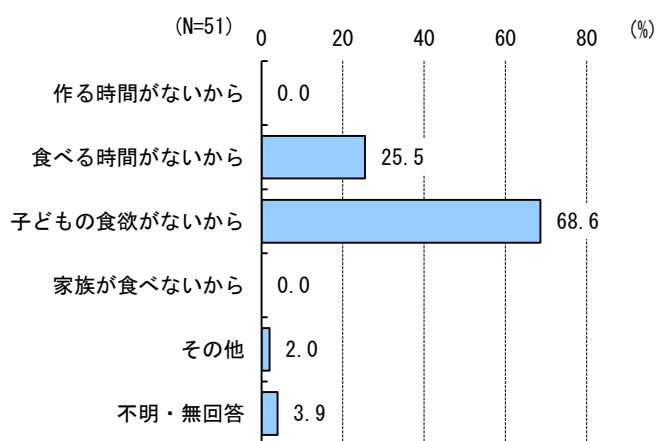
【表 住民税課税状況別 朝食の摂取状況】

		全 体	ほ ぼ 毎 日 食 べ る	週 に 3 ～ 5 日 食 べ る	週 に 1 ～ 2 日 食 べ る	ほ と ん ど 食 べ な い	不 明 ・ 無 回 答
全体	上段／実数	910	837	38	7	6	22
	下段／％	100.0	92.0	4.2	0.8	0.7	2.4
住 民 税 課 税 状 況	非課税世帯である	85	76	4	0	1	4
		100.0	89.4	4.7	0.0	1.2	4.7
	非課税世帯ではない	730	678	24	6	4	18
		100.0	92.9	3.3	0.8	0.5	2.5
	わからない	84	72	10	1	1	0
		100.0	85.7	11.9	1.2	1.2	0.0

問16で「2」～「4」に○をつけた方にうかがいます。

問16－1 朝食を規則的に食べない理由についてお答えください。(○は1つ)

【図 朝食を食べない理由】

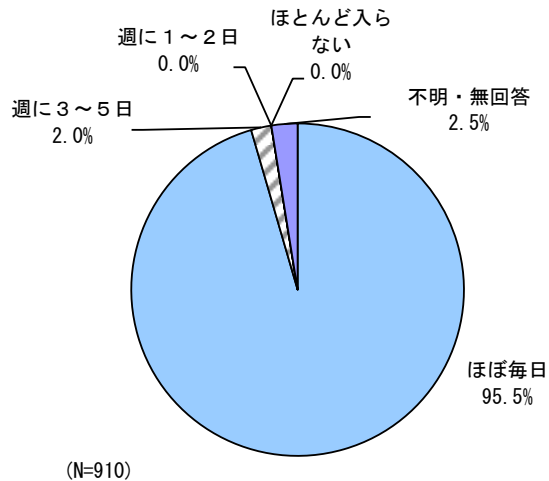


朝食を規則的に食べない理由については、「子どもの食欲がないから」が68.6%で最も多く、次いで「食べる時間がないから」が25.5%、「その他」が2.0%となっています。

(2) 入浴の状況

問 17 お子さんは、1 週間にどれくらいお風呂（シャワーのみの場合も含む。）に入りますか。
(○は 1 つ)

【図 入浴の状況】



1 週間にどれくらいお風呂（シャワーのみの場合も含む。）に入りますかについては、「ほぼ毎日」が 95.5%で最も多く、次いで「週に 3～5 日」が 2.0%となっています。

(3) むし歯の状況

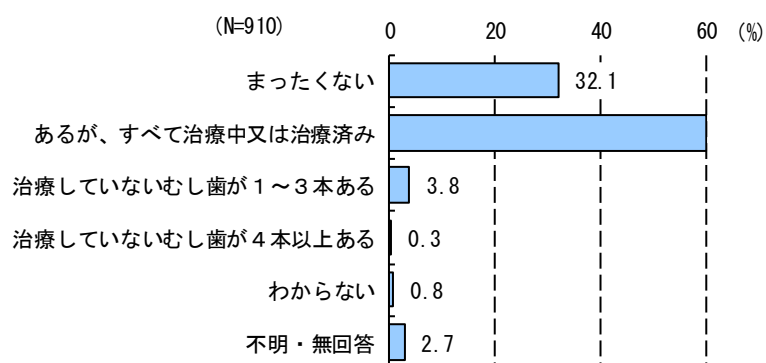
問 18 お子さんはむし歯がありますか。(○は 1 つ)

むし歯については、「あるが、すべて治療中又は治療済み」が 60.2%で最も多く、次いで「まったくない」が 32.1%、「治療していないむし歯が 1～3 本ある」が 3.8%となっています。

むし歯の状況を住民税課税状況別にみると、非課税世帯、課税世帯、(課税状況が)わからない世帯のいずれも、「あるが、すべて治療中又は治療済み」が 5 割台～6 割台で最も多くなっています。

むし虫歯の状況と住民税課税状況の関連を統計的に検証（カイ二乗検定）したところ、2つの項目に関連があるという結果になっています。

【図 むし歯の状況】



【表 住民税課税状況別 むし歯の状況】

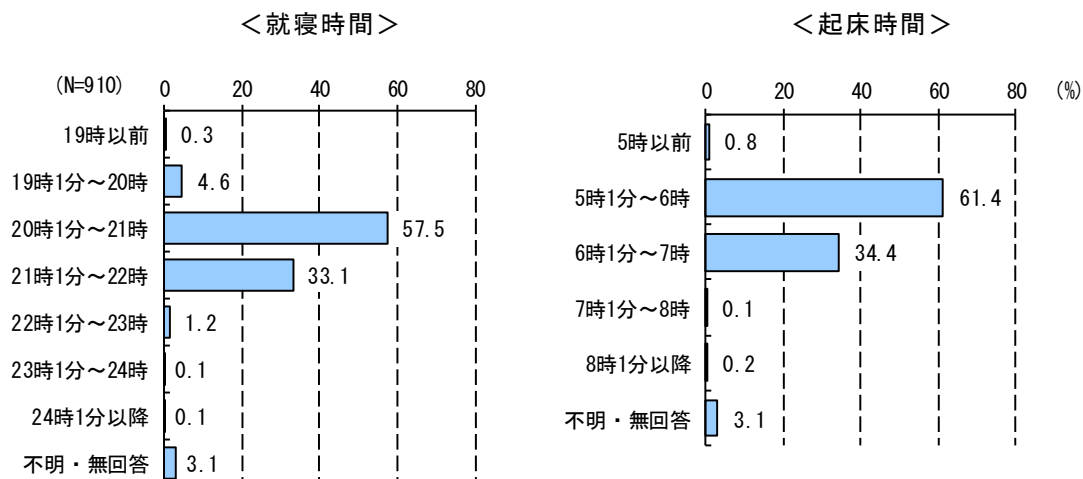
	合計	まったく ない	はあるが、 すべて 治療済 み又	1 治療 して いない むし 歯が 3本 ある	4 治療 して いない むし 歯が 本以上 ある	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体	910	292	548	35	3	7	25
上段／実数							
下段／%	100.0	32.1	60.2	3.8	0.3	0.8	2.7
住民 税 課 税 状 況	非課税世帯である	85	47	6	1	0	4
		100.0	31.8	55.3	7.1	1.2	4.7
	非課税世帯ではない	730	241	441	21	5	21
		100.0	33.0	60.4	2.9	0.7	2.9
	わからない	84	54	8	1	2	0
		100.0	22.6	64.3	9.5	1.2	0.0

(4) 睡眠の状況

問 19 お子さんの平日の就寝時間と起床時間を教えてください。

(時間は必ず 24 時間制でご記入ください。)

平日の就寝時間と起床時間については、就寝時間は「20 時 1 分～21 時」が 57.5%で最も多く、次いで「21 時 1 分～22 時」が 33.1%、「19 時 1 分～20 時」が 4.6%となっています。起床時間は、「5 時 1 分～6 時」が 61.4%で最も多く、次いで「6 時 1 分～7 時」が 34.4%、「5 時以前」が 0.8%となっています。



（５）子どもの習い事の状況

問 20 お子さんは、何か習い事をしていますか。（○はいくつでも）

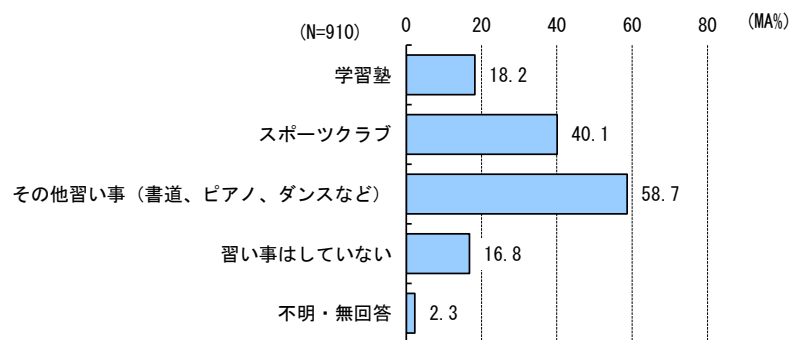
習い事については、「その他習い事（書道、ピアノ、ダンスなど）」が 58.7%で最も多く、次いで「スポーツクラブ」が 40.1%、「学習塾」が 18.2%となっています。

習い事の状況を住民税課税状況別にみると、非課税世帯、課税世帯、（課税状況が）わからない世帯のいずれも、「その他習い事（書道、ピアノ、ダンスなど）」が 3 割台～6 割台で最も多くなっています。

習い事の状況と住民税課税状況の関連を統計的に検証（カイ二乗検定）したところ、2つの項目に関連があるという結果になっています。

特に、非課税世帯では「習い事をしていない」、課税世帯では「スポーツクラブ」、「その他習い事」をしているという結果になっています。

【図 習い事の状況】



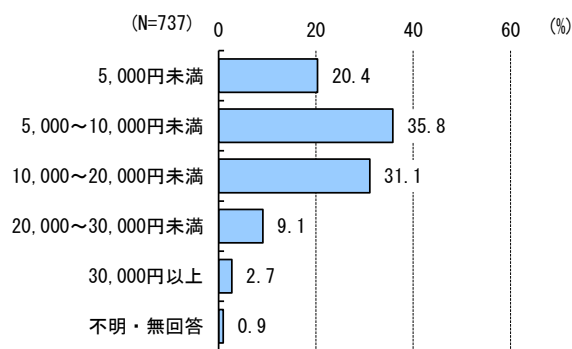
【表 住民税課税状況別 習い事の状況】

		合計	学習塾	スポーツクラブ	その他習い事 (書道、ピアノ、ダンスなど)	習い事はしていない	不明・無回答
全体	上段／実数	910	166	365	534	153	21
	下段／％	100.0	18.2	40.1	58.7	16.8	2.3
住民税課税状況	非課税世帯である	85	13	23	45	22	4
		100.0	15.3	27.1	52.9	25.9	4.7
	非課税世帯ではない	730	142	311	450	100	16
		100.0	19.5	42.6	61.6	13.7	2.2
	わからない	84	11	29	33	28	1
		100.0	13.1	34.5	39.3	33.3	1.2

問 20 で「1」から「3」と回答した方にうかがいます。

問 20－1 習い事の月謝等にかかる 1 か月あたりのおおよその額をお答えください。(○は 1 つ)

【習い事の月謝等にかかる 1 か月あたりの額】



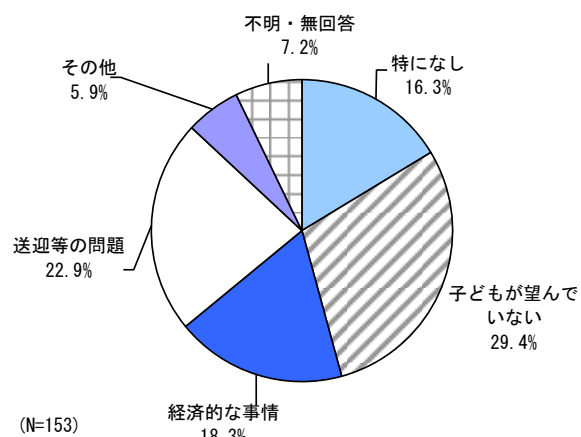
習い事にかかる 1 か月あたりのおおよその額については、「5,000～10,000 円未満」が 35.8%で最も多く、次いで「10,000～20,000 円未満」が 31.1%、「5,000 円未満」が 20.4%となっています。

問 20 で「4」と回答した方にうかがいます。

問 20－2 習い事をしていない主な理由はなんですか。(〇は1つ)

【図 習い事をしていない主な理由】

習い事をしていない主な理由については、
「子どもが望んでいない」が 29.4%で最も多く、
次いで「送迎等の問題」が 22.9%、「経済的な事情」が 18.3%となっています。



習い事をしていない主な理由を住民税課税状況別にみると、非課税世帯では「経済的な事情」が 40.9%、課税世帯では「送迎等の問題」が 27.0%、(課税状況が)わからない世帯では「子どもが望んでいない」が 39.3%で最も多くなっています。

習い事をしていない主な理由と住民税課税状況の関連を統計的に検証(カイ二乗検定)したところ、非課税世帯と「経済的な事情」の関連があるという結果になっています。

【表 住民税課税状況別 習い事をしていない主な理由】

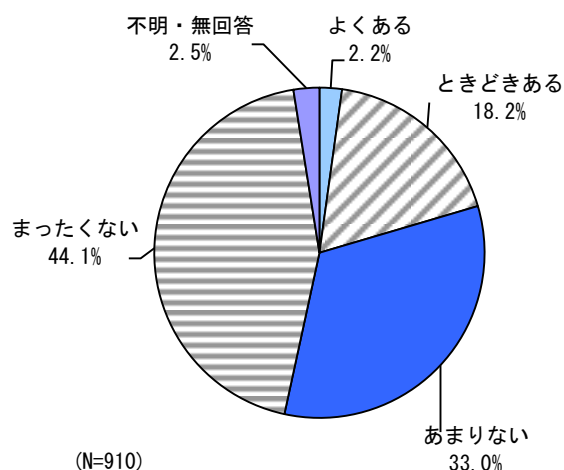
		合計	特になし	子どもが望んでいない	経済的な事情	送迎等の問題	その他	不明・無回答
全体	上段／実数	153	25	45	28	35	9	11
	下段／%	100.0	16.3	29.4	18.3	22.9	5.9	7.2
住民税課税状況	非課税世帯である	22	2	7	9	3	1	0
		100.0	9.1	31.8	40.9	13.6	4.5	0.0
	非課税世帯ではない	100	18	25	13	27	8	9
		100.0	18.0	25.0	13.0	27.0	8.0	9.0
	わからない	28	5	11	6	5	0	1
		100.0	17.9	39.3	21.4	17.9	0.0	3.6

（６）登校をいやがっていないか

問21 お子さんは、「学校へ行きたくない」とか「学校を休みたい」と言うことがありますか。
(○は1つ)

【図 子どもは登校をいやがっていないか】

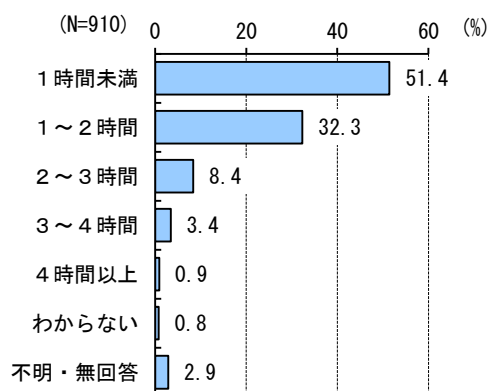
子どもが「学校へ行きたくない」とか「学校を休みたい」と言うことがあるかについては、「まったくない」が44.1%で最も多く、次いで「あまりない」が33.0%、「ときどきある」が18.2%となっています。



（７）パソコン、ゲーム機などを1日の使用時間

問22 お子さんは、スマートフォンやタブレット端末、パソコン、ゲーム機などを1日のうち何時間くらい使用していますか。(○は1つ)

【図 パソコンやゲームの使用時間】



パソコン、ゲーム機などを1日のうち何時間くらい使用しているかについては、「1時間未満」が51.4%で最も多く、次いで「1～2時間」が32.3%、「2～3時間」が8.4%となっています。

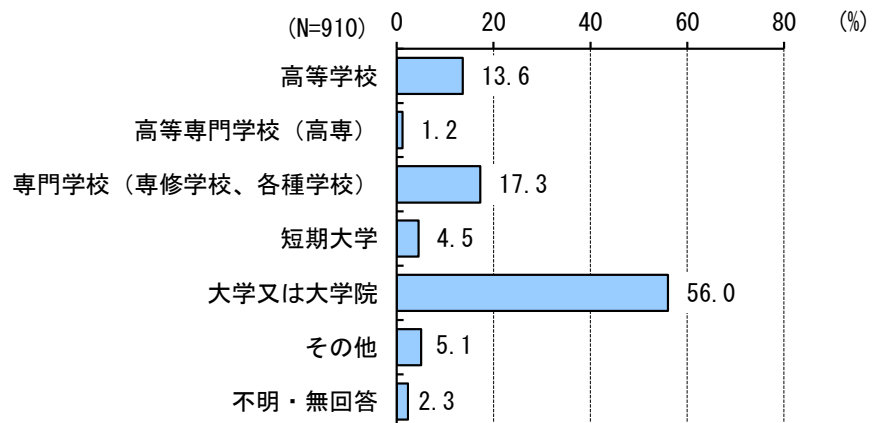
8. 子どもの進学について

(1) 子どもの進学について

問23 お子さんについて、将来どこまで進学させたいと思いますか。(〇は1つ)

【図 将来どこまで進学させたいか】

将来どこまで進学させたいと思うかは、「大学又は大学院」が56.0%で最も多く、次いで「専門学校（専修学校、各種学校）」が17.3%、「高等学校」が13.6%となっています。



「将来どこまで進学させたいか」を住民税課税状況別にみると非課税世帯、課税世帯、(課税状況が)わからない世帯のいずれも、「大学又は大学院」が2割台～6割台で最も多くなっています。

「将来どこまで進学させたいか」と住民税課税状況の関連を統計的に検証（カイ二乗検定）したところ、2つの項目に関連があるという結果になっています。

特に、非課税世帯では「高等学校」、「高等専門学校（高専）」まで進学させたい、課税世帯では「大学又は大学院」まで進学させたいという結果になっています。

【表 住民税課税状況別 将来どこまで進学させたいか】

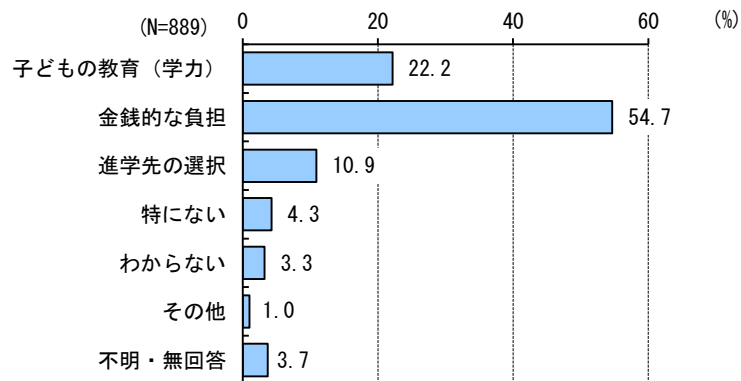
		合 計	高等学校	高等専門学校 （高専）	専門学校 （専修学校、各種学校）	短期大学	大学又は大学院	その他	不明・無回答
全体	上段／実数	910	124	11	157	41	510	46	21
	下段／％	100.0	13.6	1.2	17.3	4.5	56.0	5.1	2.3
住 民 税 課 税 状 況	非課税世帯である	85	23	4	22	2	25	5	4
		100.0	27.1	4.7	25.9	2.4	29.4	5.9	4.7
	非課税世帯ではない	730	74	7	118	34	446	34	17
		100.0	10.1	1.0	16.2	4.7	61.1	4.7	2.3
	わからない	84	25	0	16	4	33	6	0
		100.0	29.8	0.0	19.0	4.8	39.3	7.1	0.0

(2) 進学する際に心配なこと

問24 問23で選んだ学校に進学する際、もっとも心配なことは何ですか。(○は1つ)

進学する際、もっとも心配なことは、「金銭的な負担」が 54.7%で最も多く、次いで「子どもの教育（学力）」が 22.2%、「進学先の選択」が 10.9%となっています。

【図 進学に際し心配なこと】



9. 子育て全般について

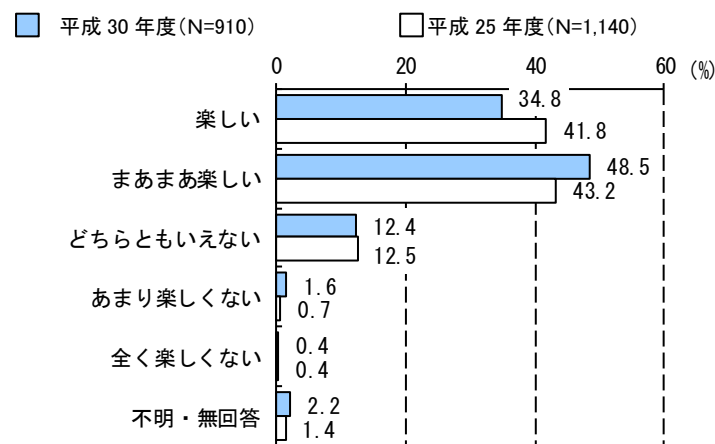
(1) 子育てが楽しいか

問 25 子育ては楽しいですか。(○は1つ)

子育てが楽しいかについては、「まあまあ楽しい」が48.5%で最も多く、次いで「楽しい」が34.8%、「どちらともいえない」が12.4%となっています。平成25年度調査と比較すると「楽しい」が7.0%少なくなっています。

母親の就労状況別にみると、非正規雇用のフルタイムで就労（産休・育休・介護休業中を含む）では「楽しい」、「まあまあ楽しい」が41.8%で最も多く、働いていないでは31.1%となっています。

【図 子育てが楽しいか】



【表 母親の就労タイプ別 子育てが楽しいか】

		全 体	楽 し い	ま あ ま あ 楽 し い	ど ち ら と も い え な い	あ ま り 楽 し く な い	全 く 楽 し く な い	不 明 ・ 無 回 答
全体 上段／実数 下段／％		910 100.0	317 34.8	441 48.5	113 12.4	15 1.6	4 0.4	20 2.2
母 親 の 就 労 状 況	正規雇用のフルタイムで就労 （産休・育休・介護休業中を含む）	321 100.0	119 37.1	158 49.2	36 11.2	2 0.6	0 0.0	6 1.9
	非正規雇用のフルタイムで就労 （産休・育休・介護休業中を含む）	91 100.0	38 41.8	38 41.8	7 7.7	2 2.2	0 0.0	6 6.6
	パートタイム・アルバイト等で就労 （産休・育休・介護休業中を含む）	354 100.0	113 31.9	176 49.7	47 13.3	8 2.3	4 1.1	6 1.7
	働いていない	119 100.0	37 31.1	60 50.4	18 15.1	3 2.5	0 0.0	1 0.8

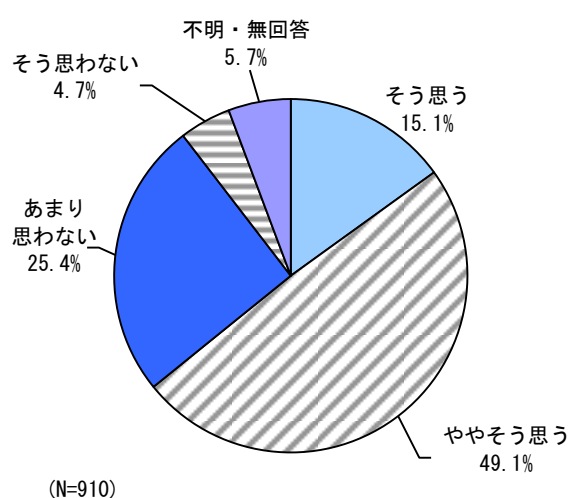
（２）仕事と生活の調和がとれているか

問26 あなたは、仕事と生活の調和（ワークライフバランス）がとれていると感じますか。（○は1つ）

仕事と生活の調和がとれているかについては、「ややそう思う」が 49.1%で最も多く、次いで「あまり思わない」が 25.4%、「そう思う」が 15.1%となっています。

母親の就労状況別にみると、「働いていない」では「そう思う」が 17.6%と他と比べて多くなっています。

【図 仕事と生活の調和がとれているか】



【表 母親の就労タイプ別 仕事と生活の調和がとれているか】

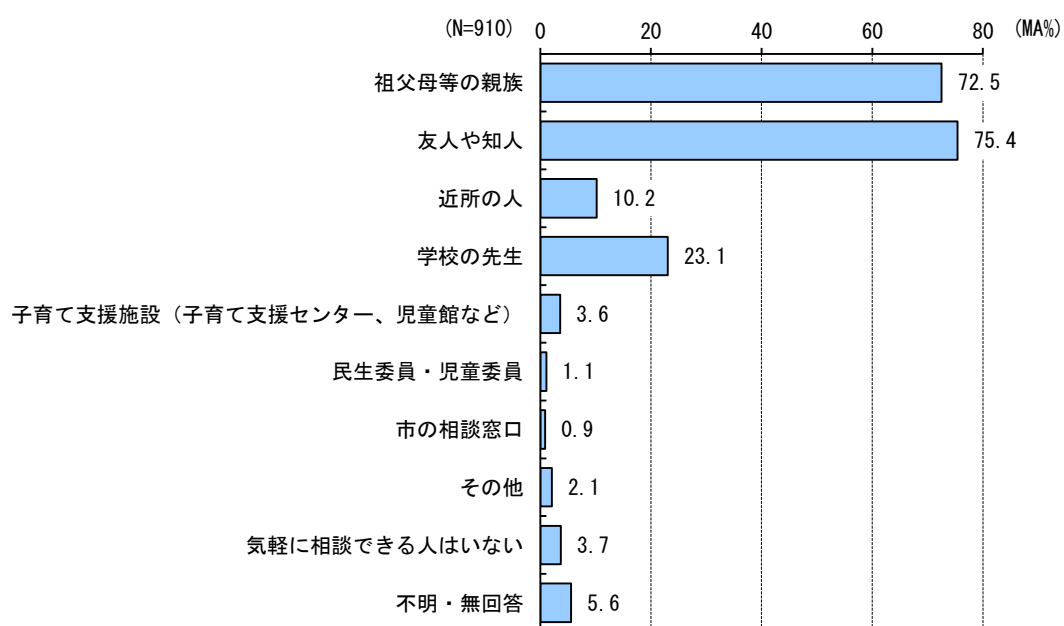
		全体	そう 思う	やや そう 思う	あまり 思わ ない	そう 思わ ない	不明・ 無回 答
全体 上段／実数		910	137	447	231	43	52
下段／%		100.0	15.1	49.1	25.4	4.7	5.7
母 親 の 就 労 状 況	正規雇用のフルタイムで就労 （産休・育休・介護休業中を含む）	321	39	139	104	22	17
		100.0	12.1	43.3	32.4	6.9	5.3
	非正規雇用のフルタイムで就労 （産休・育休・介護休業中を含む）	91	10	40	29	5	7
		100.0	11.0	44.0	31.9	5.5	7.7
	パートタイム・アルバイト等で就労 （産休・育休・介護休業中を含む）	354	61	192	69	12	20
		100.0	17.2	54.2	19.5	3.4	5.6
	働いていない	119	21	65	23	3	7
		100.0	17.6	54.6	19.3	2.5	5.9

(3) 子育てに関して気軽に相談できる人

問27 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。（○はいくつでも）

子育てに関して気軽に相談できる人は、「友人や知人」が75.4%で最も多く、次いで「祖父母等の親族」が72.5%、「学校の先生」が23.1%となっています。

【図 子育てに関して気軽に相談できる人】



【その他】

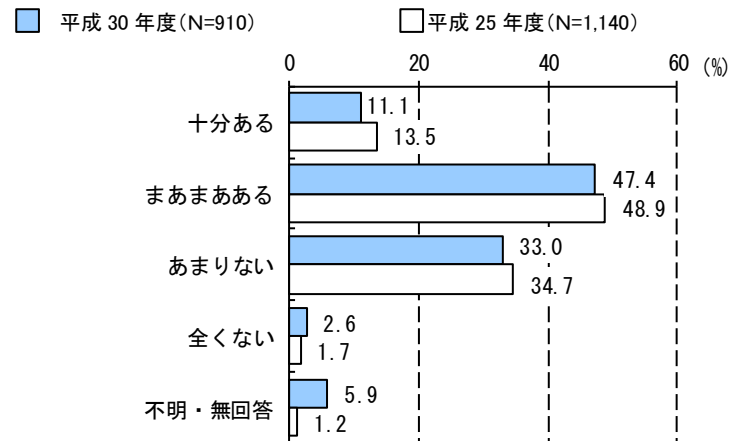
配偶者、職場の同僚、インターネット、姉妹（義理の姉妹含む）、塾の先生、病院の医師、看護師、病院、療育の先生 等

(4) ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間の有無

問28 ゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか。(○は1つ)

ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間の有無は、「まあまあある」が47.4%で最も多く、次いで「あまりない」が33.0%、「十分ある」が11.1%となっています。

【図 ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間の有無】



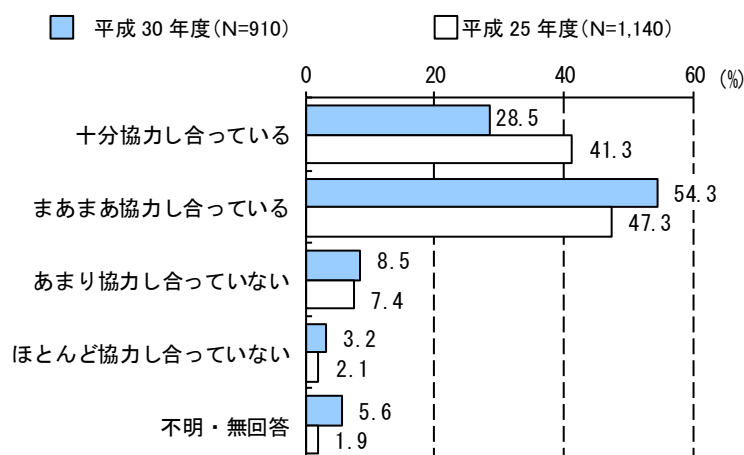
(5) 家族で協力して子育てをしているか

問29 家族で協力し合って子育てができていますか。(〇は1つ)

家族で協力して子育てをしているかについては、「まあまあ協力し合っている」が54.3%で最も多く、次いで「十分協力し合っている」が28.5%、「あまり協力し合っていない」が8.5%となっています。平成25年度調査と比較すると「十分協力し合っている」が12.8%少なくなっています。

母親の就労状況別にみると、正規雇用のフルタイムで就労（産休・育休・介護休業中を含む）の「十分協力し合っている」は非正規雇用のフルタイムで就労（産休・育休・介護休業中を含む）より10.4ポイント高くなっています。一方、非正規雇用のフルタイムで就労（産休・育休・介護休業中を含む）の「まあまあ協力し合っている」は正規雇用のフルタイムで就労（産休・育休・介護休業中を含む）より11.7ポイント高くなっています。

【図 家族で協力して子育てをしているか】



【表 母親の就労タイプ別 家族で協力して子育てをしているか】

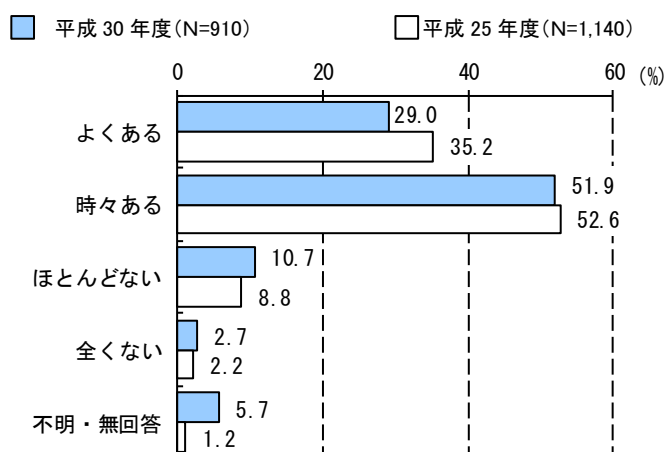
	全体	十分協力し合っている	まあまあ協力している	あまり協力し合っていない	ほとんど協力しない	不明・無回答
全体 上段／実数	910	259	494	77	29	51
下段／%	100.0	28.5	54.3	8.5	3.2	5.6
母親の就労状況						
正規雇用のフルタイムで就労 (産休・育休・介護休業中を含む)	321	104	167	24	9	17
	100.0	32.4	52.0	7.5	2.8	5.3
非正規雇用のフルタイムで就労 (産休・育休・介護休業中を含む)	91	20	58	4	3	6
	100.0	22.0	63.7	4.4	3.3	6.6
パートタイム・アルバイト等で就労 (産休・育休・介護休業中を含む)	354	96	189	33	16	20
	100.0	27.1	53.4	9.3	4.5	5.6
働いていない	119	29	70	12	1	7
	100.0	24.4	58.8	10.1	0.8	5.9

(6) 地域の人から声をかけられる頻度

問30 地域の人から「子どもが大きくなったね」などと声をかけられることがありますか。(○は1つ)

地域の人から声をかけられる頻度は、「時々ある」が51.9%で最も多く、次いで「よくある」が29.0%、「ほとんどない」が10.7%となっています。平成25年度調査と比較すると「よくある」が6.2%少なくなっています。

【図 地域の人から声をかけられること】



【表 地区別 地域の人から声をかけられる頻度】

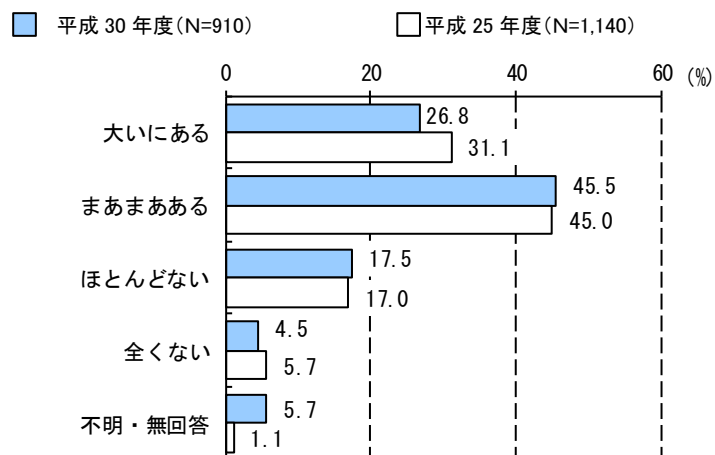
		全 体	よ く あ る	時 々 あ る	ほ と ん ど な い	全 く な い	不 明 ・ 無 回 答
全体		910	264	472	97	25	52
上段／実数							
下段／%		100.0	29.0	51.9	10.7	2.7	5.7
居 住 地 区	津田地区	94	34	43	7	1	9
		100.0	36.2	45.7	7.4	1.1	9.6
	大川地区	106	45	56	3	1	1
		100.0	42.5	52.8	2.8	0.9	0.9
	志度地区	338	90	165	47	16	20
		100.0	26.6	48.8	13.9	4.7	5.9
	寒川地区	113	34	63	10	1	5
		100.0	30.1	55.8	8.8	0.9	4.4
	長尾地区	253	59	143	30	5	16
		100.0	23.3	56.5	11.9	2.0	6.3

(7) 周囲の人に支えられて子育てをしているという実感の有無

問31 周囲の人（近隣、友人）に支えてもらって子育てをしているという実感がありますか。（○は1つ）

周囲の人に支えられて子育てをしているという実感の有無については、「まあまあある」が45.5%で最も多く、次いで「大いにある」が26.8%、「ほとんどない」が17.5%となっています。平成25年度調査と比較すると「大いにある」が4.3%少なくなっています。

【図 周囲の人に支えられて子育てをしているという実感の有無】



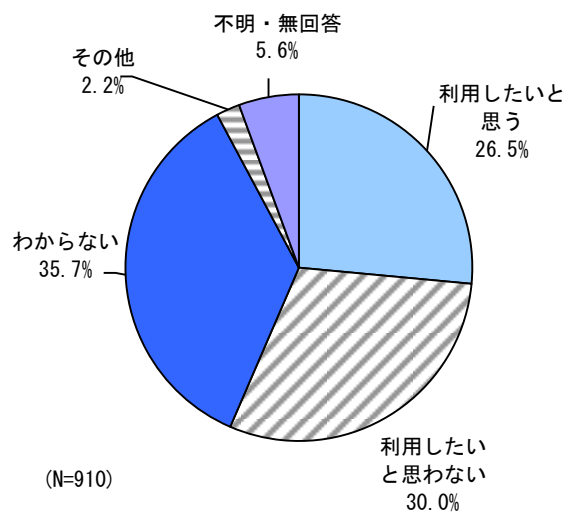
【表 地区別 周囲の人に支えられて子育てをしているという実感の有無】

		全体	大いにある	まあまあある	ほとんどない	全くない	不明・無回答
全体	上段／実数	910	244	414	159	41	52
	下段／%	100.0	26.8	45.5	17.5	4.5	5.7
居住地区	津田地区	94	30	42	11	1	10
		100.0	31.9	44.7	11.7	1.1	10.6
	大川地区	106	39	46	19	1	1
		100.0	36.8	43.4	17.9	0.9	0.9
	志度地区	338	83	141	68	25	21
		100.0	24.6	41.7	20.1	7.4	6.2
	寒川地区	113	31	53	19	5	5
		100.0	27.4	46.9	16.8	4.4	4.4
	長尾地区	253	61	130	41	7	14
		100.0	24.1	51.4	16.2	2.8	5.5

(8)「子ども食堂」の利用意向

問32 子どもが1人で食事をする「孤食」を減らし、地域における子どもの居場所づくりと子育て支援を目的とする「子ども食堂」の取組が全国的に広がりつつあります。お住まいの地域に同様の取組があれば利用したいと思いますか。(○は1つ)

【図 子ども食堂の利用意向】



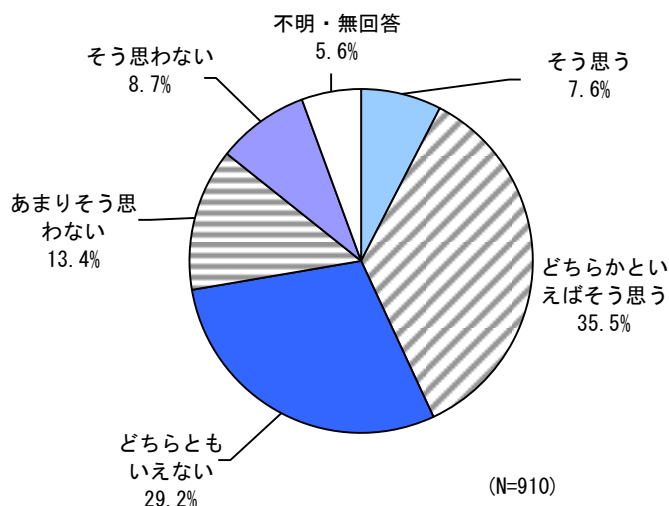
子ども食堂の利用意向については、「わからない」が 35.7%で最も多く、次いで「利用したいと思う」が 26.5%となっています。

10. さぬき市での子育てについて

(1) さぬき市は子育てしやすいまちだと思うか

問33 さぬき市は子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

【図 さぬき市は子育てしやすいまちだと思うか】



さぬき市は子育てしやすいまちだと思うかについては、「どちらかといえば思う」が35.5%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が29.2%、「あまりそう思わない」が13.4%となっています。

【表 居住地区別 さぬき市は子育てしやすいまちだと思うか】

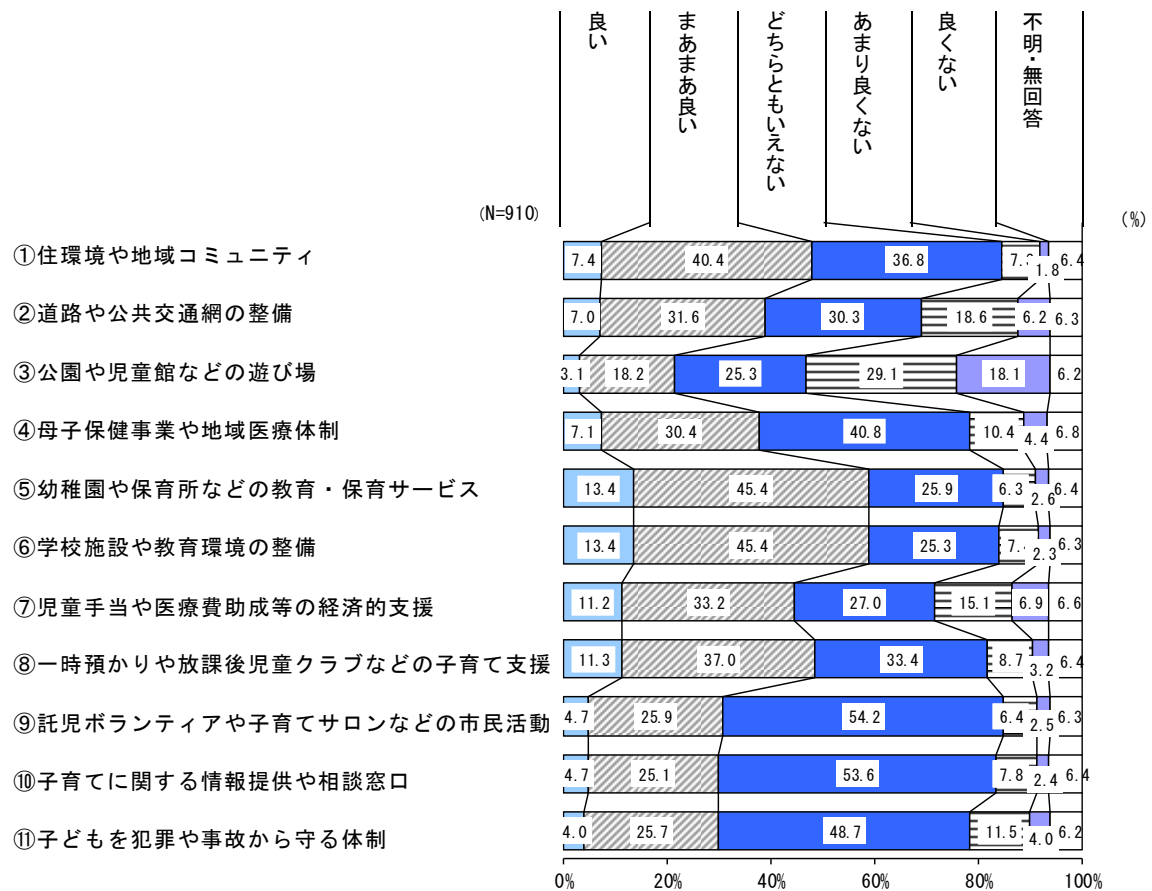
		全体	そう 思う	ばど ち ら か と い え	な ど ち ら と も い え	な あ ま り そ う 思 わ ない	そ う 思 わ ない	不 明 ・ 無 回 答
全体 上段／実数 下段／%		910 100.0	249 27.4	328 36.0	188 20.7	54 5.9	32 3.5	59 6.5
居住地区	津田地区	94 100.0	22 23.4	35 37.2	17 18.1	5 5.3	3 3.2	12 12.8
	大川地区	106 100.0	34 32.1	43 40.6	22 20.8	5 4.7	1 0.9	1 0.9
	志度地区	338 100.0	70 20.7	121 35.8	82 24.3	25 7.4	18 5.3	22 6.5
	寒川地区	113 100.0	40 35.4	39 34.5	21 18.6	5 4.4	3 2.7	5 4.4
	長尾地区	253 100.0	81 32.0	89 35.2	45 17.8	14 5.5	6 2.4	18 7.1

（２）さぬき市の子育て環境や支援についてどう感じているか

問34 さぬき市の子育て環境や支援についてどのように感じていますか。（○はそれぞれ１つ）

- ①住環境や地域コミュニティについては、「まあまあ良い」が 40.4%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が 36.8%、「良い」が 7.4%となっています。
- ②道路や公共交通網の整備については、「まあまあ良い」が 31.6%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が 30.3%、「あまり良くない」が 18.6%となっています。
- ③公園や児童館などの遊び場については、「あまり良くない」が 29.1%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が 25.3%、「まあまあ良い」が 18.2%となっています。
- ④母子保健事業や地域医療体制については、「どちらともいえない」が 40.8%で最も多く、次いで「まあまあ良い」が 30.4%、「あまり良くない」が 10.4%となっています。
- ⑤幼稚園や保育所などの教育・保育サービスについては、「まあまあ良い」が 45.4%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が 25.9%、「良い」が 13.4%となっています。
- ⑥学校施設や教育環境の整備については、「まあまあ良い」が 45.4%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が 25.3%、「良い」が 13.4%となっています。
- ⑦児童手当や医療費助成等の経済的支援については、「まあまあ良い」が 33.2%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が 27.0%、「あまり良くない」が 15.1%となっています。
- ⑧一時預かりや放課後児童クラブなどの子育て支援については、「まあまあ良い」が 37.0%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が 33.4%、「良い」が 11.3%となっています。
- ⑨託児ボランティアや子育てサロンなどの市民活動については、「どちらともいえない」が 54.2%で最も多く、次いで「まあまあ良い」が 25.9%、「あまり良くない」が 6.4%となっています。
- ⑩子育てに関する情報提供や相談窓口については、「どちらともいえない」が 53.6%で最も多く、次いで「まあまあ良い」が 25.1%、「あまり良くない」が 7.8%となっています。
- ⑪子どもを犯罪や事故から守る体制については、「どちらともいえない」が 48.7%で最も多く、次いで「まあまあ良い」が 25.7%、「あまり良くない」が 11.5%となっています。

【図 さぬき市の子育て環境や支援をどう感じているか】

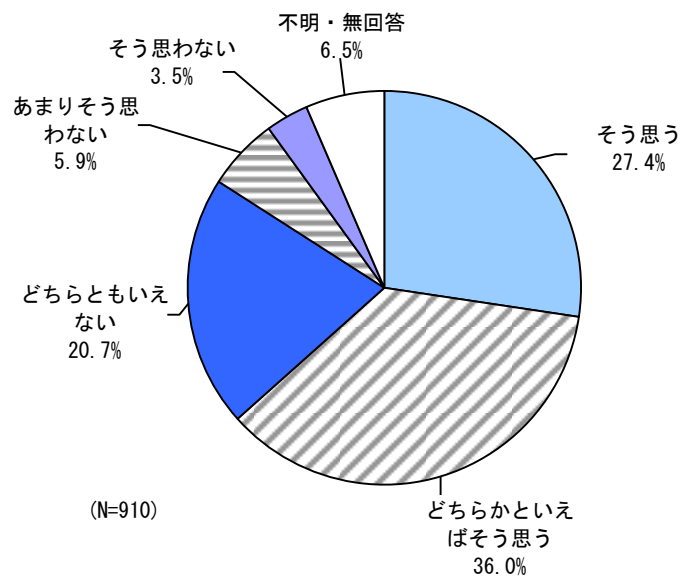


(3) 今後もさぬき市で子育てをしていきたいか

問 35 今後もさぬき市で子育てをしていきたいですか。(○は1つ)

今後もさぬき市で子育てをしていきたいですかについては、「どちらかといえばそう思う」が36.0%で最も多く、次いで「そう思う」が27.4%、「どちらともいえない」が20.7%となっています。

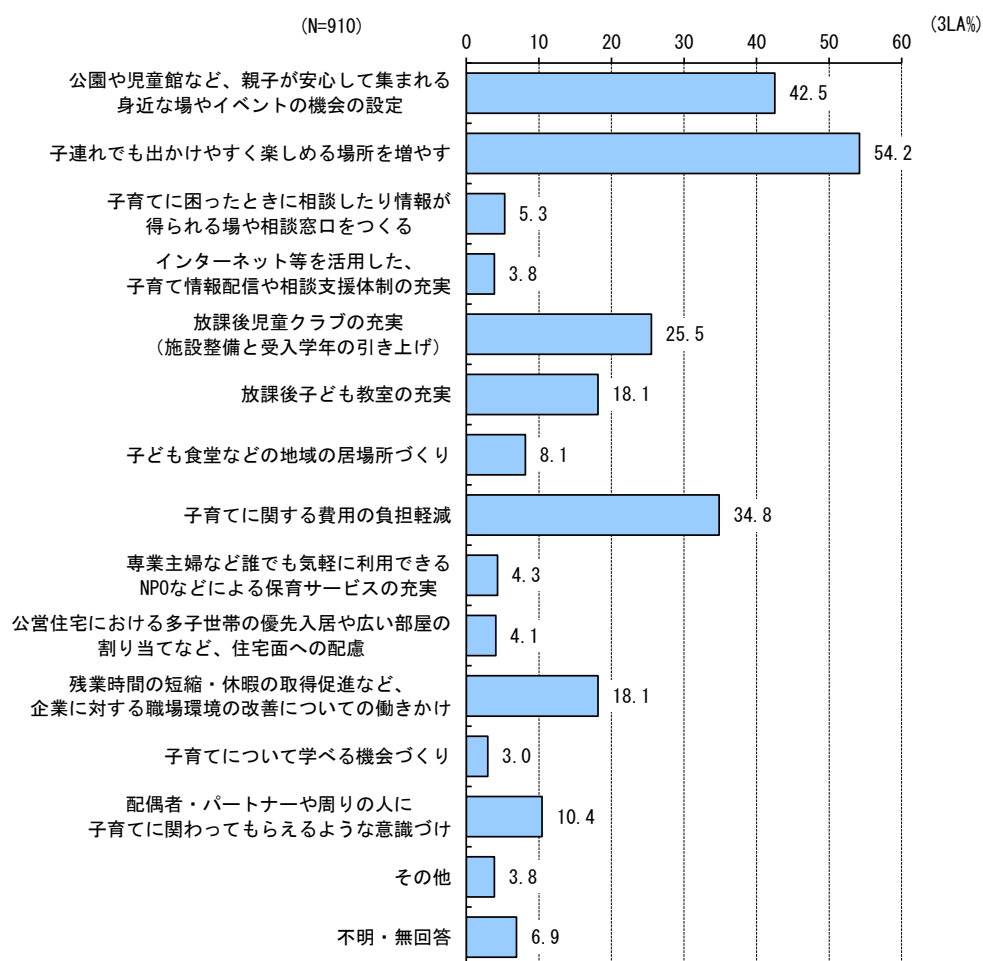
【図 さぬき市で子育てをしていきたいか】



(4) 子育て環境充実のために必要な支援策

問36 子育て環境充実のためには、どのような支援策が必要だと思いますか。(〇は3つまで)

子育て環境充実のために必要な支援策については、「子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やす」が54.2%で最も多く、次いで「公園や児童館など、親子が安心して集まれる身近な場やイベントの機会の設定」が42.5%、「子育てに関する費用の負担軽減」が34.8%となっています。



V. 小5・中2保護者調査の結果

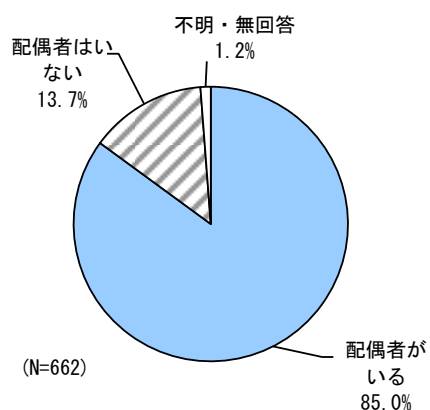
1. 子どもと家族の状況について

(1) 回答者の配偶関係

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

【図 回答者の配偶関係】

回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」が85.0%、「配偶者がいない」が13.7%となっています。

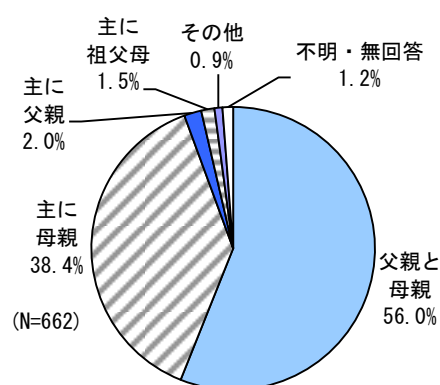


(2) 子育ての主体者

問5 お子さんの子育て（教育を含む。）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

【図 子育ての主体者】

子育てを主に行っている人については、「父親と母親」が56.0%で最も多く、次いで「主に母親」が38.4%、「主に父親」が2.0%となっています。



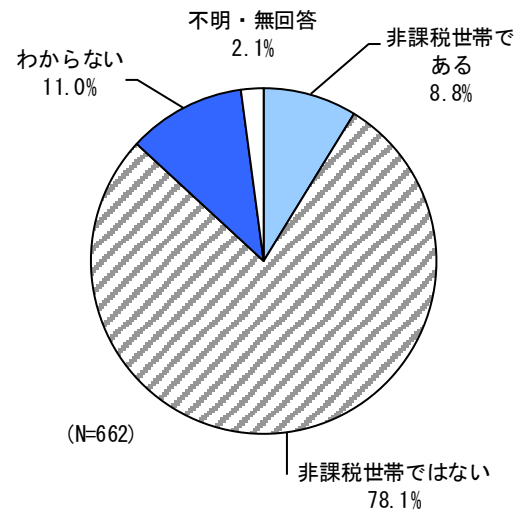
【その他】

家族全員、母と祖母、平日は祖父母、休日は主に父親と母親 等

問6 あなたのご家庭は住民税非課税世帯ですか。(○は1つ)

住民税課税・非課税世帯は、「非課税世帯ではない」が78.1%で最も多く、次いで「わからない」が11.0%、「非課税世帯である」が8.8%となっています。

【図 住民税課税・非課税世帯】



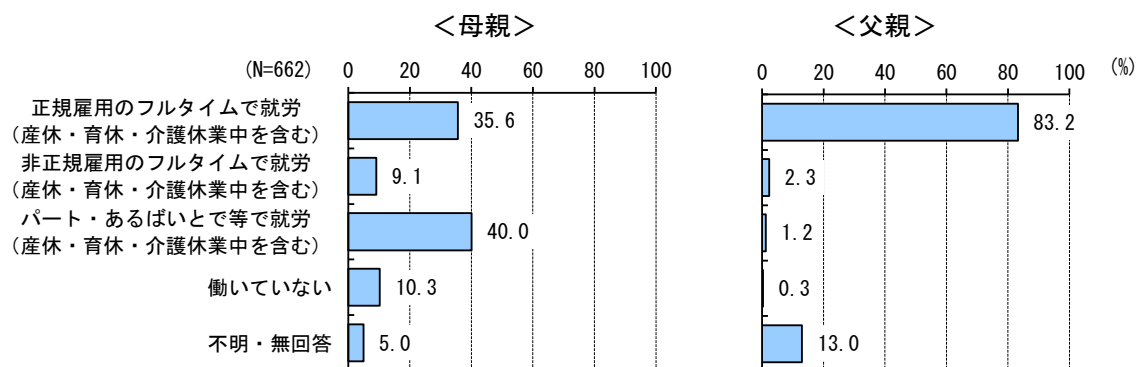
(3) 父母の就労状況

問7 お子さんの父母の就労状況（自営業、家族従事者含む。）は次のどれに当てはまりますか。
（○は1つ）

母親の就労状況については、「パートタイム・アルバイト等で就労（産休・育休・介護休業中を含む。）」が40.0%で最も多く、次いで「正規雇用のフルタイムで就労（産休・育休・介護休業中を含む。）」が35.6%、「働いていない」が10.3%となっています。

父親の就労状況については、「正規雇用のフルタイムで就労（育休・介護休業中を含む。）」が83.2%で最も多く、次いで「非正規雇用のフルタイムで就労（育休・介護休業中を含む。）」が2.3%、「パートタイム・アルバイト等で就労（育休・介護休業中を含む。）」が1.2%となっています。

【図 父母の就労状況】



【表 学年別 母親の就労状況】

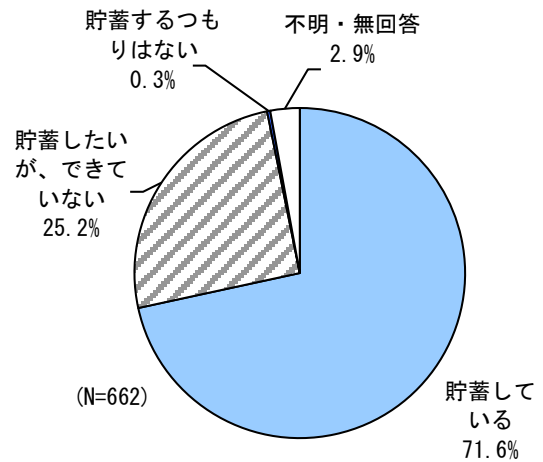
		全 体	正 規 雇 用 の フル タイム で 就 労 中 を 含 む 。	非 正 規 雇 用 の フル タイム で 就 労 中 を 含 む 。	パート ・ 等 就 労 中 を 含 む 。	働 い て い な い	不 明 ・ 無 回 答
全体 上段／実数 下段／%		662 100.0	236 35.6	60 9.1	265 40.0	68 10.3	33 5.0
学 年	小学5年生	292 100.0	114 39.0	28 9.6	119 40.8	22 7.5	9 3.1
	中学2年生	363 100.0	118 32.5	32 8.8	145 39.9	45 12.4	23 6.3

(4) 学費の貯蓄状況

問8 お子さんの将来のために、貯蓄（貯金、学資保険など）をしていますか。（○は1つ）

【図 学費の貯蓄状況】

将来のために学費を貯蓄しているかについては、「貯蓄している」が71.6%で最も多く、次いで「貯蓄したいが、できていない」が25.2%、「貯蓄するつもりはない」が0.3%となっています。

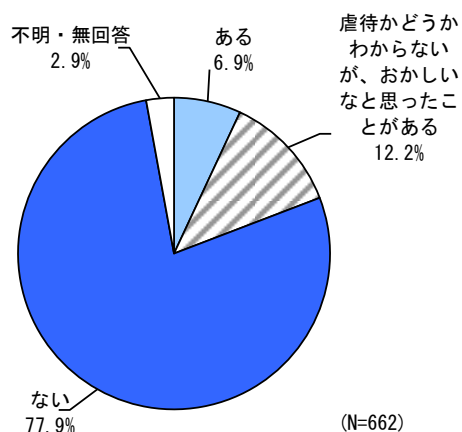


2. 児童虐待について

(1) 虐待を見聞きした経験と対応状況

問9 最近、マスメディア等で、児童虐待の問題が多く取り上げられていますが、あなたの身近なところで、子どもへの身体的虐待、性的虐待、心理的虐待、ネグレクト（育児放棄）の事例を見たり聞いたりしたことがありますか。（○は1つ）

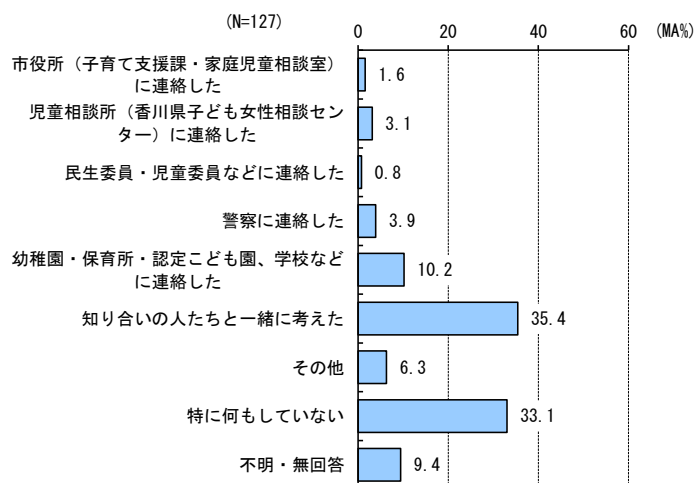
【図 虐待を見聞きした経験】



虐待を見聞きした経験の有無については、「ない」が77.9%で最も多く、次いで「虐待かどうかかわからないが、おかしいなと思ったことがある」が12.2%、「ある」が6.9%となっています。

問9-1 問9で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。
その時、どのように対応しましたか。（○はいくつでも）

【図 虐待を見聞きした時の対応】



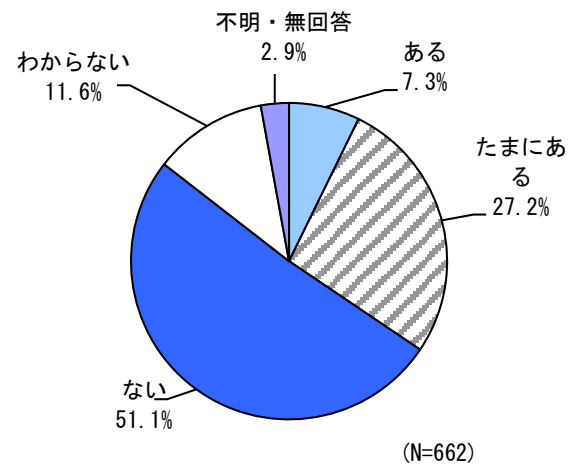
虐待に見聞きした時の対応については、「知り合いの人たちと一緒に考えた」が35.4%で最も多く、次いで「特に何もしていない」が33.1%、「幼稚園・保育所・認定こども園、学校などに連絡した」が10.2%となっています。

(2) 虐待をしそうになった経験

問 10 あなた自身が、「子どもを虐待しそうになった」、「虐待にあたるかも」と思ったことはありますか。(○は1つ)

【図 虐待をしそうになった経験】

虐待をしそうになった経験は、「ない」が51.1%で最も多く、次いで「たまにある」が27.2%、「わからない」が11.6%となっています。



3. 子どもや家庭等に関する相談先について

(1) 子どもや家庭等に関する相談先の認知状況と利用状況

問11 子どもや家庭等に関する相談先について、A～Bのそれぞれに「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

[香川県子ども女性相談センター]

認知状況は、「はい」が55.0%、「いいえ」が39.7%となっています。

利用状況は、「いいえ」が76.3%、「はい」が2.4%となっています。

[さぬき市家庭児童相談室]

認知状況は、「はい」が51.8%、「いいえ」が42.7%となっています。

利用状況は、「いいえ」が77.8%、「はい」が0.8%となっています。

[子どもと家庭の電話相談（香川県子ども女性相談センター）]

認知状況は、「いいえ」が49.5%、「はい」が45.0%となっています。

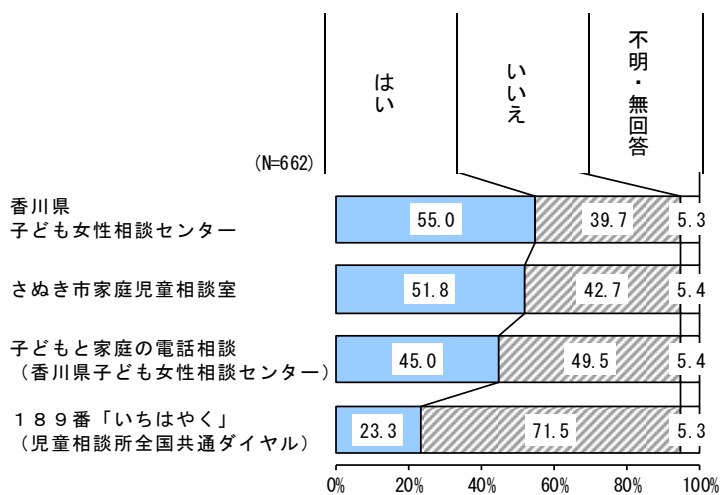
利用状況は、「いいえ」が77.5%、「はい」が1.1%となっています。

[189番「いちはやく」（児童相談所全国共通ダイヤル）]

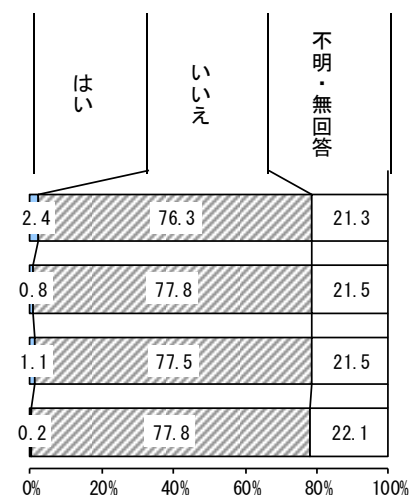
認知状況は、「いいえ」が71.5%、「はい」が23.3%となっています。

利用状況は、「いいえ」が77.8%、「はい」が0.2%となっています。

【図 各相談先の認知状況】



【図 各相談先の利用状況】

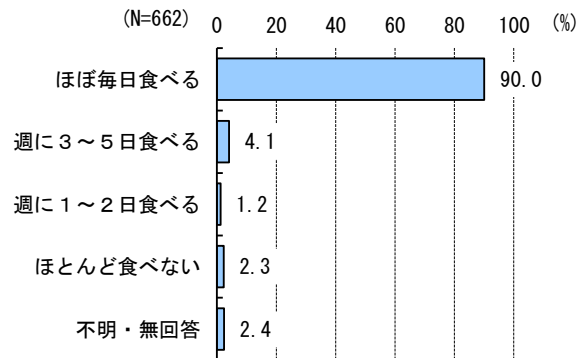


4. 子どもの生活状況等について

(1) 食事の摂取状況

問12 あて名のお子さんは、毎日朝食を食べていますか。(○は1つ)

【図 朝食の摂取状況】

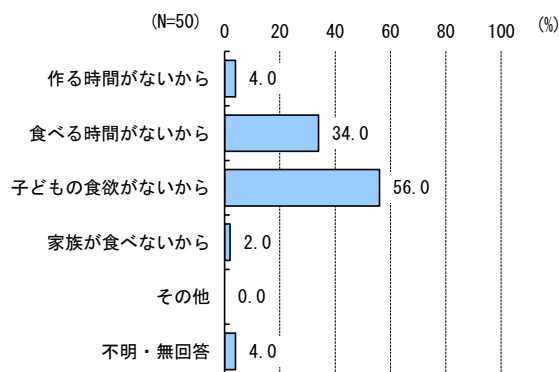


朝食の摂取については、「ほぼ毎日食べる」が90.0%で最も多く、次いで「週に3~5日食べる」が4.1%、「ほとんど食べない」が2.3%となっています。

問12で「2」~「4」に○をつけた方にうかがいます。

問12-1 朝食を規則的に食べない理由についてお答えください。(○は1つ)

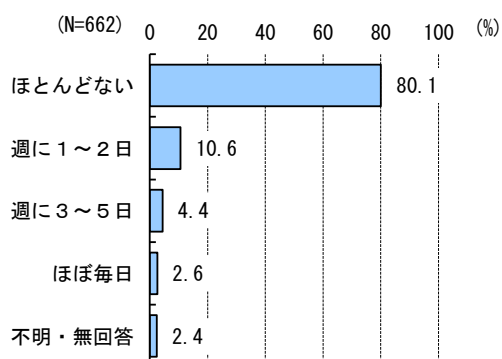
【図 朝食を食べない理由】



朝食を規則的に食べない理由については、「子どもの食欲がないから」が56.0%で最も多く、次いで「食べる時間がないから」が34.0%、「作る時間がないから」が4.0%となっています。

問13 お子さんは、1週間にどれくらい、自分だけ（または、兄弟姉妹だけ）で晩ごはんを食べますか。(○は1つ)

【図 孤食の状況】



1週間にどれくらい、自分だけ（または、兄弟姉妹だけ）で晩ごはんを食べるかについては、「ほとんどない」が80.1%で最も多く、次いで「週に1~2日」が10.6%、「週に3~5日」が4.4%となっています。

(2) むし歯の状況

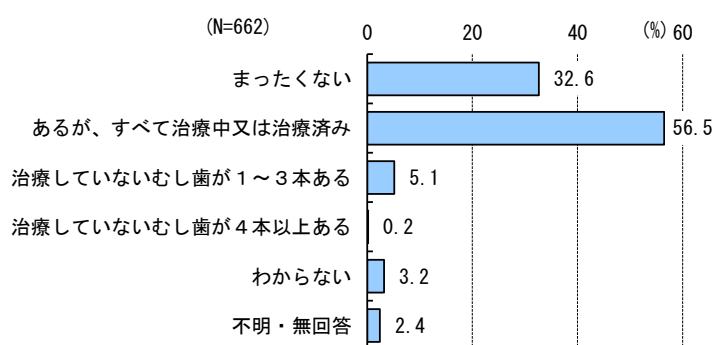
問 14 お子さんは、むし歯がありますか。(○は1つ)

むし歯については、「あるが、すべて治療中又は治療済み」が56.5%で最も多く、次いで「まったくない」が32.6%、「治療していないむし歯が1～3本ある」が5.1%となっています。

むし歯の状況を住民税課税状況別にみると、非課税世帯、課税世帯、(課税状況が)わからない世帯のいずれも、「あるが、すべて治療中又は治療済み」が4割台～5割台で最も多くなっています。

むし歯の状況と住民税課税状況の関連を統計的に検証(カイ二乗検定)したところ、2つの項目に関連があるという結果になっています。

【図 むし歯の状況】



【表 住民税課税状況別 むし歯の状況】

	合計	まったく ない	あるが、 治療済 み	1 治 療 し て あ い る む し 歯 が	4 治 療 し て あ い る む し 歯 が	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
全体	662	216	374	34	1	21	16
上段／実数							
下段／%	100.0	32.6	56.5	5.1	0.2	3.2	2.4
住 民 税 課 税 状 況	非課税世帯である	58	31	4	0	4	2
		100.0	53.4	6.9	0.0	6.9	3.4
	非課税世帯ではない	517	303	23	1	11	13
		100.0	58.6	4.4	0.2	2.1	2.5
	わからない	73	33	7	0	6	1
		100.0	45.2	9.6	0.0	8.2	1.4

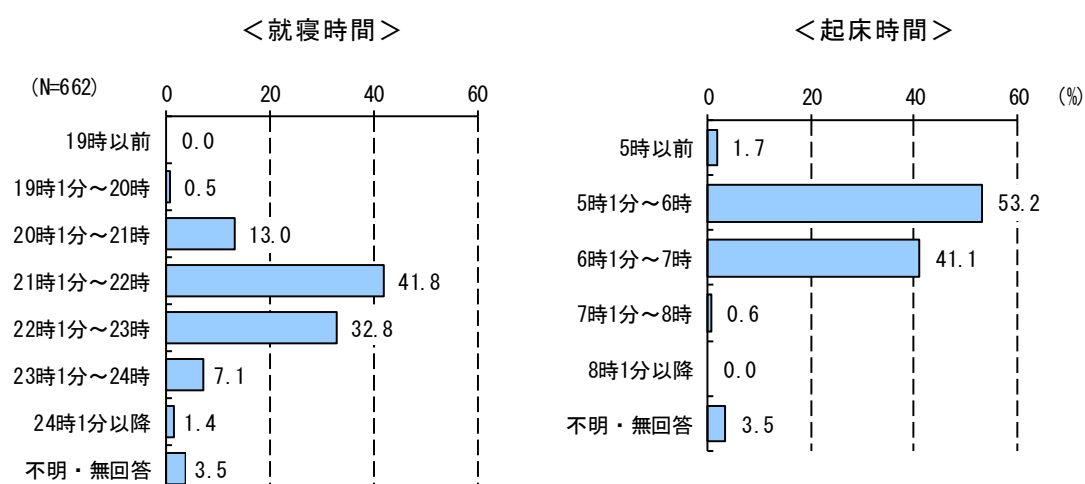
(3) 子どもの睡眠状況

問 15 お子さんの平日の就寝時間と起床時間を教えてください。

(時間は必ず 24 時間制でご記入ください。)

就寝時間は、「21 時 1 分～22 時」が 41.8%で最も多く、次いで「22 時 1 分～23 時」が 32.8%、「20 時 1 分～21 時」が 13.0%となっています。

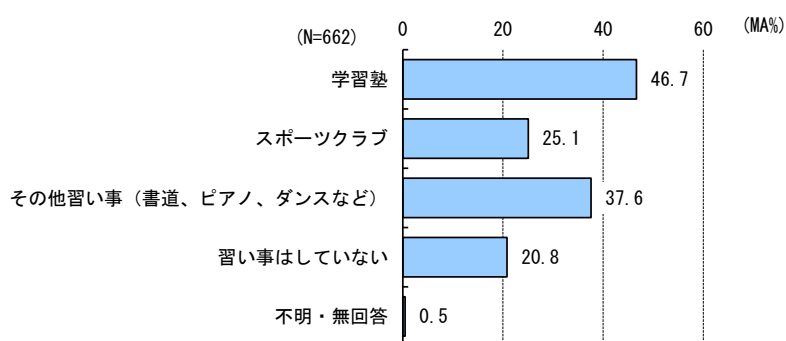
起床時間は、「5 時 1 分～6 時」が 53.2%で最も多く、次いで「6 時 1 分～7 時」が 41.1%、「5 時以前」が 1.7%となっています。



(4) 子どもの習い事の状況

問 16 お子さんは、何か習い事をしていますか。(○はいくつでも)

【図 習い事の状況】



習い事については、「学習塾」が 46.7%で最も多く、次いで「その他習い事 (書道、ピアノ、ダンスなど)」が 37.6%、「スポーツクラブ」が 25.1%となっています。

習い事の状況を住民税課税状況別にみると、非課税世帯、課税世帯、（課税状況が）わからない世帯のいずれも、「学習塾」が3割台～4割台で最も多くなっています。

習い事の状況と住民税課税状況の関連を統計的に検証（カイ二乗検定）したところ、2つの項目に関連があるという結果になっています。

特に、課税世帯では「その他習い事」をしているという結果になっています。

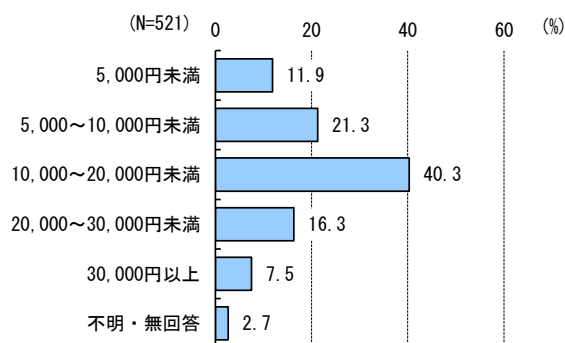
【表 住民税課税状況別 習い事の状況】

		合計	学習塾	スポーツクラブ	その他習い事 （書道、ピアノ、ダンスなど）	習い事はしていない	不明・無回答
全体	上段／実数	662	309	166	249	138	3
	下段／%	100.0	46.7	25.1	37.6	20.8	0.5
住民税課税状況	非課税世帯である	58	27	15	16	17	0
		100.0	46.6	25.9	27.6	29.3	0.0
	非課税世帯ではない	517	250	133	205	96	2
		100.0	48.4	25.7	39.7	18.6	0.4
	わからない	73	27	15	22	24	0
		100.0	37.0	20.5	30.1	32.9	0.0

問 16 で「1」から「3」と回答した方にうかがいます。

問 16-1 習い事の月謝等にかかる 1 か月あたりのおおよその額をお答えください。(○は 1 つ)

【習い事の月謝等にかかる 1 か月あたりの額】



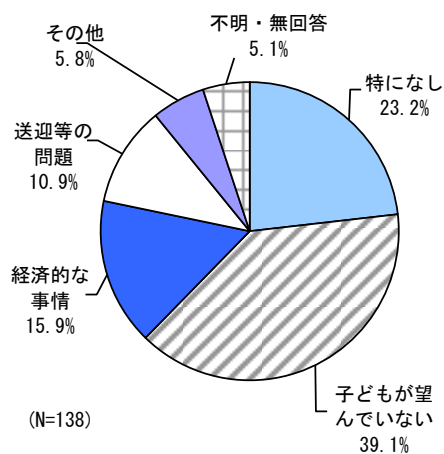
習い事にかかる 1 か月あたりのおおよその額については、「10,000～20,000 円未満」が 40.3%で最も多く、次いで「5,000～10,000 円未満」が 21.3%、「20,000～30,000 円未満」が 16.3%となっています。

問 16 で「4」と回答した方にうかがいます。

問 16-2 習い事をしていない主な理由は何ですか。(○は 1 つ)

【図 習い事をしていない主な理由】

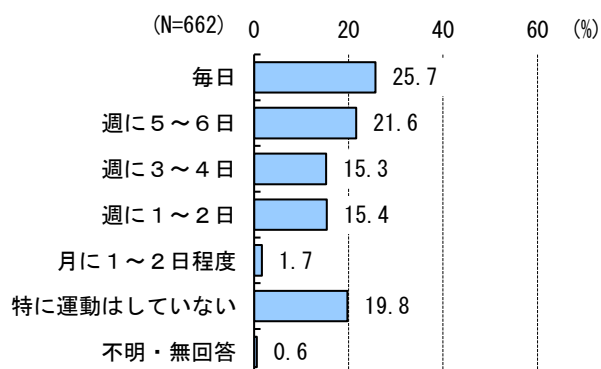
習い事をしていない主な理由については、「子どもが望んでいない」が 39.1%で最も多く、次いで「特になし」が 23.2%、「経済的な事情」が 15.9%となっています。



(5) 放課後の運動やスポーツ

問 17 お子さんは、学校の授業以外で、1 日 30 分以上の運動やスポーツ（部活動や習い事などを含む。）をしていますか。（○は 1 つ）

【授業以外のスポーツの状況】

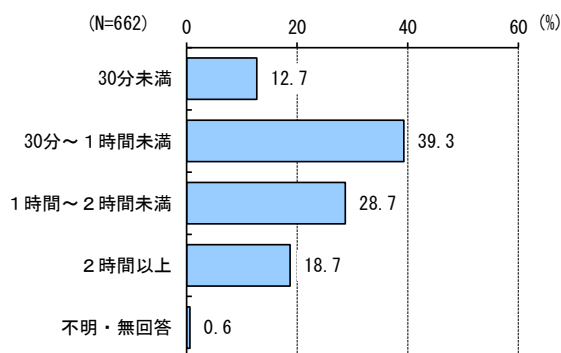


学校の授業以外で 1 日 30 分以上の運動やスポーツする頻度については、「毎日」が 25.7%で最も多く、次いで「週に 5～6 日」が 21.6%、「特に運動はしていない」が 19.8%となっています。

(6) 子どもとの会話時間と満足度

問 18 お子さんとは、1 日にどの程度の時間、会話をしますか。（○は 1 つ）

【図 1 日の会話時間】

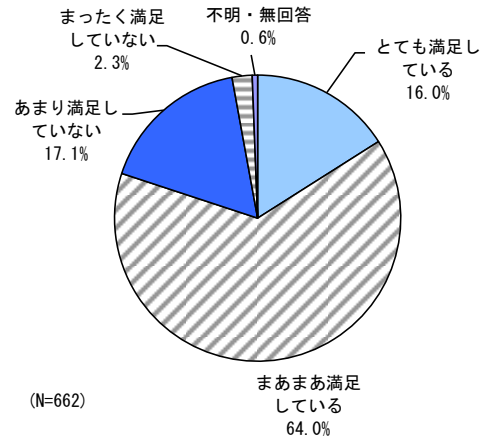


1 日の子どもとの会話時間については、「30 分～1 時間未満」が 39.3%で最も多く、次いで「1 時間～2 時間未満」が 28.7%、「2 時間以上」が 18.7%となっています。

問19 お子さんと会話をする機会や時間についてどのように感じていますか。(○は1つ)

【図 会話をする機会や時間への満足度】

子どもと会話に関する満足度については、「まあまあ満足している」が64.0%で最も多く、次いで「あまり満足していない」が17.1%、「とても満足している」が16.0%となっています。



(7) 子どもの家事手伝いの状況

問20 お子さんは、家庭の中で、食事の準備・片付け・掃除・家業の手伝いなど、家の仕事をどの程度していますか。(○は1つ)

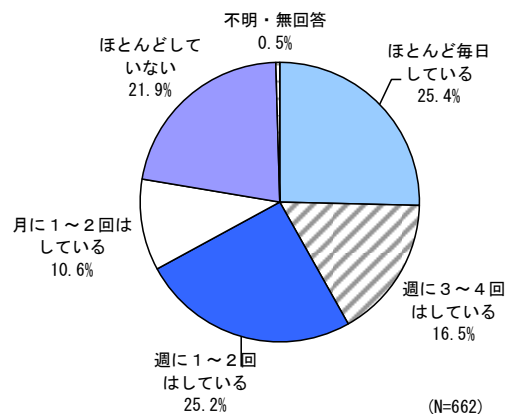
家事手伝いをどの程度するかについては、「ほとんど毎日している」が25.4%で最も多く、次いで「週に1～2回はしている」が25.2%、「ほとんどしていない」が21.9%となっています。

子どもの家事手伝いの状況を住民税課税状況別にみると、非課税世帯では「週に1～2回はしている」が36.2%、課税世帯では「ほとんど毎日している」が27.3%、(課税状況が)わからない世帯では「ほとんどしていない」が28.8%で最も多くなっています。

子どもの家事手伝いの状況と住民税課税状況の関連を統計的に検証(カイ二乗検定)したところ、2つの項目に関連があるという結果になっています。

特に、課税世帯では「ほとんど毎日している」という結果になっています。

【図 子どもの家事手伝いの状況】



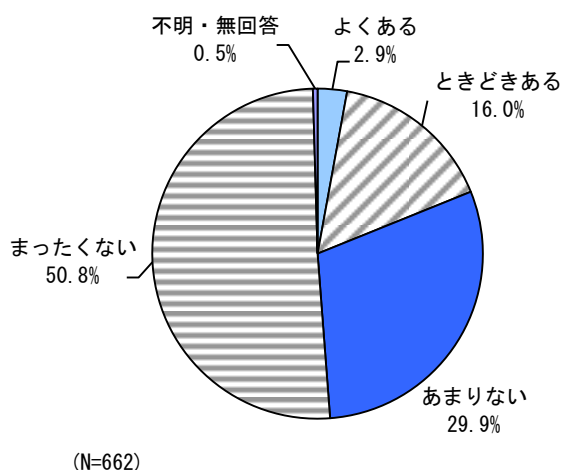
【表 住民税課税状況別 子どもの家事手伝いの状況】

		合 計	ほ と ん ど 毎 日 し て い る	週 に 3 ～ 4 回 は し て い る	週 に 1 ～ 2 回 は し て い る	月 に 1 ～ 2 回 は し て い る	ほ と ん ど し て い ない	不 明 ・ 無 回 答
全体	上段／実数	662	168	109	167	70	145	3
	下段／％	100.0	25.4	16.5	25.2	10.6	21.9	0.5
住 民 税 課 税 状 況	非課税世帯である	58	9	7	21	11	10	0
		100.0	15.5	12.1	36.2	19.0	17.2	0.0
	非課税世帯ではない	517	141	87	128	49	110	2
		100.0	27.3	16.8	24.8	9.5	21.3	0.4
	わからない	73	12	14	16	10	21	0
		100.0	16.4	19.2	21.9	13.7	28.8	0.0

(8) 登校をいやがっていないか

問21 お子さんは、「学校へ行きたくない」とか「学校を休みたい」と言うことがありますか。
(○は1つ)

【図 子どもは登校をいやがっていないか】

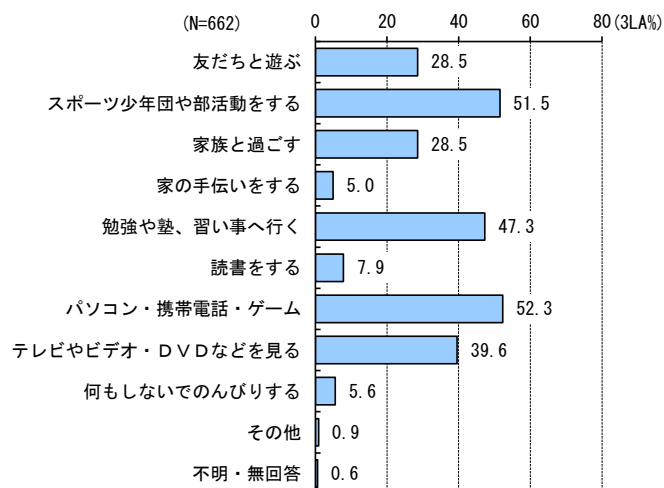


子どもが「学校へ行きたくない」とか「学校を休みたい」と言うことがあるかについては、「まったくない」が50.8%で最も多く、次いで「あまりない」が29.9%、「ときどきある」が16.0%となっています。

(9) 放課後や休日の過ごし方

問22 お子さんは、放課後（平日の余暇）を主にどのように過ごしていますか。（○は3つまで）

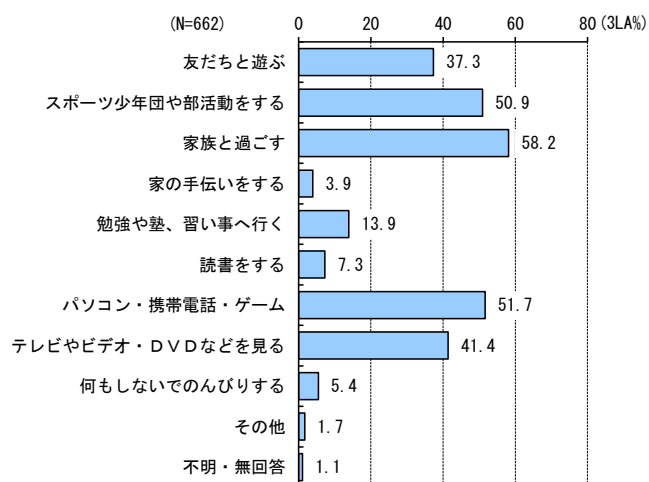
【図 子どもの平日の過ごし方】



平日の放課後を主にどのように過ごしているかについては、「パソコン・携帯電話・ゲーム」が 52.3%で最も多く、次いで「スポーツ少年団や部活動をする」が 51.5%、「勉強や塾、習い事へ行く」が 47.3%となっています。

問23 お子さんは、休日を主にどのように過ごしていますか。（○は3つまで）

【図 子どもの平日の過ごし方】

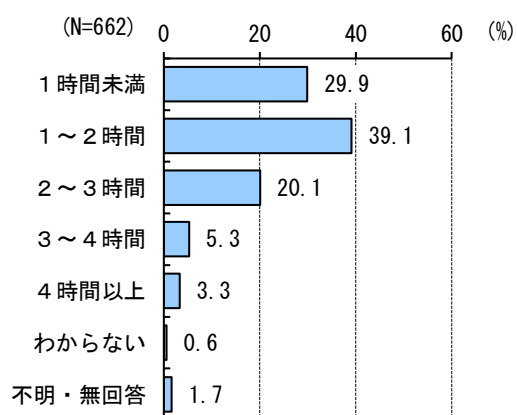


休日を主にどのように過ごしているかについては、「家族と過ごす」が 58.2%で最も多く、次いで「パソコン・携帯電話・ゲーム」が 51.7%、「スポーツ少年団や部活動をする」が 50.9%となっています。

(10) パソコン、ゲーム機などを1日の使用時間

問24 お子さんは、スマートフォンやタブレット端末、パソコン、ゲーム機などを1日のうち何時間くらい使用していますか。(○は1つ)

【図 パソコンやゲームの使用時間】



パソコン、ゲーム機などを1日のうち何時間くらい使用しているかについては、「1～2時間」が39.1%で最も多く、次いで「1時間未満」が29.9%、「2～3時間」が20.1%となっています。

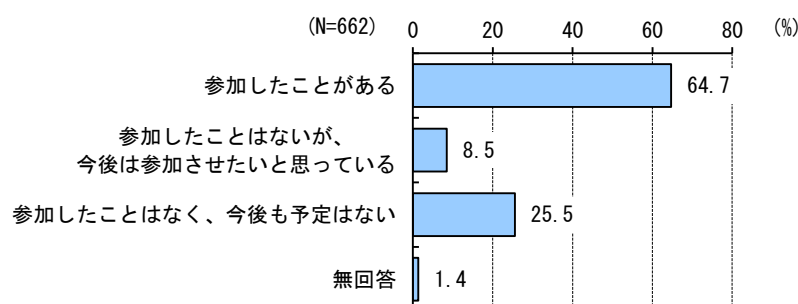
5. 地域活動やグループ活動について

(1) 地域活動やグループ活動への参加の有無

問25 お子さんは、地域活動やグループ活動などに参加されたことがありますか。(○は1つ)

地域活動やグループ活動への参加の有無は、「参加したことがある」が64.7%で最も多く、次いで「参加したことはなく、今後は参加させたいと思っている」が25.5%、「参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」が8.5%となっています。

【図 地域活動やグループ活動への参加の有無】



地域活動やグループ活動への参加について、子どもの学年別にみると、学年が上がるにつれて「参加したことがある」の割合は少なくなり、中学2年生では57.9%となっています。「参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」は小学年の方がわずかに多く9.2%となっています。「参加したことはなく、今後予定はない」は中学生では3分1を占めています。

【表 学年別 地域活動やグループ活動への参加の有無】

	全体	参加したことがある	参加したことはなく、今後は参加させたい	参加したことはなく、今後予定はない	不明・無回答
全体	662	428	56	169	9
上段／実数					
下段／%	100.0	64.7	8.5	25.5	1.4
小学5年生	292	212	27	49	4
	100.0	72.6	9.2	16.8	1.4
中学2年生	363	210	29	119	5
	100.0	57.9	8.0	32.8	1.4

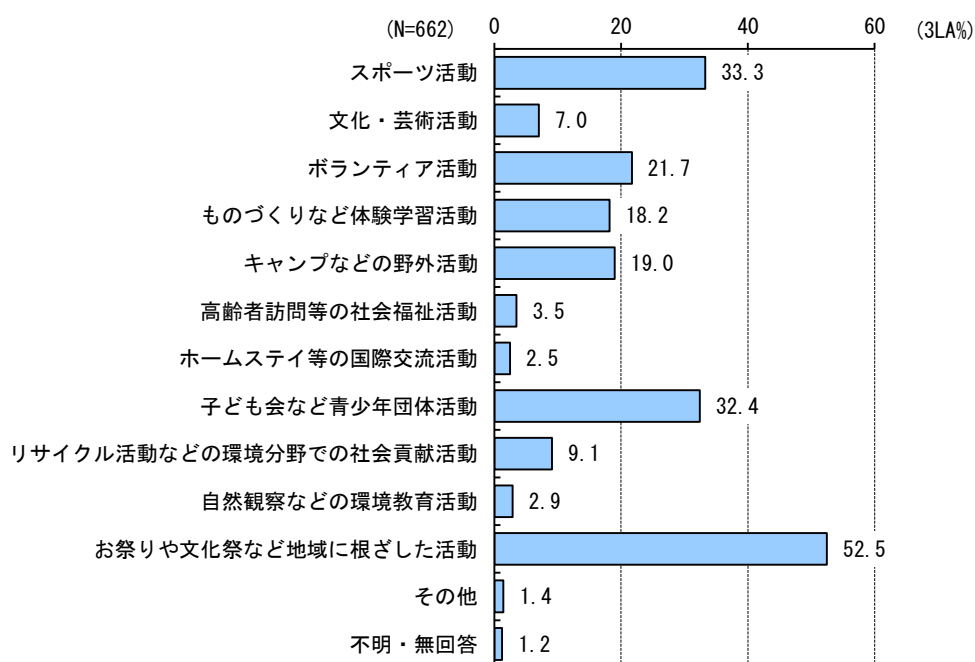
(2) 参加したことがある、もしくは参加したいと思っている地域活動やグループ活動

問25で「1」もしくは「2」に○をつけた方にうかがいます。

問25-1 参加したことがある、もしくは参加したいと思っている地域活動やグループ活動の種類は何ですか。(○は3つまで)

参加したことがある、もしくは参加したいと思っている地域活動やグループ活動は、「お祭りや文化祭など地域に根ざした活動」が52.5%で最も多く、次いで「スポーツ活動」が33.3%、「子ども会など青少年団体活動」が32.4%となっています。

【図 参加したことがある、もしくは参加したいと思っている地域活動やグループ活動】



【その他】

地域の清掃活動、地球いきいきプロジェクト（一般企業主催清掃活動）、地域の子ども会、市の交流学習 等

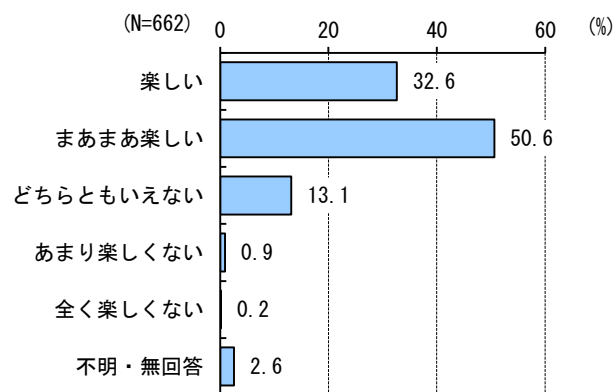
6. 子育て全般について

(1) 子育てが楽しいか

問26 子育ては楽しいですか。(○は1つ)

子育てが楽しいかについては、「まあまあ楽しい」が50.6%で最も多く、次いで「楽しい」が32.6%、「どちらともいえない」が13.1%となっています。

【図 子育てが楽しいか】



子育てが楽しいかについて、母親の就労状況別にみると、正規雇用のフルタイム就労とパートタイム・アルバイト等では「まあまあ楽しい」が最も多く、非正規雇用のフルタイム就労では「楽しい」が最も多くなっています。働いていないでは「まあまあ楽しい」が58.8%で最も多くなっています。

【表 母親の就労状況別 子育てが楽しいか】

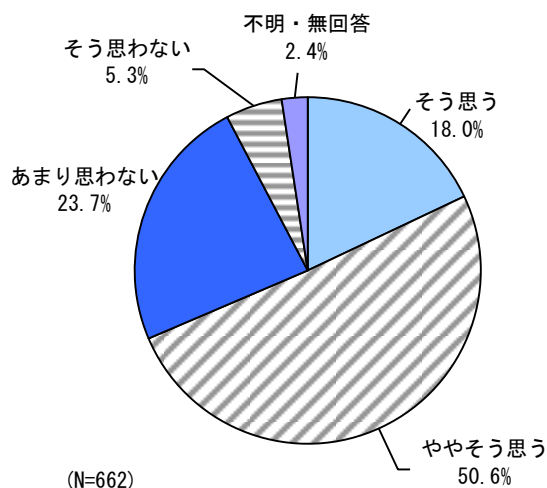
	全体	楽しい	まあまあ楽しい	どちらともいえない	あまり楽しくない	全く楽しくない	不明・無回答
全体 上段／実数	662	216	335	87	6	1	17
下段／%	100.0	32.6	50.6	13.1	0.9	0.2	2.6
母親の就労状況	正規雇用のフルタイムで就労(産休・育休・介護休業中を含む。)	236	84	127	18	1	6
		100.0	35.6	53.8	7.6	0.4	2.5
	非正規雇用のフルタイムで就労(産休・育休・介護休業中を含む。)	60	25	20	10	2	3
		100.0	41.7	33.3	16.7	3.3	5.0
	パートタイム・アルバイト等で就労(産休・育休・介護休業中を含む。)	265	83	130	42	3	7
		100.0	31.3	49.1	15.8	1.1	2.6
働いていない	68	17	40	10	0	0	1
	100.0	25.0	58.8	14.7	0.0	0.0	1.5

(2) 仕事と生活の調和がとれているか

問27 あなたの家庭では、仕事と生活の調和（ワークライフバランス）がとれていると感じますか。
（○は1つ）

仕事と生活の調和がとれているかについては、「ややそう思う」が 50.6%で最も多く、次いで「あまり思わない」が 23.7%、「そう思う」が 18.0%となっています。

【図 仕事と生活の調和がとれているか】



仕事と生活の調和がとれているかについて、母親の就労状況別にみると、いずれの就労形態でも「ややそう思う」が最も多くなっています。非正規雇用のフルタイムでは、他の就労形態と比べて「そう思う」の割合が最も高くなっています。

パートタイム・アルバイト等と働いていないでは、「ややそう思う」が 50.0%を超えています。

【表 母親の就労状況別 仕事と生活の調和がとれているか】

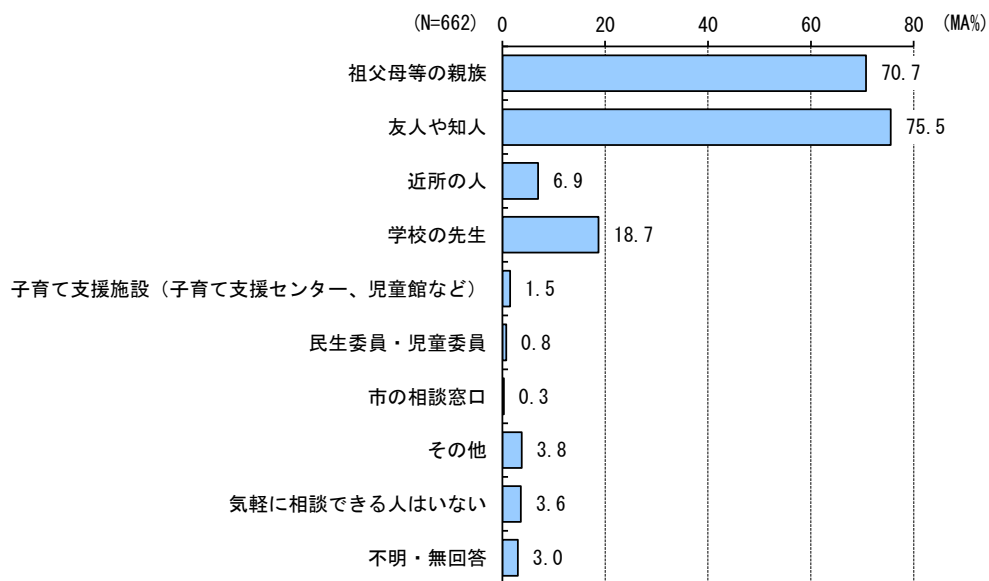
		全 体	そ う 思 う	や や そ う 思 う	い あ ま り 思 わ な	そ う 思 わ な い	不 明 ・ 無 回 答
全体 上段／実数		662	119	335	157	35	16
下段／%		100.0	18.0	50.6	23.7	5.3	2.4
母 親 の 就 労 状 況	正規雇用のフルタイムで就労（産休・育休・介護休業中を含む。）	236	31	107	73	19	6
		100.0	13.1	45.3	30.9	8.1	2.5
	非正規雇用のフルタイムで就労（産休・育休・介護休業中を含む。）	60	14	26	15	3	2
		100.0	23.3	43.3	25.0	5.0	3.3
	パートタイム・アルバイト等で就労（産休・育休・介護休業中を含む。）	265	57	145	48	8	7
	100.0	21.5	54.7	18.1	3.0	2.6	
	働いていない	68	13	39	12	3	1
		100.0	19.1	57.4	17.6	4.4	1.5

(3) 子育てに関して気軽に相談できる人

問28 お子さんの子育て（教育を含む。）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。
（〇はいくつでも）

子育てに関して気軽に相談できる人は、「友人や知人」が75.5%で最も多く、次いで「祖父母等の親族」が70.7%、「学校の先生」が18.7%となっています。

【図 子育てに関して気軽に相談できる人】



【その他】

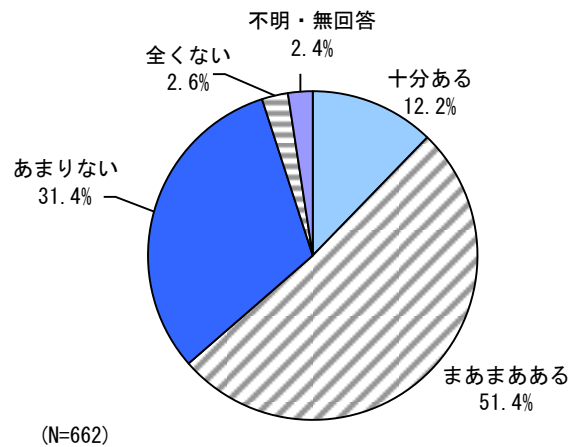
職場の同僚、夫・弟、塾の先生、姉妹・義理の姉妹、夫、医師・看護師、職場の上司、職場の同世代の子どもを育てている人など、先輩ママ 等

(4) ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間の有無

問29 ゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか。(○は1つ)

ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間の有無は、「まあまあある」が 51.4%で最も多く、次いで「あまりない」が 31.4%、「十分ある」が 12.2%となっています。

【図 ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間の有無】

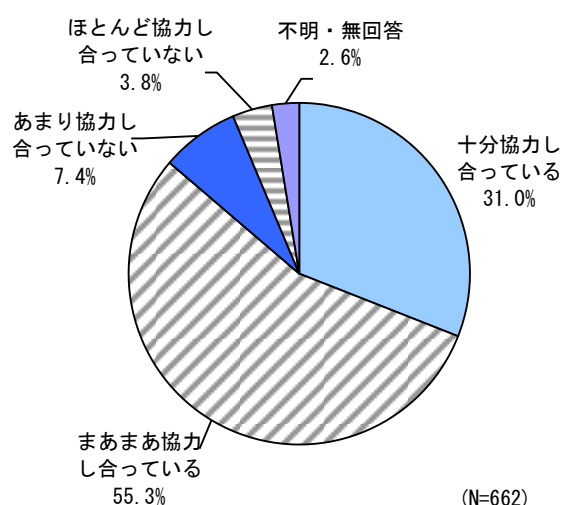


(5) 家族で協力して子育てをしているか

問30 家族で協力し合って子育てをしていますか。(○は1つ)

家族で協力して子育てをしているかについては、「まあまあ協力し合っている」が 55.3%で最も多く、次いで「十分協力し合っている」が 31.0%、「あまり協力し合っていない」が 7.4%となっています。

【図 家族で協力して子育てをしているか】



家族で協力し合って子育てをしているかについて、母親の就労状況別にみると、いずれの就労形態でも「まあまあ協力し合っている」が50%を超えて最も多くなっています。

正規雇用のフルタイムでは「十分協力し合っている」が他の就労形態に比べて最も多くなっています。

働いていないでは「まあまあ協力し合っている」が6割を超えて多くなっています。

【表 母親の就労状況別 家族で協力して子育てをしているか】

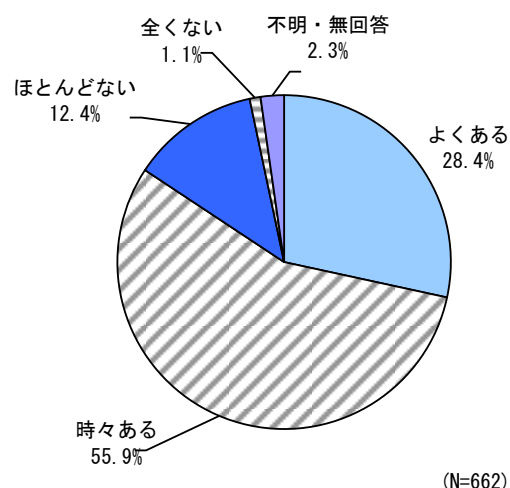
		全体	十分協力し合っている	まあまあ協力し合っている	あまり協力し合っていない	ほとんど協力し合っていない	不明・無回答
全体	上段／実数	662	205	366	49	25	17
	下段／%	100.0	31.0	55.3	7.4	3.8	2.6
母親の就労状況	正規雇用のフルタイムで就労(産休・育休・介護休業中を含む。)	236	87	118	14	10	7
		100.0	36.9	50.0	5.9	4.2	3.0
	非正規雇用のフルタイムで就労(産休・育休・介護休業中を含む。)	60	20	32	3	3	2
		100.0	33.3	53.3	5.0	5.0	3.3
パートタイム・アルバイト等で就労(産休・育休・介護休業中を含む。)		265	73	156	23	7	6
		100.0	27.5	58.9	8.7	2.6	2.3
働いていない		68	16	42	7	2	1
		100.0	23.5	61.8	10.3	2.9	1.5

（６）地域の人から声をかけられる頻度

問31 地域の人から「子どもが大きくなったね。」などと声をかけられることがありますか。（○は１つ）

【図 地域の人から声をかけられる頻度】

地域の人から声をかけられる頻度は、「時々ある」が 55.9%で最も多く、次いで「よくある」が 28.4%、「ほとんどない」が 12.4%となっています。



地域の人から声をかけられる頻度について、居住地区別にみると、「よくある」は津田地区が最も多く、大川地区、寒川地区と続いています。一方、「ほとんどない」は志度地区が最も多く、津田地区、長尾地区と続いています。

【表 居住地区別 地域の人から声をかけられる頻度】

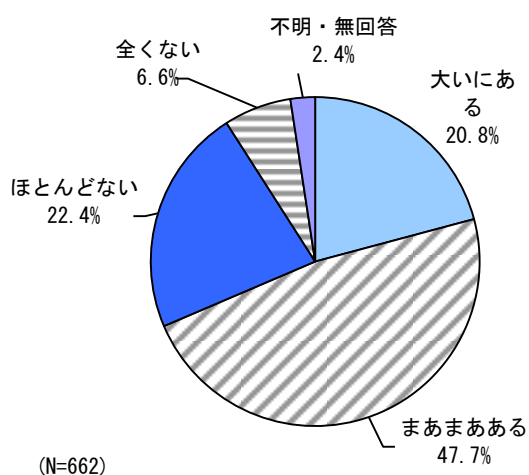
		全体	よくある	時々ある	ほとんどない	全くない	不明・無回答
全体		662	188	370	82	7	15
上段／実数							
下段／%		100.0	28.4	55.9	12.4	1.1	2.3
居住地区	津田地区	58	23	26	8	0	1
		100.0	39.7	44.8	13.8	0.0	1.7
	大川地区	86	28	43	10	1	4
		100.0	32.6	50.0	11.6	1.2	4.7
	志度地区	241	64	137	34	3	3
		100.0	26.6	56.8	14.1	1.2	1.2
	寒川地区	92	25	53	9	1	4
		100.0	27.2	57.6	9.8	1.1	4.3
	長尾地区	175	45	105	21	1	3
		100.0	25.7	60.0	12.0	0.6	1.7

(7) 周囲の人に支えられて子育てをしているという実感の有無

問32 周囲の人（近隣、友人）に支えてもらって子育てをしているという実感がありますか。
（○は1つ）

周囲の人に支えられて子育てをしているという実感の有無は、「まあまあある」が47.7%で最も多く、次いで「ほとんどない」が22.4%、「大いにある」が20.8%となっています。

【図 周囲の人に支えられて子育てをしているという実感の有無】



周囲の人に支えられて子育てをしているという実感について、居住地区別にみると、「大いにある」は津田地区が最も多く、大川地区、志度地区と続いています。

一方、「ほとんどない」は長尾地区が最も多く、志度地区、寒川地区と続いています。

【表 居住地区別 周囲の人に支えられて子育てをしているという実感の有無】

		全体	大いにある	まあまあある	ほとんどない	全くない	不明・無回答
全体		662	138	316	148	44	16
上段／実数							
下段／%		100.0	20.8	47.7	22.4	6.6	2.4
居住地区	津田地区	58	18	25	10	4	1
		100.0	31.0	43.1	17.2	6.9	1.7
	大川地区	86	21	42	14	5	4
		100.0	24.4	48.8	16.3	5.8	4.7
	志度地区	241	53	113	55	17	3
		100.0	22.0	46.9	22.8	7.1	1.2
居住地区	寒川地区	92	14	49	16	9	4
		100.0	15.2	53.3	17.4	9.8	4.3
居住地区	長尾地区	175	31	84	49	8	3
		100.0	17.7	48.0	28.0	4.6	1.7

7. 子どもの進学について

((1) 子どもの進学について

問33 お子さんについて、将来どこまで進学させたいと思いますか。(○は1つ)

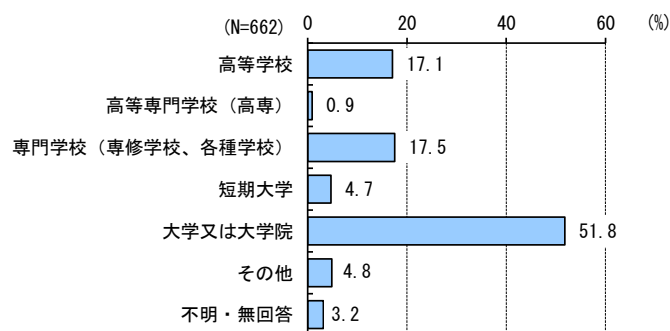
将来どこまで進学させたいと思うかは、「大学又は大学院」が51.8%で最も多く、次いで「専門学校（専修学校、各種学校）」が17.5%、「高等学校」が17.1%となっています。

「将来どこまで進学させたいか」を住民税課税状況別にみると非課税世帯では「高等学校」が3割台、課税世帯、（課税状況が）わからない世帯ともに「大学又は大学院」が3割台～5割台で最も多くなっています。

「将来どこまで進学させたいか」と住民税課税状況の関連を統計的に検証（カイ二乗検定）したところ、2つの項目に関連があるという結果になっています。

特に、非課税世帯では「高等学校」まで進学させたい、課税世帯では「大学又は大学院」まで進学させたいという結果になっています。

【図 将来どこまで進学させたいか】



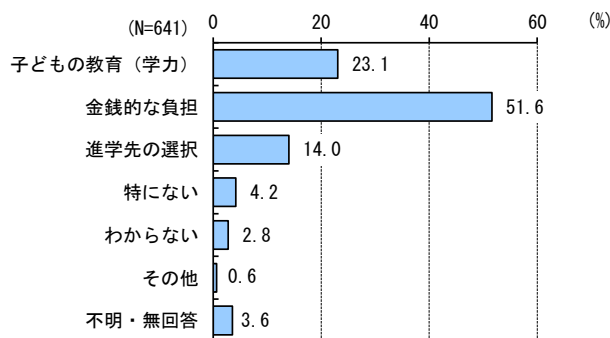
【表 住民税課税状況別 将来どこまで進学させたいか】

		合計	高等学校	高等専門学校 (高専)	専門学校 (専門学校、各種学校)	短期大学	大学又は大学院	その他	不明・無回答
全体	上段／実数	662	113	6	116	31	343	32	21
	下段／%	100.0	17.1	0.9	17.5	4.7	51.8	4.8	3.2
住民税課税状況	非課税世帯である	58	19	0	11	5	17	5	1
		100.0	32.8	0.0	19.0	8.6	29.3	8.6	1.7
	非課税世帯ではない	517	66	6	90	25	293	21	16
		100.0	12.8	1.2	17.4	4.8	56.7	4.1	3.1
	わからない	73	24	0	12	1	27	6	3
		100.0	32.9	0.0	16.4	1.4	37.0	8.2	4.1

(2) 進学する際に心配なこと

問33-1 問33で選んだ学校に進学する際、もっとも心配なことは何ですか。(○は1つ)

【図 進学に際し心配なこと】



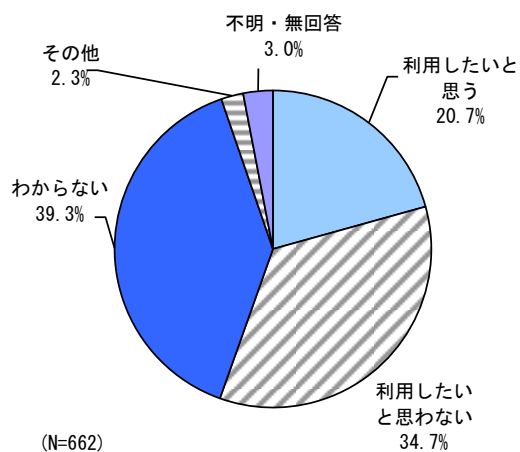
進学する際、もっとも心配なことは「金銭的な負担」が51.6%で最も多く、次いで「子どもの教育（学力）」が23.1%、「進学先の選択」が14.0%となっています。

8. 子ども食堂について

(1) 「子ども食堂」の利用意向

問34 子どもが1人で食事をする「孤食」を減らし、地域における子どもの居場所づくりと子育て支援を目的とする「子ども食堂」の取組が全国的に広がりつつあります。お住まいの地域に同様の取組があれば利用したいと思いますか。(〇は1つ)

【図 子ども食堂の利用意向】



子ども食堂の利用意向については、「わからない」が39.3%で最も多く、次いで「利用したいと思わない」が34.7%、「利用したいと思う」が20.7%となっています。

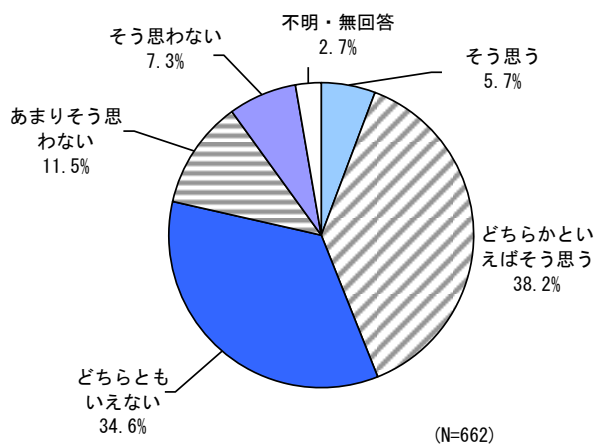
9. さぬき市での子育てについて

(1) さぬき市は子育てしやすいまちだと思うか

問35 さぬき市は子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

さぬき市は子育てしやすいまちだと思うかについては、「どちらかといえばそう思う」が38.2%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が34.6%、「あまりそう思わない」が11.5%となっています。

【図 さぬき市は子育てしやすいまちだと思うか】



さぬき市は子育てしやすいまちだと思うかについて、居住地区別にみると、「そう思う」は寒川地区が最も多く、大川地区と志度地区が続いています。

「そう思わない」は志度地区が1割を超えて多くなっています。

【表 居住地区別 さぬき市は子育てしやすいまちだと思うか】

		全体	そう 思う	ばど そち うら か とい え	な ど ち ら と も い え	な あ ま り そ う 思 わ	そ う 思 わ ない	不 明 ・ 無 回 答
全体		662	38	253	229	76	48	18
上段／実数								
下段／%		100.0	5.7	38.2	34.6	11.5	7.3	2.7
居住地区	津田地区	58	3	25	23	5	1	1
		100.0	5.2	43.1	39.7	8.6	1.7	1.7
	大川地区	86	5	45	17	10	5	4
		100.0	5.8	52.3	19.8	11.6	5.8	4.7
	志度地区	241	14	80	85	33	26	3
		100.0	5.8	33.2	35.3	13.7	10.8	1.2
居住地区	寒川地区	92	6	35	35	6	5	5
		100.0	6.5	38.0	38.0	6.5	5.4	5.4
居住地区	長尾地区	175	8	65	68	19	11	4
		100.0	4.6	37.1	38.9	10.9	6.3	2.3

（２）さぬき市の子育て環境や支援についてどう感じているか

問36 さぬき市の子育て環境や支援についてどのように感じていますか。（○はそれぞれ１つ）

①住環境や地域コミュニティについては、「まあまあ良い」が40.9%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が37.8%、「あまり良くない」が9.1%となっています。

②道路や公共交通網の整備については、「どちらともいえない」が34.6%で最も多く、次いで「まあまあ良い」が29.6%、「あまり良くない」が19.9%となっています。

③公園や児童館などの遊び場については、「どちらともいえない」が34.4%で最も多く、次いで「あまり良くない」が27.5%、「良くない」が17.7%となっています。

④母子保健事業や地域医療体制については、「どちらともいえない」が46.7%で最も多く、次いで「まあまあ良い」が30.2%、「あまり良くない」が9.5%となっています。

⑤幼稚園や保育所などの教育・保育サービスについては、「まあまあ良い」が45.9%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が34.7%、「良い」が8.5%となっています。

⑥学校施設や教育環境の整備については、「まあまあ良い」が49.2%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が25.8%、「良い」が10.4%となっています。

⑦児童手当や医療費助成等の経済的支援については、「まあまあ良い」が36.7%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が29.5%、「良い」が12.4%となっています。

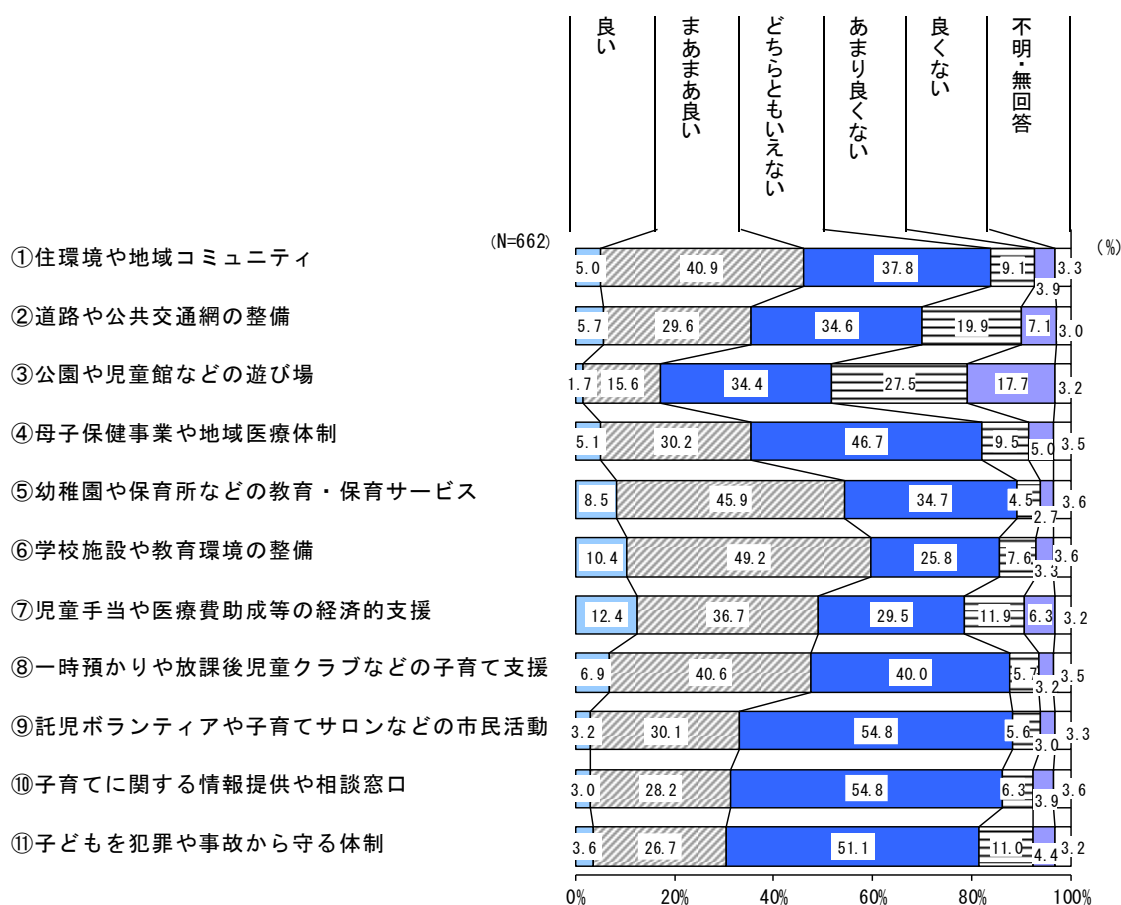
⑧一時預かりや放課後児童クラブなどの子育て支援については、「まあまあ良い」が40.6%で最も多く、次いで「どちらともいえない」が40.0%、「良い」が6.9%となっています。

⑨託児ボランティアや子育てサロンなどの市民活動については、「どちらともいえない」が54.8%で最も多く、次いで「まあまあ良い」が30.1%、「あまり良くない」が5.6%となっています。

⑩子育てに関する情報提供や相談窓口については、「どちらともいえない」が54.8%で最も多く、次いで「まあまあ良い」が28.2%、「あまり良くない」が6.3%となっています。

⑪子どもを犯罪や事故から守る体制については、「どちらともいえない」が51.1%で最も多く、次いで「まあまあ良い」が26.7%、「あまり良くない」が11.0%となっています。

【図 さぬき市の子育て環境や支援をどう感じているか】

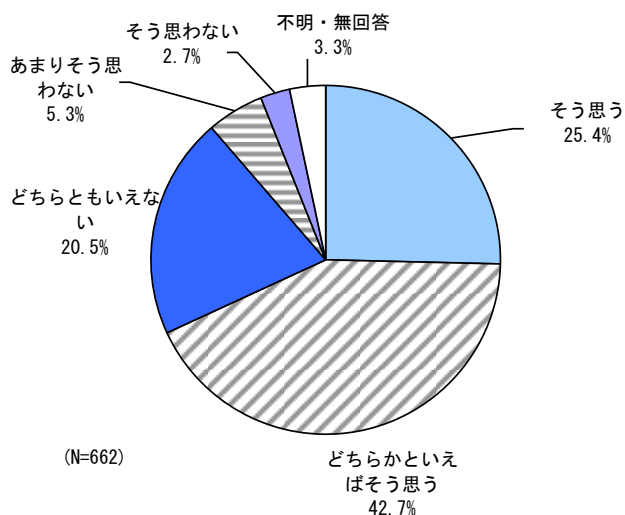


(3) 今後もさぬき市で子育てをしていきたいか

問 37 今後もさぬき市で子育てをしていきたいですか。(○は1つ)

【図 さぬき市で子育てをしていきたいか】

今後もさぬき市で子育てをしていきたいですかについては、「どちらかといえばそう思う」が42.7%で最も多く、次いで「そう思う」が25.4%、「どちらともいえない」が20.5%となっています。



VI. 自由意見のまとめ

1. 就学前児童の保護者

項目	件数
公園の整備・充実	136
幼稚園・保育園等の保育・預かり時間の延長	43
全天候型施設の整備	10
道路整備・安全性の確保	9
経済的負担の軽減	8
医療運営体制の充実(申請手続きの簡素化等)	7
放課後児童クラブの充実(受入条件、設備、立地、費用等)	7
病児保育の利用可能人数を増やしてほしい	6
病児・病後児対応の充実	6
保育料無償化を全員に適用すべき	6
子育て支援の情報発信や声かけの充実	5
アンケート内容が分かりにくく、長い	3
障害児に対する支援の充実	3
長期休暇における幼稚園の園庭開放	3
アンケート結果を反映してほしい	3
トイレの利便性の向上	2
健診時のこどもの発達度のチェック方法の工夫	2
乳幼児医療費受給資格年齢の拡大	2
預かり保育料の無償化	2
保育料の公平性の確保	2
健康診査の診察時間を午前中にしてほしい	2
公立保育所の増設	2
保育料無償化の早期化	2
小学校バス通学の条件緩和	2
保育料の軽減	2
放課後子ども教室の充実	1
ひとり親家庭への経済的支援の充実(児童扶養手当等の見直しや児童手当等の拡充)	1
児童虐待の問題に力を入れるべき	1
少人数ならではの園生活を楽しんでくれたらと思う	1
幼稚園における送迎の時間帯の工夫(学年によって異なる)	1
子育ての相談体制の充実	1
母子の身近な生活をより詳しくより身近で考えられる専門職を配置するべき	1
子育て支援センターを土曜日も開放してほしい	1
役所が5時すぎに閉庁するので気軽に利用できない	1
子どもの人数の地域差の解消	1
幼稚園には幼稚園の良さが、保育園には保育園の良さがあるのに、わざわざ子ども園にしなくてもよかったのでは	1
幼い子どもとも一緒にゆっくりと食事ができるお店を増やしてほしい	1
児童手当の拡充	1
18時30分までみてもらえる保育園に入れないと復職がとても厳しい	1
母子・父子家庭の状況把握を正確にしてほしい	1
津田保健センターの2階の下駄箱の横に椅子を置いてほしい	1
子育て支援について満足している(遊びに連れて行く場所、支援センター、児童館の多様なイベントなど)	1
信頼できる病院がない	1
保護者の交流の場の整備	1
就学前児童と小学生の支援サービスの格差解消	1
登下校の安全性の確保(災害対策等を含む)	1
給食費の無料化	1
通常保育を1か月勤務100時間程度に変更してほしい	1
幼稚園、保育園を自由に選択できるようにしてほしい	1
幼稚園における長期休暇等の給食がほしい	1
児童扶養手当の充実	1
子育て世代の定住施策の充実	1
児童館職員の質の向上	1
医療費助成の充実	1
多子世帯への一時保育の助成	1
子連れで入れる飲食店がもっとほしい	1
養育等の不安、孤独感を抱える保護者への寄り添い	1

項目	件数
小学校低学年における居場所の確保	1
習いごとの情報発信の充実	1
生活診察の先生が厳しすぎる	1
児童館の土曜開館	1
健康診査の診察地域を地区にしてほしい	1
さぬき市民病院で予約していないため診察を断られた	1
さぬき市民病院で不妊治療をできるようにしてほしい	1
子育てに対する職場の理解が足りない(資格取得、残業、出張)	1
3歳未満の保育料の無償化	1
ふるさと納税で歳入を増やして、ぜひ子育て支援に使ってください	1
幼稚園の預かり保育料を収入別にしてほしい	1
夜間・一時預かりの充実	1
働き方の多様化に対応した保育施設の整備(土日、夜間就業など)	1
就学前に(5歳児健診時に)発達検査を実施してほしい	1
希望保育所に入れなくて遠くの保育所に通っているのが大変	1
幼稚園の預かり保育を無償化	1
幼稚園は休みがあるので不便	1
母親のリフレッシュできる場の確保	1
発達障害に対する啓発	1
図書館の充実	1
幼稚園、保育園に通う保護者の交流の場の確保	1
畑等で枯れ葉や木などを昼夜問わず焼いている方がいる	1
幼稚園における遊具の整備	1
「子どものための行事休暇」の創設	1
保育所と幼稚園では目的が違うため、働く親にとっては保育所に預けるという選択ができる環境になってほしい	1
保育園、幼稚園の質の格差の解消	1
ADHDの早期発見と療育の充実	1
地域経済を活性化させることで、子育て世代が地元で就労したり、収入増になったりし、安心感が増す	1
基礎学力が定着するよう学習環境の整備	1
働く女性への理解促進	1
発達支援の病院が市内にほしい	1
行事の日程の工夫(重ならないように)	1
地域包括の子育て支援版つくってほしい	1
子育て世代が参加しやすい町おこしがあればよい	1
子育てサロンの担当者の対応改善	1
認定こども園の充実	1
市独自の教育サービスの提供	1
こども園の教育方針を見直し(運動、英語、音楽等)	1
第2子に対しての保育料が他の市や町に比べて高い。第1子が小学校に上がると満額払わないといけな	1
幼稚園の預かり代の公平性の確保	1
虐待の解消	1
0歳、1歳児混合クラスは無理がある	1
「サービス」に加えて声かけをしていけるような仕組みをもっと活発にできればと思う	1
地域のイベントのネット配信	1
高齢者の交通事故対策	1
子育て相談の充実	1
さぬき市子育て支援のFBとても充実している	1
PTA活動等の負担軽減	1

2. 小学生児童の保護者

項目	件数
公園の整備・充実	63
放課後児童クラブの充実(受入条件、設備、立地、費用等)	36
道路整備・安全性の確保	13
医療費助成の充実	10
公共交通(バスなど)の充実	8
子育て支援の情報発信や声かけの充実	6
PTA活動等の負担軽減	4
子育て支援サービスの充実	4
登下校の安全性の確保(災害対策等を含む)	3
児童館を6年生まで利用できるようにしてほしい	3
授業以外の学習支援の充実	3
学校統廃合により不便になっている	2
いじめの把握と対応	2
図書館の充実	2
子どもの反抗期に困っている	2
児童館の職員の待遇改善	2
児童館の設置・充実	3
放課後の校庭開放	2
放課後子ども教室の充実	2
子どもの交流の場がない	1
子育て相談の充実	1
長期休暇に利用できる場所がほしい	1
こども園も小学校もきれいで過ごしやすい	1
祖父母の協力で恵まれた環境にいる	1
障害児に対する支援の充実	1
保育料等の軽減(兄弟等)	1
学費の負担軽減	1
子ども手当てを世帯主の配偶者でも受け取れるようにしてほしい	1
英語教育の充実	1
学校指定用品(体操服等)の低価格化	1
多子世帯の経済的負担の軽減	1
教員の質の向上	1
子ども食堂の整備	1
トイレの老朽化の改善	1
病児保育の利用可能人数を増やしてほしい	1
地域主催のお花教室を開催してほしい	1
ゲーム依存への対応	1
精神疾患に対する啓発	1
薬局の設置	1
学校選択制の整備	1
病児・病後児対応の充実	1
放課後等ディサービスの利用日数を増やしてほしい	1
不妊に対する啓発	1
家賃補助の充実	1

3. 小5・中2の保護者

項目	件数
公園の整備・充実	23
医療費助成の充実	19
公共交通(バスなど)の充実	12
道路整備・安全性の確保	6
子育て支援サービスの充実	5
学習支援の充実	4
教育の充実	4
子育て相談の充実	4
図書館の充実	2
定住施策の充実	2
部活動の充実	2
不登校児童・生徒への支援	2
保育料等の軽減	2
一時預かり等の充実	2
母子・父子家庭の状況把握を正確にしてほしい	2
PTA活動等の負担軽減	2
体育施設の整備	1
放課後児童クラブの充実	1
医療運営体制の充実(申請手続きの簡素化等)	1
放課後の居場所の整備	1
まちづくりを考えていきたい	1
公衆電話の整備	1
薬局の設置	1
子育て支援の情報発信や声かけの充実	1
交流の場としての喫茶の設置	1
制服代の負担軽減	1
高校における給食の提供	1
ゲーム依存への対応	1
子ども食堂の整備	1
子育て世代の意見をもっと聞いてほしい	1
ツインパルながおのプールをなくさないでほしい	1
学校、行政、地域の対応の充実	1
子育てサークルの活発化	1
児童館の設置	1
登下校の安全性の確保(災害対策等を含む)	1

VII. 資料編（調査票）